

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

REGZA

レグザブルーレイ

東芝ブルーレイディスクレコーダー取扱説明書

形名 **DBR-Z520**
DBR-Z510



お客様登録サービス「Room1048」に登録をお願いします！

Room1048は東芝デジタル商品のお客様登録サービス[※]です。
ご登録いただくと、さまざまなサービスやサポートが受けられます。
※ お客様登録は、Web限定のサービスです。

>>>ご登録はこちらから！ <<<

<http://toshibadirect.jp/room1048/>

キャンペーン情報も
こちらをご覧ください。

- ❑ 電源を「入」にしたとき
電源を入れたあと、画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。
- ❑ 本機の操作で「わからない」「困った！」「そんなときは…」
「困ったときは」122頁、「総合さくいん・用語解説」137頁をご覧ください。
- ❑ 必ず最初に「安全上のご注意」準備編 6頁～9頁をご覧ください。
本書では「本機の操作」などについて説明しています。
- ❑ このたびは東芝ブルーレイディスクレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
お求めのブルーレイディスクレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

操作編

はじめに： 2

視聴する： 17

録画する： 20

再生する： 42

編集する： 56

ダビングする： 70

外部機器を使う： 80

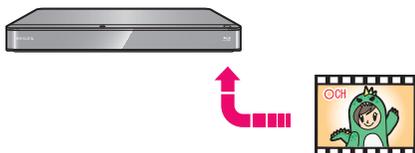
さまざまな情報： 94

本機の機能について

便利な録画機能

2番組を同時に録画

番組が重なっても大丈夫！



- ハイビジョン画質のまま、2つの番組を同時に録画できます。 **31**

「番組表」で録画予約



録画を押すだけ

- お好きな番組を選んで、簡単に予約できます。 **25**

USB-HDDに録画

外付け USB-HDD



- 通常録画用USB-HDDをつなぐとUSB-HDDにも録画したり、ダビングしたりできます。 **83**

ネットdeレック機能

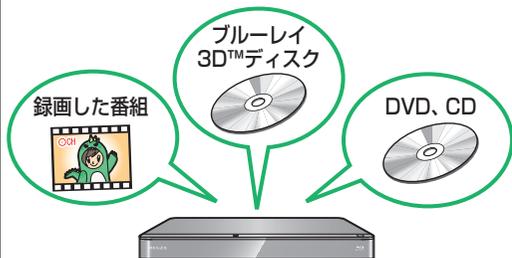
スカパー！プレミアムサービスチューナー
または
CATV(ケーブルテレビ)チューナー



- スカパー！プレミアムサービスチューナーまたはCATV(ケーブルテレビ)チューナーの番組をハイビジョン画質で録画やダビングできます。 **38**

番組やディスクの再生

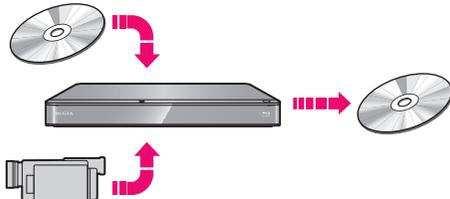
ブルーレイなどの再生



- 録画した番組や、3D映像のブルーレイディスクなど、さまざまな映像を再生できます。 **42** **46**

さまざまなダビング

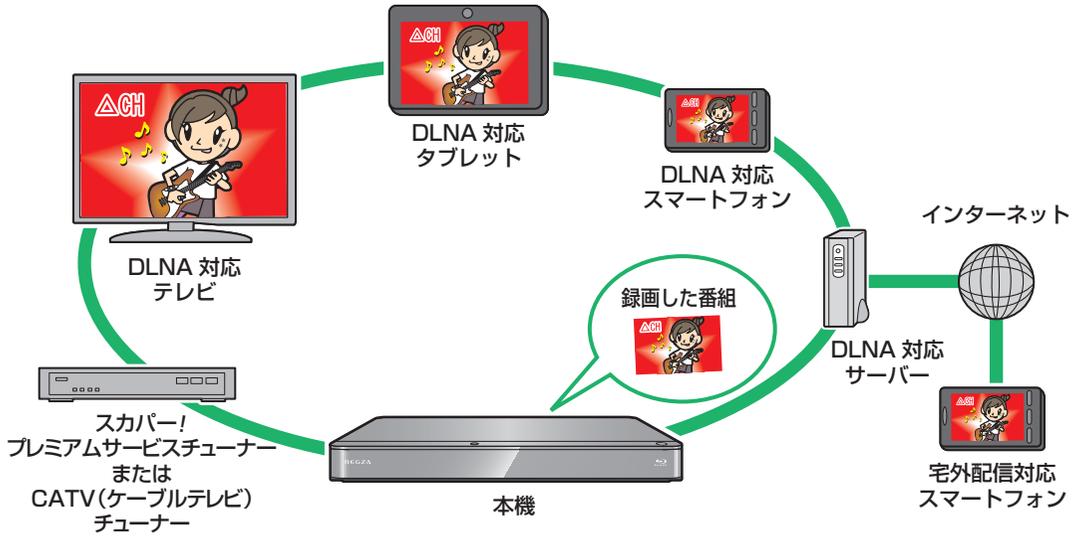
さまざまな方法でダビング



- ディスクにダビングした映像やビデオカメラの映像を、内蔵HDDにダビングできます。 **70**
- ディスクの容量に合わせてダビング(ぴったりダビング)できます。 **72**

ネットワークにつなぐ便利機能

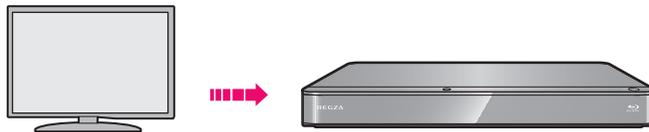
ネットワーク環境につないで本機を使いこなす



- ネットワーク環境につなぐと、さまざまな機能をお楽しみいただけます。準備編 **42**
 - ・ 本機に録画した映像を、タブレットやスマートフォン、メディアプレーヤーなどのDLNA対応機器で視聴できます。(レグザリンクシェア機能) **86**
 - ・ 本機に録画した映像を、別の部屋のテレビなどで視聴できます。(ネットdeサーバーHD)
 - ・ 東芝レコーダー(またはレグザサーバー)との間でダビングできます。
 - ・ 宅外配信の操作方法は、以下のホームページをご覧ください。
http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

レグザリンクで広がる機能

HDMI ケーブルやネットワークでレグザとつなぐ



- 対応する東芝テレビ「REGZA」シリーズと接続すると、以下の機能などをお使いいただけます。
 - ・ リモコン1つで、テレビと本機を操作できます。準備編 **54**
 - ・ テレビに録画した番組を、本機のHDDにダビングできます。 **80**
- レグザリンク対応のREGZAシリーズ機種については、当社ホームページでご確認ください。
http://www.toshiba.co.jp/regza/link/regzalink_control.html

はじめに **2**

| | |
|--------------------|----|
| 本機の機能について..... | 2 |
| お使いになる前に..... | 7 |
| 本書で使用するマークの意味..... | 7 |
| 各部のなまえとはたらき..... | 8 |
| 本機前面..... | 8 |
| リモコン..... | 9 |
| メディアを用意する..... | 10 |
| ディスクの入れかた..... | 10 |
| USB機器と接続する..... | 10 |
| 画面表示の見かた..... | 11 |
| 表示されるアイコンについて..... | 12 |
| スタートメニューについて..... | 13 |
| 簡単モードについて..... | 14 |
| 「簡単モード」に切り換える..... | 14 |
| 「簡単モード」を使う..... | 14 |

視聴する **17**

| | |
|---------------------------|----|
| テレビ番組を見る..... | 17 |
| 放送中の番組を見る..... | 17 |
| チャンネルを選ぶ..... | 17 |
| 選局ガイドからチャンネルを選ぶ..... | 17 |
| 番組表からチャンネルを選ぶ..... | 17 |
| テレビ放送に連動したデータ放送を見る..... | 18 |
| 独立データ放送やラジオ放送を楽しむ..... | 18 |
| 視聴中の番組の音声を切り換える..... | 18 |
| 視聴中の番組の字幕を切り換える..... | 18 |
| 視聴中の番組のアングルを切り換える..... | 19 |
| マルチ番組の映像、音声などを切り換える..... | 19 |
| 視聴中の番組の画質を切り換える..... | 19 |
| 視聴中の放送のアンテナレベルを確認する..... | 19 |
| デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する..... | 19 |

録画する **20**

| | |
|-----------------------------|----|
| 録画の前に..... | 20 |
| 録画するメディアについて..... | 20 |
| 録画モードについて..... | 20 |
| 放送中の番組を録画する..... | 21 |
| 番組表について..... | 22 |
| 番組表を表示する..... | 22 |
| 番組表の表示を切り換える..... | 23 |
| 番組のジャンルを色分けして表示する..... | 24 |
| 指定した日時の番組表を表示させる..... | 24 |
| 番組の詳細内容を確認する..... | 24 |
| 番組表からワンタッチで録画予約する(一発予約).... | 25 |
| 番組表での録画モードを変更する..... | 25 |
| 番組を検索して予約する..... | 26 |
| 同じ番組名を検索して予約する..... | 27 |
| 番組表からお好みの設定で予約する(番組表予約).... | 28 |
| 手動で入力して予約する(時刻指定予約)..... | 30 |
| 番組を同時に録画する..... | 31 |
| 予約を確認・変更・削除する..... | 32 |
| 設定済みの予約を確認する..... | 32 |
| 設定済みの予約の内容を変更する..... | 33 |
| 一時的に毎週/毎日録画をやめる..... | 34 |
| 不要な予約を取り消す..... | 34 |
| 録画を一時停止・停止する..... | 35 |
| 自動で録画する(おまかせ自動録画)..... | 36 |
| ネットdeレック機能で録画する..... | 38 |
| 録画についての補足説明..... | 40 |

再生する 42

| | |
|--|-----------|
| 録画した番組を再生する..... | 42 |
| 再生開始位置について..... | 43 |
| 録画した番組の一覧(録画リスト画面)について..... | 44 |
| ディスクを再生する..... | 46 |
| ブルーレイディスクやDVDを再生する..... | 46 |
| ブルーレイ3D™ディスクを再生する..... | 46 |
| AVCHD方式の動画が記録された ディスクを再生する..... | 46 |
| 音楽用CDを再生する..... | 47 |
| 番号を指定してから再生する..... | 47 |
| ディスク情報を確認する..... | 47 |
| 再生するときの操作..... | 48 |
| 速度を変えて再生する..... | 48 |
| 見たい番組や場面までとばす(頭出し)..... | 49 |
| 繰り返して見る..... | 50 |
| プレイリストを再生する..... | 50 |
| 録画中の番組を最初から見る..... | 50 |
| 再生するとき便利な機能..... | 51 |
| 音声(言語)、字幕(言語)、 カメラアングル(映像)を切り換える..... | 51 |
| 再生映像のノイズを低減する..... | 52 |
| 再生映像の標準画質を鮮明な画質に補正する..... | 52 |
| BD-Videoの子画面を切り換える..... | 52 |
| BD-Videoのバーチャル・パッケージを利用する..... | 53 |
| PINコードを入力する..... | 53 |
| 写真を再生する(スライドショー)..... | 54 |
| 再生についての補足説明..... | 55 |

編集する 56

| | |
|-------------------------------------|-----------|
| 編集の前に..... | 56 |
| 本機のできる編集について..... | 56 |
| チャプターを編集する..... | 57 |
| チャプターを分割する..... | 57 |
| チャプターを結合する..... | 57 |
| チャプターを削除する..... | 57 |
| チャプター表示からチャプターを編集する..... | 58 |
| 番組を分割・結合する..... | 59 |
| 番組を分割する..... | 59 |
| 番組を結合する..... | 59 |
| 気に入った場面だけを集める(プレイリスト作成)..... | 60 |
| プレイリストを自動で作る..... | 60 |
| 偶数または奇数番号のチャプターで プレイリストを作る..... | 60 |
| お好みのプレイリストを作る..... | 60 |
| 番組名を変更する・番組を保護する..... | 62 |
| 番組名を変更する..... | 62 |
| 番組を保護する..... | 62 |
| 見終わった番組を削除する..... | 63 |
| 番組を削除する..... | 63 |
| 番組をフォルダで管理する..... | 64 |
| 【未分類】フォルダについて..... | 64 |
| 【ジャンル】フォルダについて..... | 64 |
| フォルダを作る..... | 64 |
| フォルダの名前を変更する..... | 64 |
| 番組を他のフォルダに追加する..... | 64 |
| フォルダから番組やプレイリストを削除する..... | 65 |
| フォルダを解体する..... | 66 |
| フォルダの順番を変更する..... | 66 |
| フォルダに入っている番組について..... | 66 |
| 録画した番組の画質を変換する(録画モード変換)..... | 67 |
| 文字入力のしかた..... | 68 |

ダビングする 70

| | |
|-----------------------------|----|
| 目的別ダビングガイド..... | 70 |
| 番組を1つだけダビングする(かんたんダビング).... | 71 |
| 複数の番組をまとめてダビングする..... | 72 |
| ダビングについての補足説明..... | 74 |
| ダビング制限について..... | 74 |
| 画質(録画モード)とダビング速度について..... | 75 |
| ダビング速度について..... | 78 |
| 「コピー」と「移動」について..... | 78 |

外部機器を使う 80

| | |
|--|----|
| 東芝テレビからダビングする (レグザリンクダビング)..... | 80 |
| テレビから本機へダビングする..... | 80 |
| 本機からネットワーク上の機器にダビングする..... | 81 |
| AVCHD方式の動画を取り込む..... | 82 |
| 通常録画用USB-HDDを使う..... | 83 |
| 通常録画用USB-HDDに切り換える..... | 83 |
| 通常録画用USB-HDDに録画する..... | 83 |
| 通常録画用USB-HDDに録画予約する..... | 83 |
| 通常録画用USB-HDDに録画した番組を 再生する..... | 83 |
| 通常録画用USB-HDDにダビングする..... | 83 |
| SeeQVault対応USB-HDDを使う..... | 84 |
| SeeQVault対応USB-HDDに切り換える..... | 84 |
| SeeQVault対応USB-HDDに 自動バックアップする..... | 84 |
| SeeQVault対応USB-HDDに 他機で記録された番組を再生する..... | 85 |
| SeeQVault対応USB-HDDに全番組を 引越し・バックアップする..... | 85 |
| タブレットやスマートフォンで視聴する..... | 86 |
| 本機で録画した番組を視聴する..... | 87 |
| 現在放送中の番組を配信する..... | 87 |
| 録画した番組を持ち出す..... | 87 |
| 持ち出し番組を作成する..... | 88 |
| ネットdeナビの機能を使う..... | 90 |
| パソコンで録画予約する..... | 90 |
| eメールで録画予約する..... | 92 |

さまざまな情報 94

| | |
|--------------------------------------|-----|
| 本機や放送局からのお知らせを確認する..... | 94 |
| 視聴制限を設定する..... | 95 |
| パスワードを変更する..... | 95 |
| いろいろな設定を変える(本体設定)..... | 96 |
| 【本体設定】を使う..... | 96 |
| 【本体設定】の項目と設定内容..... | 96 |
| 言語コード一覧..... | 101 |
| 本機で使えるメディアについて..... | 102 |
| 本機を初期化する..... | 104 |
| ディスクを初期化する..... | 105 |
| 新品のブルーレイディスクを 初期化(フォーマット)する..... | 105 |
| 新品のDVDを初期化(フォーマット)する..... | 105 |
| メディアを管理する..... | 106 |
| ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する..... | 106 |
| ディスクを保護する・保護を解除する..... | 106 |
| 本機で記録したディスクをファイナライズする..... | 107 |
| ファイナライズを解除する..... | 107 |
| HDDまたはUSB-HDDの記録内容を 全部消去する..... | 108 |
| HDDの持ち出し番組を全部消去する..... | 108 |
| ディスクを初期化(フォーマット)し直す..... | 108 |
| 同時にできること..... | 109 |
| 二カ国語・マルチ番組・字幕について..... | 112 |
| 本機で受信できる放送の種類..... | 113 |
| 各メディアに関するその他のお知らせ..... | 114 |
| HDDについて..... | 114 |
| USB-HDDについて..... | 114 |
| ディスクについて..... | 115 |
| USB機器について..... | 116 |
| 本機で再生できるJPEGファイルについて..... | 116 |
| 番組・チャプター・トラック・ ファイル・フォルダについて..... | 117 |
| 記録時間一覧表..... | 118 |
| テレビ画面に表示されるメッセージ..... | 120 |
| 困ったときは..... | 122 |
| よくあるご質問..... | 122 |
| 症状に合わせて解決法を調べる..... | 125 |
| おかしいな?と思ったときの調べかた..... | 125 |
| 仕様..... | 135 |
| 総合さくいん・用語解説..... | 137 |

お使いになる前に

- 本書の操作説明は、リモコンでの操作を中心に説明しています。
- 「本機」とは「お使いのレコーダー」のことを、「他機」とは「本機以外の機器」のことを表します。
- 本機や本機の操作画面などで、「ブルーレイディスク」を「BD」と表現していることがあります。
- 画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。
- 本書で例として記載している各画面の内容やキーワードなどは説明用です。
- 本書では専門的な用語が使われている場合があります。それらの用語については「総合さくいん・用語解説」**137**をご覧ください。
- 本機の動作状態によっては、実行できない操作をしたときに画面にメッセージが表示される場合があります。本書では、画面にメッセージが表示される操作制限についての説明は省略している場合があります。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本機背面の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
- インターネットによるお客様登録サービスにご協力ください。
(インターネットによるお客様登録アドレス <http://toshibadirect.jp/room1048/>)

本書で使用するマークの意味

 機能などの補足説明、参考にしていただきたいこと、制限事項などを記載しています。

 取扱上のご注意を記載しています。

 関連する内容が記載されている本書のページ番号を記載しています。

 関連する内容が記載されている準備編のページ番号を記載しています。

メディアやフォーマットを表すマーク

HDD 内蔵ハードディスク

USB-HDD 外付けハードディスク

↳  通常録画用として登録された外付けハードディスク

↳  引越し・バックアップ用として登録されたSeeQVault対応外付けハードディスク

BD BDAV方式のBD-RE/-Rディスク

BD-Video 映画ソフトなど、市販のBD-Videoディスク

DVD-Video 映画ソフトなど、市販のDVD-Videoディスク

CD 音楽用CD

 AVCREC™方式のDVD-RW/-Rディスク

 VR方式のDVD-RW/-RまたはDVD-RAMディスク

 Video方式のDVD-RW/-Rディスク

 AVCHD方式の映像が記録された以下のメディア

- DVD-RW/-Rディスク
- DVD-RAMディスク
- USB機器*

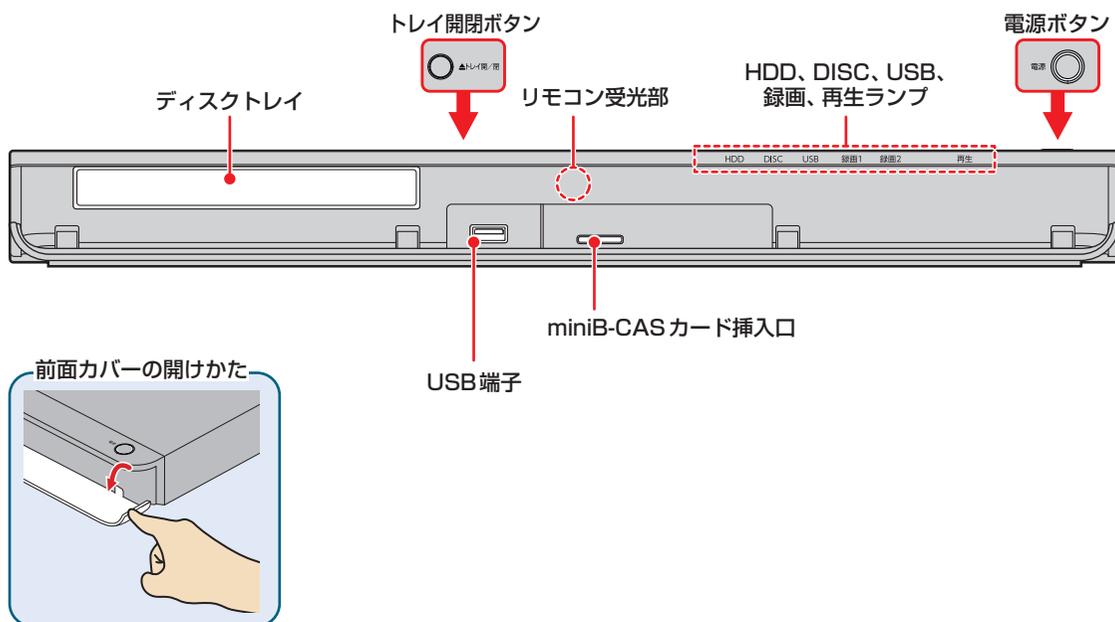
 JPEGが記録された以下のメディア

- BD-RE/-Rディスク
- DVD-RW/-Rディスク
- CD-RW/-Rディスク
- USB機器

* USB機器から直接AVCHDファイルを再生できません。本機のHDDに取り込んでから再生してください。(詳しくは、**82**をご覧ください。)

各部のなまえとはたらき

本機前面



本機が動作中のとき

以下のようにランプが点灯します。

HDD、DISC、USBランプ

点灯： 電源「入」のときに操作できるメディア
 点滅(HDD)： ダウンロードしたソフトウェアの更新中

録画ランプ(録画1、録画2)

点灯： 録画中、等速ダビング中
 点滅： 録画一時停止中、高速ダビング中、ネットワークを使ったダビング中

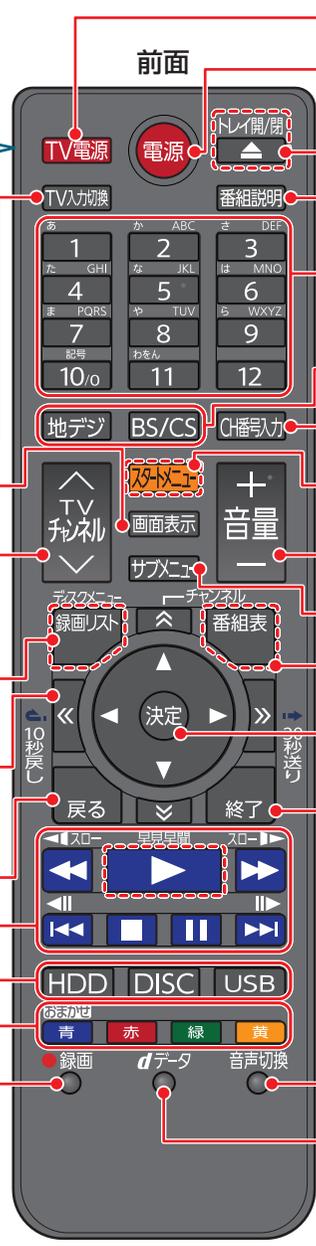
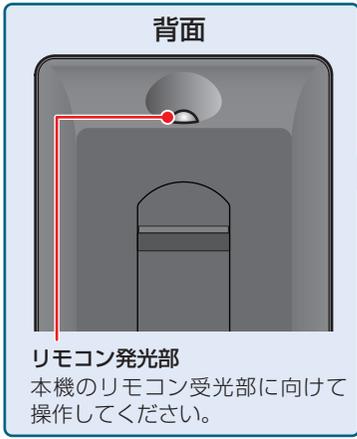
再生ランプ

点灯： 再生中、等速ダビング中
 点滅： 再生一時停止中、高速ダビング中

電源ボタン

点灯(緑)： 動作中
 点滅(橙)： 電源「入」にしてから動作可能になるまで(起動中)
 点灯(橙)： 電源「切」の状態、以下の様な場合
 ・【瞬速起動】設定時間帯、ソフトウェアのダウンロード中、番組データ取得中、番組を配信中、録画モード変換中、自動バックアップ中
 消灯： 電源「切」(電源プラグをコンセントから抜ける状態)
 ・消灯しない場合は、リモコンの  を押しながらか本機前面(上面)の  を押してください。

リモコン



- テレビの入力を切り換える
- 本機の情報を表示する
- テレビのチャンネルを順送りまたは逆送りで選局する(本機のチャンネルを選局することはできません。)
- ディスクメニューまたは録画リストを表示する
- ◀・▶・◀◀・▶▶: 番組表などでページを切り換える
- ▶▶: 本機のチャンネルを順送りで選局する
- ◀◀: 本機のチャンネルを逆送りで選局する
- ◀◀◀: ワンタッチリプレイを実行する
- ▶▶▶: ワンタッチスキップを実行する
- 1つ前の画面に戻る
- 再生や再生中の操作で使用する
- メディアを切り換える
- 操作画面などで使用する
- 録画する

- テレビの電源を入れる/切る
- 本機の電源を入れる/切る
- ディスプレイを開く/閉じる
- 番組情報を表示する
- チャンネル番号を選ぶ
番号や文字を入力する
- 地デジ: 地上デジタル放送に切り換える
BS/CS: BSデジタル/110度CSデジタル
放送に切り換える
- チャンネル番号入力で選局する
- スタートメニューを表示する
- テレビの音量を調節する
- サブメニューを表示する
- 番組表を表示する
- ▲・▼・◀・▶: 選ぶ
決定: 決定する
- 設定を終了して、メニューや画面表示を消す
- 音声を切り換える
- データ放送に切り換える



- 電源以外でも、上の図の [] で囲われているボタンを押して本機の電源を入れることができます。
- 乾電池の入れかたは準13Fをご覧ください。

メディアを用意する

ディスクの入れかた

1  を押して、ディスクトレイを開く

2 ディスクのラベル面を上にして、ディスクトレイの上に置く



両面ディスクを再生するときは

再生する面を下にしてください。

3  を押して、ディスクトレイを閉める

- ディスクの認識と読み込みを行うため、ディスクが使用可能になるまでしばらく時間がかかります。
- ディスクによっては、このあと自動的に再生が始まるものがあります。
- ディスクのメニュー画面が表示される場合は画面の指示に従って操作してください。

USB機器と接続する

本機ではUSBメモリなどのUSB機器に記録されたJPEGファイルを再生できます。[54](#)

また、AVCHD方式の動画を本機へ取り込むことができます。[82](#)

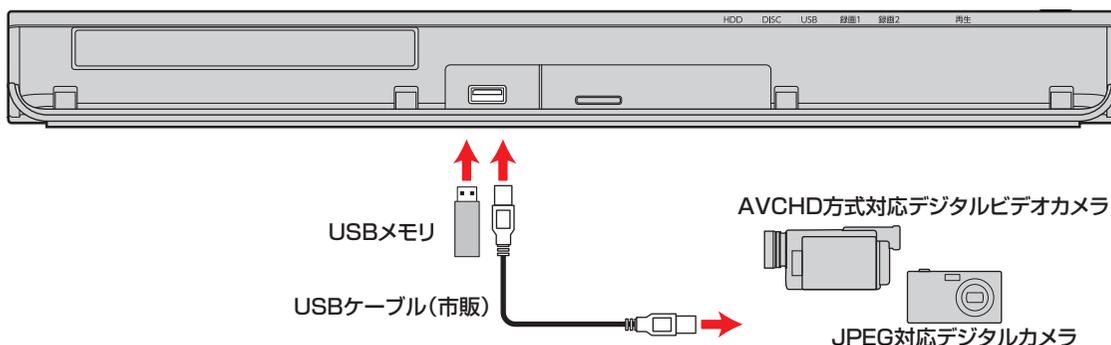
USBメモリやUSB機器とUSB-HDD(外付けHDD)は、接続するUSB端子が異なります。USB-HDDは、必ず背面の「USB端子(HDD専用)」に接続してください。[39](#)

- USBメモリやUSB機器は必ず前面のUSB端子に接続してください。
- 接続する機器に専用のケーブルが指定されている場合は、そのケーブルを使用してください。
- 接続した機器に設定画面が表示されることがあります。その場合は、パソコンを接続するモードに設定してください。(詳しくは、接続するUSB機器に付属の取扱説明書をお読みください。)
- 本機前面のUSB端子に、タブレットなどの本機で利用できない(または対応していない)USB機器を接続しても、接続した機器を利用できない旨のメッセージが表示されない場合があります。
- 認識するまでに、数十秒かかる場合があります。

USB機器を取り外すには

再生が停止していることを確認し、ゆっくりと引き抜いてください。

本機前面



ご注意

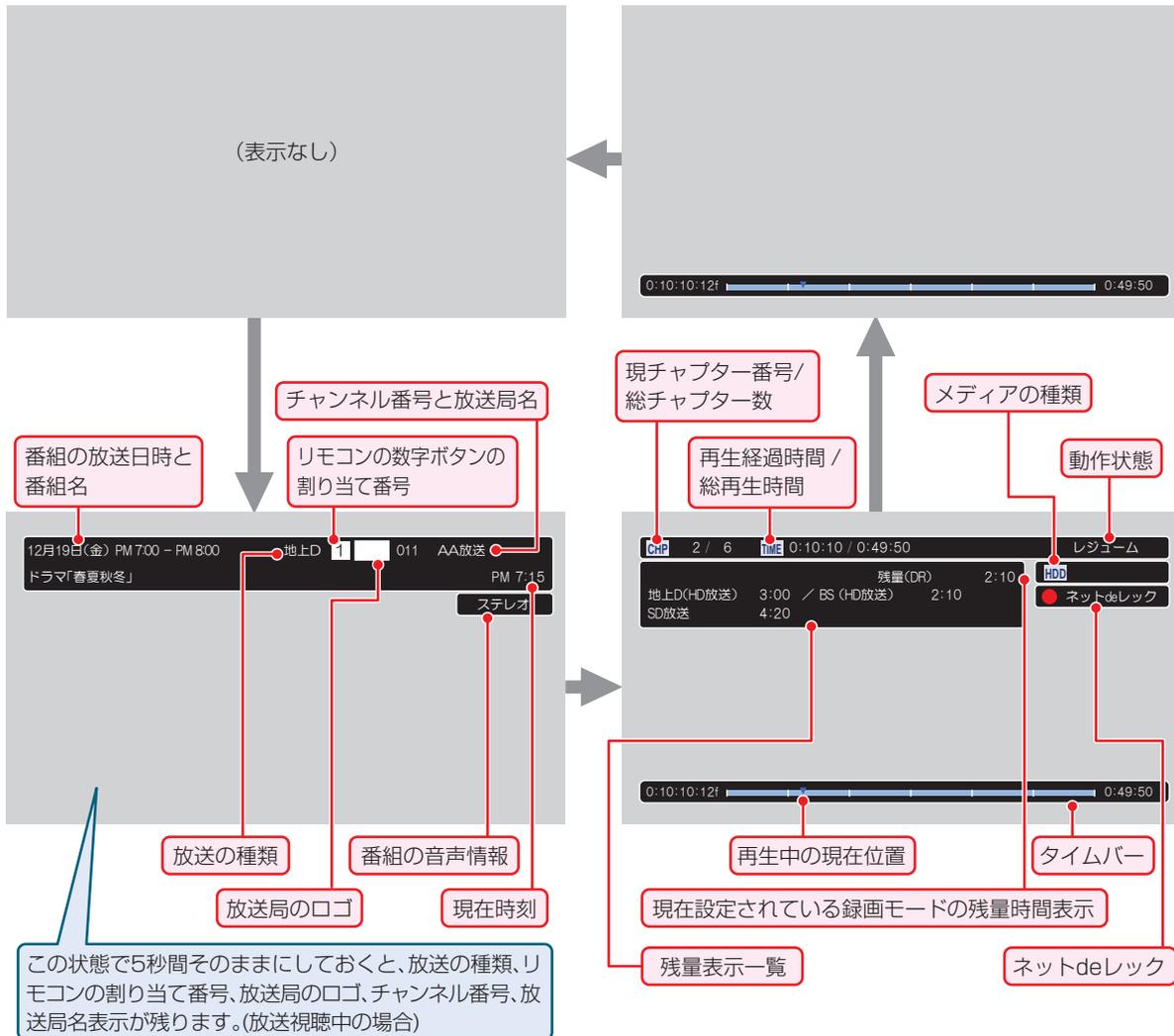
- USB機器は、本機のすべての動作を停止させてから抜いてください。
- USB機器の認識中・読み込み中は、次のことを行わないでください。USB機器や本機の故障、記録されているデータの破損の原因となります。
 - 本機の電源を切ったり、電源プラグを抜いたりする
 - USBケーブルを抜く

画面表示の見かた

現在の本機の状態や情報を表示する

リモコンの **画面表示** を押すたびに、次のように表示されます。

(例)



- 時間は、時間：分：秒 で表示されます。
- 残量表示一覧では、録画中のメディアの種類/チャンネル番号/録画時間/録画モードを表示します。停止中は各放送における残量を一覧表示します。(録画モード【DR】以外の場合には表示されません。)



- 本機の動作状態(放送の視聴中や再生中、録画中など)によって、表示される情報が変わります。
- 残量時間はおよその時間です。目安としてお使いください。現在、本機で選ばれている録画モードの残量時間が表示されます。
- チャンネルや音声・字幕などを切り換えたときは、該当する項目の画面表示が数秒間表示されます。該当しない項目は表示されません。また、他機で録画されたディスクでは、正しく表示されないことがあります。

表示されるアイコンについて

メディアの種類

| | |
|--|--------------------|
| | HDD |
| | 通常録画用USB-HDD |
| | SeeQVault対応USB-HDD |
| | ディスク |
| | BD-RE |
| | BD-R |
| | BD-Video |
| | BDAV(オリジナル) |
| | BDAV(プレイリスト) |
| | DVD-RW |
| | DVD-R |
| | DVD-Video |
| | DVD-RAM |
| | VRモード(オリジナル) |
| | VRモード(プレイリスト) |
| | ビデオモード |
| | AVCREC™モード(オリジナル) |
| | AVCREC™モード(プレイリスト) |
| | USB機器 |
| | 音楽用CD |
| | データCD |
| | AVCHD方式のディスク |
| | ディスクが入っていないとき |

主な動作

| | |
|-------------|--------------------------------------|
| | 録画 |
| | 録画一時停止 |
| しばらくお待ちください | 番組の編集処理中など |
| | 停止 |
| | つづき再生の停止(レジューム停止) |
| | 再生 |
| | おまかせプレイ |
| | 再生一時停止 |
| | 早見早聞再生(音声付き早送り) |
| | 早送り、早戻し |
| | スロー、逆スロー再生 |
| | 正方向、逆方向のスキップ |
| | ワンタッチスキップ/リプレイ |
| | 1/20スキップ/リプレイ |
| | 1/20スキップ/リプレイ |
| | ダビング 例：HDDからディスクへダビングするとき |
| | ダビング 例：通常録画用USB-HDDからHDDへダビングするとき |

その他

| | |
|-------|------------|
| | 起動中... |
| | ディスクトレイ開、閉 |
| 読み込み中 | メディアの読み込み中 |
| | 番組 |
| | チャプター |
| | トラック |
| | 再生時間(タイム) |

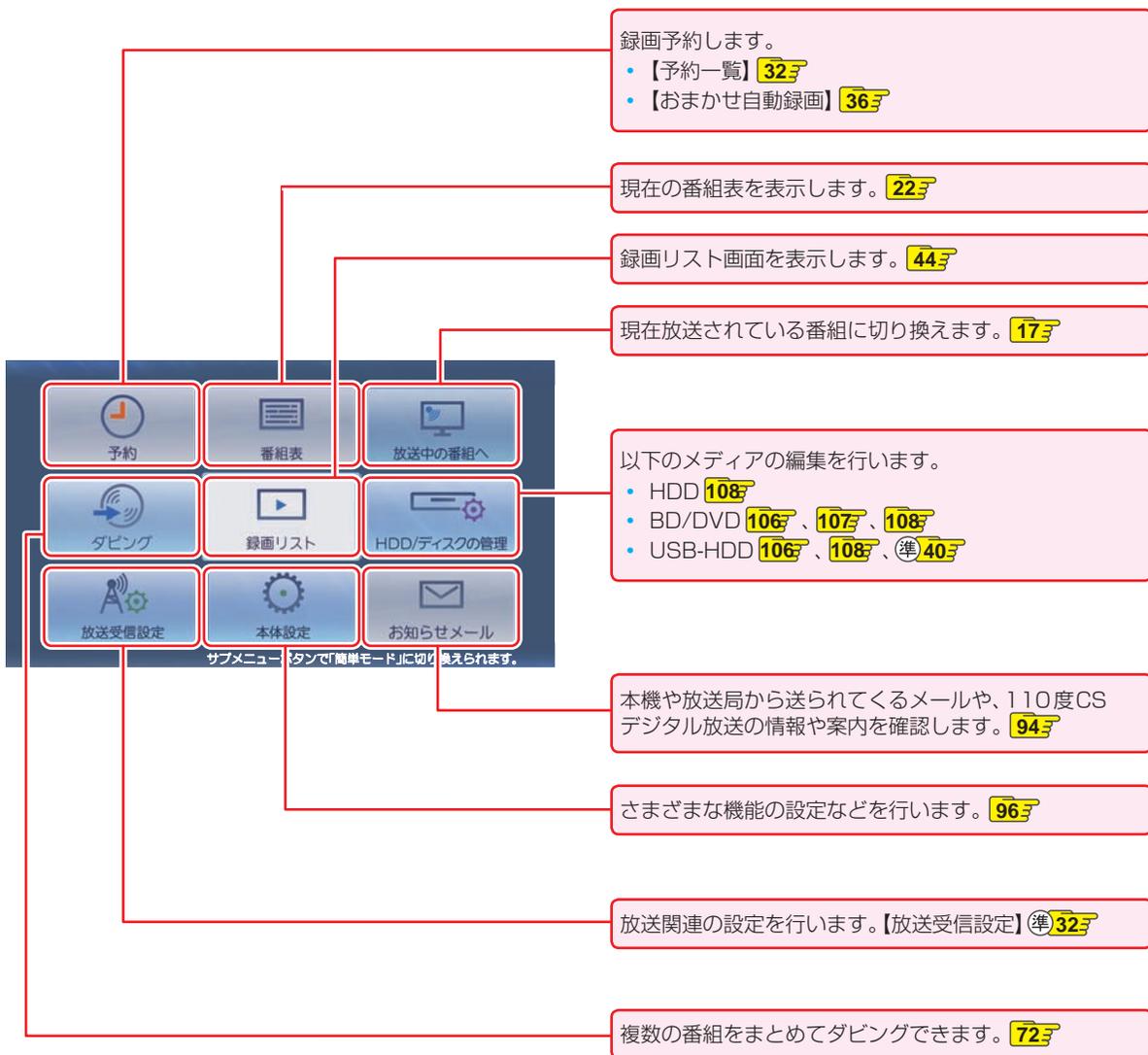


● テレビ画面に が表示されるときは、現在その操作を行うことができません。

スタートメニューについて

本機の一部の機能は、スタートメニュー画面を表示してから操作します。

- スタートメニュー画面は、リモコンの **START** を押すと表示されます。
- 操作ができない項目はグレー表示されます。

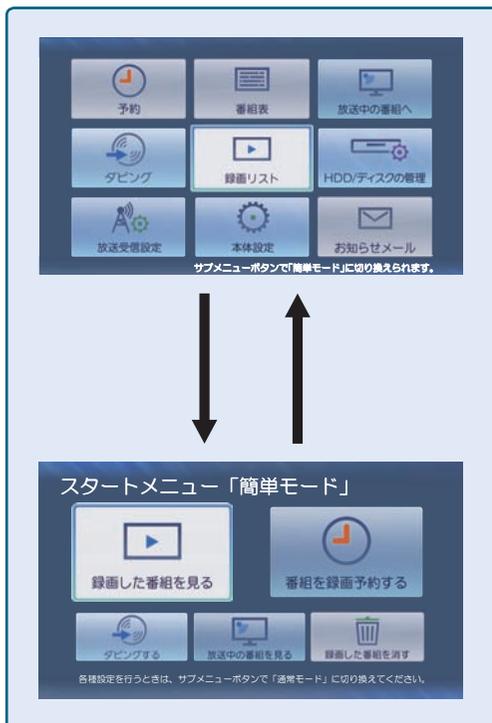


簡単モードについて

「簡単モード」では、本機の基本操作をかんたんに操作できるようにご案内します。

「簡単モード」に切り換える

- 1 スタートメニュー表示中に、**サブメニュー**を押す
 - ・「通常モード」に戻すには、「簡単モード」表示中にもう一度**サブメニュー**を押してください。



「簡単モード」を使う

録画した番組を見る

- 1 ▲・▼・◀・▶で【録画した番組を見る】を選んで**決定**を押す
- 2 ▲・▼でメディアを選んで**決定**を押す
 - ・フォルダー一覧が表示されたときは、▲・▼で見たい番組が入ったフォルダを選んで**決定**を押してください。

▲・▼で選ぶ
- 3 ▲・▼で見たい番組を選んで**決定**を押す
 - ・再生が始まります。

番組を録画予約する

1 ▲・▼・◀・▶で【番組を録画予約する】を選んで **決定** を押す

2 ▲・▼で予約方法を選んで **決定** を押す

▲・▼で選ぶ



【番組表から予約】を選んだときは

録画したい番組を選んで、**録画** を押す

【日付を選択して予約】を選んだときは

録画したい番組の日付を選ぶ



- 日付を選んだあとは、録画したい番組を選んで、**録画** を押してください。

【番組を検索して予約】を選んだときは

録画したい番組を検索して、録画できます。検索方法は、**26** 手順 4 以降をご覧ください。

【予約一覧】を選ぶと・・・

何の番組がいつ録画予約されているかなどを確認できます。

ダビングする

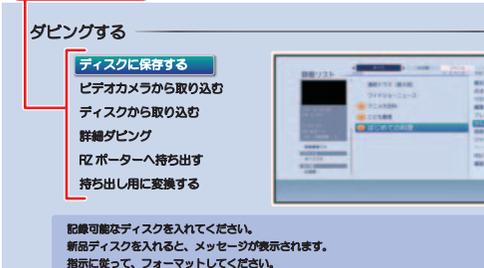
▶ 準備

- ディスクにダビングするときは、あらかじめディスクを入れておく
- ビデオカメラから取り込むときは、あらかじめビデオカメラと本機を接続しておく
- 本機のHDDとUSB-HDD間でダビングするときは、USB-HDDを接続・設定しておく (**38**)
- タブレットやスマートフォンへダビングするときは、本機とタブレットやスマートフォンなどの機器を同じルーターに接続し、同一ホームネットワークに接続しておく (**42**)

1 ▲・▼・◀・▶で【ダビングする】を選んで **決定** を押す

2 ▲・▼でダビング方法を選んで **決定** を押す

▲・▼で選ぶ



【ディスクに保存する】を選んだときは

HDDに録画した番組をブルーレイディスクなどに1つだけ保存します。詳しくは、**71** をご覧ください。

【ビデオカメラから取り込む】を選んだときは

ビデオカメラの動画を、本機のHDDに取り込みます。詳しくは、**82** をご覧ください。

【ディスクから取り込む】を選んだときは

ブルーレイディスクなどから本機のHDDに取り込みたい番組を1つだけダビングします。詳しくは、**71** をご覧ください。

【詳細ダビング】を選んだときは

2つ以上の番組をダビングしたり、ネットワークを使ってダビングしたりすることができます。詳しくは、**72**、**81** をご覧ください。

【HDDポーターへ持ち出す】を選んだときは

HDDに録画した番組を外出先などで見ることができます。詳しくは、「録画した番組を持ち出す」**87** をご覧ください。

【持ち出し用に変換する】を選んだときは

HDDに録画した番組を持ち出し番組に変換できます。詳しくは、「録画した番組を持ち出し番組に変換する」**88** の手順 5 以降をご覧ください。

簡単モードについて・つづき

放送中の番組を見る

1 ▲・▼・◀・▶で【放送中の番組を見る】を選んで **決定** を押す

2 ▲・▼で放送の種類を選んで **決定** を押す

チャンネルを選ぶときは

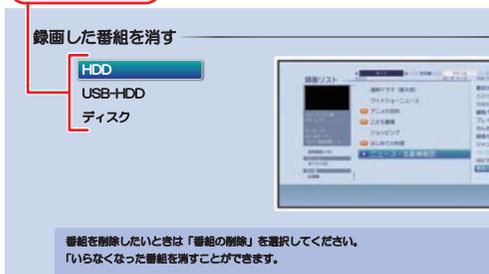
「チャンネルを選ぶ」 **17** 手順 2 以降をご覧ください。

録画した番組を消す

1 ▲・▼・◀・▶で【録画した番組を消す】を選んで **決定** を押す

2 ▲・▼で消したい番組が入っているメディアを選んで **決定** を押す

▲・▼で選ぶ



3 ▲・▼で【番組の削除】を選んで **決定** を押す

消したい番組を変更するときは

① **戻る** を押す

② ▲・▼で消したい番組を選んで **サブメニュー** を押す

③ ▲・▼で【番組の削除】を選んで **決定** を押す

4 ▲・▼で消したい番組を選んで **決定** を押す

- ・ 手順 4 を繰り返し、消したい番組をすべて選んでください。

5 ▶を押して、【決定】を選んで **決定** を押す

- ・ 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。
- ・ 削除が終わったら、**終了** を押してください。

テレビ番組を見る

放送中の番組を見る

- 1 **サブメニュー** を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶ で【放送中の番組へ】を選んで **決定** を押す
- 3 ▲・▼ で放送の種類を選んで **決定** を押す
チャンネルを選ぶときは
 下記「チャンネルを選ぶ」の手順 2 以降をご覧ください。

チャンネルを選ぶ

- 1 **地デジ** または **BS/CS** を押して、見たい放送の種類を選ぶ
- 2 チャンネルを選ぶ
順送り / 逆送り で選ぶときは
▲・**▼** を使います。
リモコンの 1 ~ 12 ボタン に設定されているチャンネルを選ぶときは
1 ~ **12** を使います。

- 102チャンネルのようにデジタル放送の3けたのチャンネルを選ぶときは、以下のように押してください。

0 番組切 → 1 → 10.0 → 2

選局ガイドからチャンネルを選ぶ

- 1 **地デジ** または **BS/CS** を押して、お好みの放送の種類を選ぶ
- 2 **サブメニュー** を押して、▲・▼ で【選局ガイド】を選んで **決定** を押す
- 3 **1** ~ **12** を押す、または ▲・▼・◀・▶ でお好みのチャンネルを選んで **決定** を押す
 - **▲**・**▼** で「ページ1」「ページ2」「ページ3」を切り換えることができます。ページへのチャンネル割り当ては、【チャンネルの割り当て設定】で設定できます。(準 34)

番組表からチャンネルを選ぶ

- 1 **番組表** を押す
 (番組表の見かたは 22 をご覧ください。)
- 2 **地デジ** または **BS/CS** を押して、お好みの放送の種類を選ぶ
- 3 ▲・▼・◀・▶ で現在放送中の視聴したい番組を選んで **決定** を押す
- 4 ◀・▶ で【見る】を選んで **決定** を押す

番組の詳細内容を確認するには

以下の方法で確認できます。

- 番組表で確認したい番組を選んだ状態で、**番組説明** または **決定** を押す。
- 番組視聴中に **番組説明** を押す。
 ・表示を消すには、**番組説明** または **戻る** を押してください。



- 2番組を同時録画中の場合、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることができません。
- 再生中は放送やチャンネルの切換はできません。



- 枝番号があるチャンネルを選局した場合
 ・枝番号とは、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に追加される番号のことです。
 (例)入力した3けたチャンネルに枝番号がある場合、【チャンネルの枝番号の選局】画面が表示されるので、◀・▶ でお好みのチャンネルを選んでください。



テレビ番組を見る・つづき

テレビ放送に連動したデータ放送を見る

データ放送のある番組では、テレビ画面の案内に従っているような情報やサービスを利用できます。

- 本機では、データ放送を録画できません。録画が始まると、データ放送の画面が消えます。

1 データ放送のある番組を視聴中に、^{dデータ}を押す

- 情報が多い場合は、表示されるまで時間がかかることがあります。

2 ▲・▼・◀・▶ や 青・赤・緑・黄、または 1 ~ 10 などを使って、画面の案内に従って操作する

データ放送での文字入力について

- 戻るを押すと、入力した文字を消去できます。
- 漢字や半角カナは入力できません。

3 データ放送を見終わったら、^{dデータ}を押してテレビ放送に戻す

独立データ放送やラジオ放送を楽しむ

BSデジタル放送などで運用される独立データ放送チャンネルやラジオ放送チャンネルを選ぶことができます。

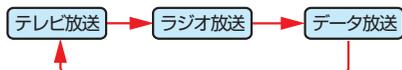
1 地デジ または BS/CS を押して、見たい放送の種類を選ぶ

- BSデジタルの独立データ放送を見たい場合は、BS/CSを押してBSデジタル放送を選んでください。

2 番組を視聴中に、サブメニューを押す

3 ▲・▼で【サービス切替】を選んで決定を押す

- この操作を繰り返すたびに下記の順でサービスが切り換わります。(存在していないサービスはスキップされます。)



チャンネルを切り換えるときは

▲・▼を使います。

- データ放送やラジオ放送を終了するには、上記手順を繰り返して、テレビ放送に切り換えてください。



- データ放送のサービスを利用するためには、次の準備が必要になる場合があります。
 - ネットワークの接続と設定
 - miniB-CASカードの登録
 - 放送局との受信契約
- 番組によってはテレビ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切り換わって表示されることがあります。
- デジタル放送を録画した番組の再生中は、データ放送やラジオ放送を視聴できません。
- デジタル放送録画中のチャンネルは、テレビ放送に連動したデータ放送を視聴できません。
- データ放送には、インターネット経由で通信する双方向サービスもあります。詳しくは放送事業者へお問い合わせください。

視聴中の番組の音声を切り換える

複数の音声がある番組は、視聴中に音声の切り換えができます。

1 番組を視聴中に、^{音声切替}を押す

- サブメニューを押して、【音声】を選んでも表示できます。

2 ▲・▼・◀・▶でお好みの設定を選んで決定を押す

視聴中の番組の字幕を切り換える

字幕がある番組は、視聴中に字幕の表示/非表示、言語の切り換えができます。

1 番組を視聴中に、サブメニューを押す

2 ▲・▼で【字幕】を選んで決定を押す

3 ▲・▼でお好みの設定を選んで決定を押す

- 字幕言語は、【日本語】または【英語】を選んでください。

視聴中の番組のアングルを切り換える

アングルが複数ある番組は、視聴中にアングルの切り換えができます。

- 1 番組を視聴中に、**サブメニュー** を押す
- 2 ▲・▼で【映像】を選んで **決定** を押す
 - アングル情報が表示されます。
- 3 ▲・▼でお好みの設定を選んで **決定** を押す

マルチ番組の映像、音声などを切り換える

視聴中の番組が、映像、音声、字幕などの組み合わせが複数ある【マルチビュー】のときは、この項目を切り換えることで、それぞれの項目が一度に切り換わります。

- 1 番組を視聴中に、**サブメニュー** を押す
- 2 ▲・▼で【マルチビュー】を選んで **決定** を押す
 - 設定情報が表示されます。
- 3 ▲・▼でお好みの設定を選んで **決定** を押す

XDE

視聴中の番組の画質を切り換える

HDMI端子から1080i/1080pで出力時、標準画質(480i/p)の映像を精細感の高い画質に補正します。

- 1 標準画質の番組を視聴中に、**サブメニュー** を押す
- 2 ▲・▼で【XDE】を選んで **決定** を押す
 - 設定情報が表示されます。
- 3 ▲・▼で【オン】または【オフ】を選んで **決定** を押す

視聴中の放送のアンテナレベルを確認する

視聴中の放送のアンテナレベルを確認できます。

- 1 番組を視聴中に、**サブメニュー** を押す
- 2 ▲・▼で【アンテナレベル表示】を選んで **決定** を押す
 - アンテナレベルが表示されます。
 - 確認が終わったら、**終了** を押してください。

デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する

番組の視聴中にパスワード入力画面が表示されたときは、パスワードを入力すると、その番組を視聴できるようになります。

- 1 **1** ~ **10.0** で、**準37** で設定したパスワードを入力する
 - 制限を解除するには、**サブメニュー** を押してから、【放送受信設定】→【一般設定】→【視聴年齢制限】を【無制限】に設定してください。**準33**

録画の前に

録画するメディアについて

下記の表を参照のうえ、目的に合ったメディアを選んでください。

番組によっては、著作権保護のため録画が禁止・制限されています。

- ブルーレイディスクに録画するときは、HDDに録画してから、ブルーレイディスクにダビングすることをおすすめします。

| 番組の録画制限 | HDD | BD |
|-----------|------------------|----|
| | 通常録画用 USB-HDD | |
| 制限なしに録画可能 | ○ | ○ |
| 1回だけ録画可能 | ○ | ○ |
| ダビング10 | ○ | ○* |
| 録画禁止 | × | × |

○：できる ×：できない

* ダビング10の番組をブルーレイディスクに直接録画すると、1回だけ録画可能番組になります。(移動はできません。)



- 通常録画用USB-HDDに録画モード【AF】～【AE】で直接録画すると、一時的に録画モードを【DR】で録画します。(電源「切」時に、設定した録画モードに変換します。)
- 通常録画用USB-HDDに録画モード【XP】～【EP】で直接録画できません。
- DVDに直接録画できません。
- SeeQVault対応USB-HDDに直接録画できません。通常録画用USB-HDDとSeeQVault対応USB-HDDを同時に接続しているときに録画する場合は、【USB】を押してから▲・▼で通常録画用USB-HDDに切り換えてください。【83】
- デジタル放送のデータ放送、ラジオ放送は、録画できません。
- 録画中に「録画禁止」番組や視聴年齢の制限がかかっている番組になったときは、録画を一時停止します。録画が可能な状態になると、再び録画が始まります。
- ニカ国語・マルチ番組・字幕を含む番組の録画制限については、【112】をご覧ください。
- ブルーレイディスクに直接録画すると、【チャプター自動生成】を【マジックチャプター】に設定しても無効になります。【98】
- 録画の2番組目は、録画モード【XP】～【EP】で録画すると、【チャプター自動生成】を【マジックチャプター】に設定してもチャプター分割されない場合があります。

録画モードについて

録画モードとは番組の画質のことです。録画する番組の画質を優先するか、録画時間を優先するかによって使い分けすることができます。

- 一度録画した番組の録画モードを、変更することもできます。【67】

| | | |
|---------------|--------|--|
| DR | DR | 放送そのままの画質になります。 <ul style="list-style-type: none"> ● デジタル放送を、そのままの画質で録画したいときにおすすめです。 |
| AVC (HD画質) | AF 高画質 | 放送のデータを圧縮変換したハイビジョン画質になります。 <ul style="list-style-type: none"> ● デジタル放送をきれいなまま、容量を節約して録画したいときにおすすめです。 ● 画質レートを選ぶことができます。 |
| | AN | |
| | AS | |
| | AL | |
| | AE 長時間 | |
| 標準 (標準画質) | XP 高画質 | 標準画質になります。 <ul style="list-style-type: none"> ● 容量を節約して録画したいときにおすすめです。 ● 画質レートを選ぶことができます。 |
| | SP | |
| | LP | |
| | EP 長時間 | |

録画モード【AF】～【AE】で録画すると…

- 録画モード【DR】よりも電波の影響を受けやすく、録画できないことや失敗することがあります。
- 録画時の画質レートが低い場合、映像によってはブロック状のノイズが目立ったり、色が変化するなど映像が乱れたりすることがあります。そのようなときは、画質レートを上げて録画することをおすすめします。
- ディスクにダビングするときは、録画モード【DR】で録画することをおすすめします。

録画モード【SKP】や【AVC】とは

スカパー！プレミアムサービスチューナー側の番組をネットdeレック機能で録画すると、番組に応じて録画モードが【SKP】または【AVC】になります。



【SKP】または【AVC】



- 録画モード別の記録時間については、【118】をご覧ください。

放送中の番組を録画する

HDD

通常録画用
USB-HDD

BD

準備

- USB-HDDに録画するときは、USB-HDDをつないでおく
- ディスクに録画するときは、録画用のディスクを入れておく

1 **HDD**、**DISC** または **USB** を押して、録画したいメディアを選ぶ

2 **地デジ** または **BS/CS** を押して、録画したい放送を選ぶ

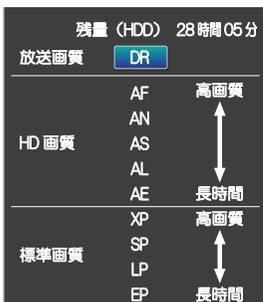
3 **▲**・**▼**、**1** ~ **12** で録画したいチャンネルを選ぶ

4 ● **録画** を押す
• 【番組終了時の録画自動停止】を【する】に設定しているときは、番組が終了すると自動的に録画を停止します。

録画モードを変更するときは

録画を始める前に、あらかじめ録画モード(画質)を設定してください。録画している番組の録画モードは変更できません。

- 1 番組を視聴中に、**サブメニュー** を押す
- 2 **▲**・**▼**で【録画モード】を選んで **決定** を押す
- 3 **▲**・**▼**でお好みの設定を選んで **決定** を押す
 - 録画先メディアが通常録画用USB-HDDの場合、【XP】~【EP】は設定できません。



録画を一時停止するには (HDD/通常録画用USB-HDDのみ)

録画中のメディアとチャンネルに切り換えてから、**II** を押す
• もう一度押すと、再び録画が始まります。

録画を停止するときは

- を押す
- 停止した位置までが、1つの番組となります。(停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。)
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。



- 録画モード【XP】~【EP】で録画中は、録画モードを変更できません。
- 同時録画中の録画モードについては **31** をご覧ください。
- 新品(未使用)のディスクを入れると、初期化(フォーマット)画面が表示されるので、ディスクを初期化(フォーマット)してからお使いください。 **105**
- ダビング中は、● **録画** を押して録画できません。
- 通常録画用USB-HDDに録画モード【AF】~【AE】で直接録画すると、一時的に録画モードを【DR】で録画します。(電源「切」時に、設定した録画モードに変換します。)
- 通常録画用USB-HDDに録画モード【XP】~【EP】で直接録画できません。



- 現在録画中の番組のメディア、放送、チャンネルを確認したいときは、**画面表示** を2回押して画面表示を表示すると確認できます。

指定した時間で録画を終了するには (ワンタッチタイマー録画)

録画中に来客があったり、録画の途中で外出したりするときに便利です。

- ワンタッチタイマー録画を使用するときは、【番組終了時の録画自動停止】を【しない】に設定してください。 **99** 「放送中の番組を録画する」の手順 4で、● **録画** を2回以上押すと、15分単位で録画が終了するまでの時間を設定できます。(2回押すと15分後、3回押すと30分後に録画を終了します。)
- 最大4時間まで設定できます。
- 通常の録画に戻したいときは、録画時間の表示が消えるまで何回か● **録画** を押してください。
- 録画時間を設定しない場合は、8時間で録画が自動的に停止します。
- ワンタッチタイマー録画の録画中に録画が終了するまでの時間を確認したいときは、**画面表示** を2回押してください。

ワンタッチタイマー録画で設定した録画を停止するときは

- 1番組だけ録画中の場合は、**■** を押してください。
 - 同時録画中/追っかけ再生中の場合は、**35** をご覧ください。
- ワンタッチタイマー録画中の一時停止はできません。

番組表について

番組表を表示する

1

番組表 を押し、**地デジ**または**BS/CS**でお好みの放送の種類を選ぶ

番組表の見かた

折たたみ表示

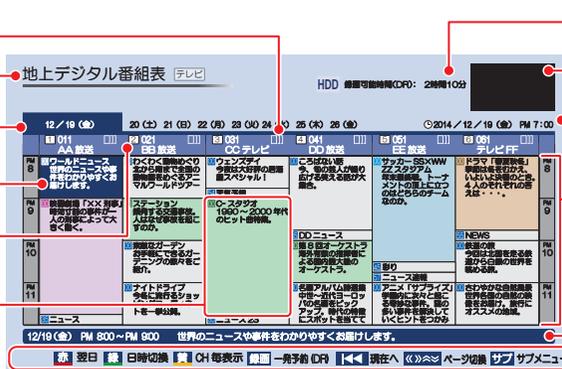
放送の種類／番組表の表示対象

現在の日付から8日分の日付表示

選択中の番組

放送局の3けたチャンネル番号／
放送局のロゴ／放送局名

色分け設定したジャンルに該当する番組は、開始時刻と背景が設定した色に変わります。



HDD 残量表示

現在視聴中の放送局の映像

現在の日時

時間

選択中の番組の放送日時、
かんたんな情報

操作ガイド

番組データの受信について

番組データは、本機の電源が「切」(通電状態)のときに受信されます。受信中は、本機前面の電源ランプが点灯(橙)します。

- 電源プラグは抜かずに、通電状態にしておいてください。
- 新しい番組データを受信すると、自動的に番組表の一覧の内容が更新されます。(更新できなかったところは、空欄になるか前回の内容が残ります。)なお、電源が「入」であっても、視聴中チャンネルの番組データは取得されます。
- 受信には、通常、数十分かかります。
- 午前4時15分には本機の電源が「切」(通電状態)になっているとき、取得可能な放送局の番組情報が取得されます。なお、未取得のデータがある場合は、電源を「切」にした約10分後に取得することがあります。
- ダウンロード更新と番組データの受信が重なったときは、ダウンロード更新が優先されます。
- 番組データの受信中は、冷却用ファンが回るなど動作音が大きくなりますが、故障ではありません。
- 番組データの受信が完了していても本機前面の電源ランプが消えることがあります。

デジタル放送の番組表について

地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送の番組表は、それぞれの放送を受信できる環境であれば、それぞれの放送の番組表を表示できます。

CATV(ケーブルテレビ)の番組表について

CATV(ケーブルテレビ)は、放送や伝送方式により、本機で番組表を受信できないことがあります。その場合は、ご利用のケーブルテレビ会社にご相談ください。

ご注意

- 録画中や停電したとき、電源プラグを抜いたときは、番組データを受信できず、番組表が空欄になるか前回の内容が残ります。
- 受信状態が良くないときは、番組データを受信できないことがあります。
- 次のようなときは、番組データを新たに受信するまでは番組表が利用できなくなります。
 - ・ チャンネル設定をやり直したとき
 - ・ 約1週間以上、本機の電源プラグを抜いて使用していなかったとき
- 地上デジタル放送で番組情報が表示されない放送局がある場合は、そのチャンネルを選局して数分間視聴したあと、再度番組表を開いてください。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。この場合、実際の放送と番組表の内容が異なることがあります。
- 【表示チャンネル数切り換え】を【9チャンネル】以上にしたときは、高精細テレビでご覧ください。

お知らせ

- 番組表は、最大8日分まで表示できます。
- 地上デジタル放送/BSデジタル放送/CSデジタル放送の番組表を表示できます。
- 番組表から録画予約した番組には【予】が表示されます。(番組表に【予】を表示するスペースがない場合は、代わりに赤い線(|)が表示されます。毎週/毎日録画の番組の場合は、該当する番組すべてに【予】が表示されます。)
- 番組表の表示対象は【テレビ】／【ラジオ】／【データ】から選択できます。ただし、存在していないサービスは選択できません。なお、視聴中のサービスの切り換えについて、詳しくは「独立データ放送やラジオ放送を楽しむ」18ページをご覧ください。

番組表の表示を切り換える

サブメニューを使うと、以下の表示を切り換えることができます。

- 表示する日付(日付切り換え)
- 表示するチャンネルの数(表示チャンネル数切り換え)
- 表示する時間数(表示時間数切り換え)
- 番組名などの文字の大きさ(文字サイズ切り換え)
- テレビ放送のサービス(表示対象切り換え)

- 1 サブメニュー を押す
- 2 ▲・▼ で切り換えたい項目を選んで 決定 を押す
- 3 ▲・▼ で好みの表示を選んで 決定 を押す

日付を切り換える

- 青 を押すと、前日の番組表に切り換えます。
- 赤 を押すと、翌日の番組表に切り換えます。

日付を指定して切り換える

- 1 サブメニュー を押す
- 2 ▲・▼ で【日付切り換え】を選んで 決定 を押す
- 3 ▲・▼ で好みの日付を選んで 決定 を押す

現在の番組を表示する

番組表を再度表示すると、前回選んでいた番組を選んだ状態で番組表が表示されます。

- 左向き矢印 を押すと、現在放送されている時間帯の番組表に切り換えます。

マルチチャンネルを表示する

デジタル放送の中には、1つの放送局で複数の番組を放送できる、マルチチャンネル放送があります。

- 1 ▲・▼・◀・▶ でマルチチャンネルを表示したい番組を選んで、サブメニュー を押す
- 2 ▲・▼ で【マルチ表示】を選んで 決定 を押す
 - 同様に1チャンネル表示にしたい場合は、手順②で【1チャンネル表示】を選んで 決定 を押します。
 - マルチチャンネル放送を行っていない放送局や【チャンネルスキップ設定】で【スキップ】に設定されている放送局は、【1チャンネル表示/マルチ表示】で切り換えることはできません。

CH毎表示に切り換える

選んだチャンネルの8日分の番組表を表示させることができます。

- 1 ▲・▼・◀・▶ でチャンネルを選んで 換 を押す
 - 【CH毎表示】では、曜日表示の【土】と【日】の背景色が、他の曜日表示と異なる色で表示されます。
 - 【全CH表示】に戻すには、もう一度 換 を押します。

ページを切り換える

- ▲・▼ を押すと、【表示時間数切り換え】で設定された時間に応じて、上下にページを切り換えます。
- ◀・▶ を押すと、【表示チャンネル数切り換え】で設定されたチャンネル数に応じて、左右にページを切り換えます。
 - 【スキップ】したチャンネル数やお住まいの地域で受信できるチャンネル数によっては、前後のページが表示されない場合があります。

番組表について・つづき

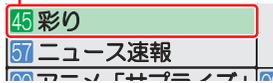
番組のジャンルを色分けして表示する

- 番組をジャンル別に色分けすれば、見たい番組を探すのに便利です。
- お買い上げ時に設定されている色分けを、以下の操作で変更できます。

- 1 サブメニューを押す
- 2 ▲・▼で【ジャンル色分け】を選んで決定を押す
 - 色分け設定一覧が表示されます。
- 3 ▲・▼で表示する色を選んで決定を押す
- 4 ▲・▼・◀・▶で【ジャンル項目】と【詳細ジャンル項目】を選んで決定を押す

- 番組表に戻るには、戻るを2回押してください。番組表に戻ると、設定したジャンルと一致する番組の番組欄が色分けして表示されます。

色が変わります



他の色を続けて設定するときは

手順③～④を繰り返す

色分けを解除したいときは

手順④で【指定しない】を選ぶ



- 番組情報に複数のジャンルが存在する場合、色分け設定一覧の上側から優先して表示されます。

指定した日時の番組表を表示させる

日付と時間帯を選んで番組表を表示させることができます。

- 1 緑を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶で日時を選んで決定を押す



- 選択した時間帯の番組表が表示されます。
- ▲ ▼ を押すと、選択した時間帯が時間枠分移動します。
- 選択した時間帯枠の大きさは、【表示時間数切り換え】の時間数設定と連動しています。

番組の詳細内容を確認する

- 1 ▲・▼・◀・▶で確認したい番組を選んで番組説明または決定を押す
 - 表示を消すには、番組説明または戻るを押してください。

番組についてのアイコン一覧

- 1080i 16:9 : 番組の映像信号情報 (上：信号方式/下：画面の縦横比)
- 有料 : 有料放送未契約/有料放送契約済み
- D コピー 出力 : デジタルコピー禁止/デジタル出力禁止
- コピー制限 : ダビング10または1回だけ録画可能番組
- A コピー 出力 : アナログコピー禁止/アナログ出力禁止
- 4才-20才 : 4歳から視聴可能～20歳から視聴可能
- 信号 : マルチ番組(映像や音声などが複数ある番組)
- モノラル ステレオ : モノラル音声/ステレオ音声
- 主+副 音声 : 主+副 音声/マルチチャンネル音声
- 字幕 : 字幕有り



- 番組を視聴しているときに番組説明を押すと、視聴している番組の詳細内容を確認できます。

番組表からワンタッチで録画予約する(一発予約)

HDD

- 1 **番組表** を押す
- 2 **地デジ** または **BS/CS** を押して、お好みの放送の種類を選ぶ
- 3 ▲・▼・◀・▶ で予約したい番組を選んで **録画** を押す

- HDDへの録画予約が確定し、選んだ番組に【**予**】が表示されます。(番組表に【**予**】を表示するスペースがない場合は、代わりに赤色の線(|)が表示されます。)

予が付きます

| 地上 デジタル番組表 (テレビ) | HDD 録画予約時間(CR): 2時間(10分) | | | | |
|------------------|--------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 01 (日) AA 放送 | 02 (日) BB 放送 | 03 (日) CC テレビ | 04 (日) DD 放送 | 05 (日) EE 放送 | 06 (日) FF テレビ |
| 07 (日) GG ニュース | 08 (日) HH ニュース | 09 (日) II ニュース | 10 (日) JJ ニュース | 11 (日) KK ニュース | 12 (日) LL ニュース |

- **録画** を使った一発予約では、録画先はHDDになります。
- 右記「番組表での録画モードを変更する」の手順④で設定した録画モードで録画されます。
- 放送中の番組を選んだ場合、ただちに録画が始まり、予約も登録されます。
- 他の番組も予約したいときはこの手順を繰り返します。
- 予約の設定が終わったら、**終了** を押してください。
- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。(電源を切った状態でも予約録画は実行されます。)

予約の内容を変更したいときは

- 1 一発予約した番組を選んで **決定** を押す
- 2 ◀・▶ で【予約修正】を選んで **決定** を押す
- 3 予約の内容を変更する
 - 詳しくは、**28** 手順 **5** 以降をご覧ください。

予約の確認・削除や録画停止をするときは

32、**34**、**35** をご覧ください。

番組表での録画モードを変更する

番組表から録画する場合の録画モードを変更できます。

- 1 **サブメニュー** を押す
- 2 ▲・▼ で【録画モード設定】を選んで **決定** を押す
- 3 ▲・▼ でお好みの設定を選んで **決定** を押す
 - 設定が終わったら、**終了** を押してください。

操作編

録画する

注意

- 録画中の予約の内容は変更できません。

お知らせ

- スタートメニュー画面の【番組表】からも同じ操作が行えます。
- 予約が重なったときは、**40** をご覧ください。

番組を検索して予約する

録画したい番組を検索して予約できます。

【キーワード】や【ジャンル】などで検索、または【キーワード】と【ジャンル】を組み合わせで検索することもできます。

- 1 **番組表** を押す
- 2 番組表を表示中に、**サブメニュー** を押す
- 3 ▲・▼で【番組検索】を選んで **決定** を押す
- 4 ▲・▼で【キーワード】を選んで **青** を押す
 - キーワード指定画面が表示されます。
 - 直接キーワードを入力する場合は、**決定** を押して手順 5へ進んでください。

新しいキーワードを登録する場合

- 1 ▲・▼・◀・▶で【新規登録】を選んで **決定** を押す
- 2 キーワードを入力して、**決定** を押す
 - 文字の入力方法については、「文字入力のみしかた」**68**をご覧ください。
 - 「登録済みのキーワードで検索する場合」に進んでください。

キーワードを編集したい場合

- 1 ▲・▼・◀・▶で編集したいキーワードを選んで **青** を押す
- 2 キーワードを編集して、**決定** を押す
 - 文字の入力方法については、「文字入力のみしかた」**68**をご覧ください。
 - 「登録済みのキーワードで検索する場合」に進んでください。

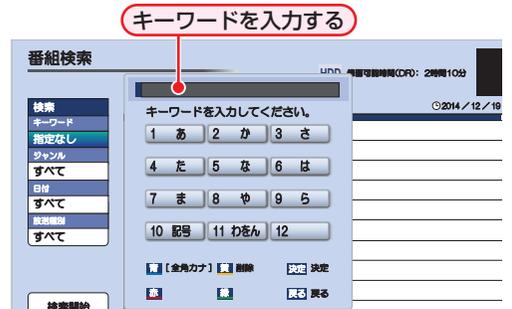
登録済みのキーワードで検索する場合

- 1 ▲・▼・◀・▶で希望のキーワードを選んで **決定** を押す
 - 手順 6へ進んでください。
 - 登録済みのキーワードを削除したい場合は、▲・▼・◀・▶で削除したいキーワードを選んで **黄** を押してください。確認画面が表示されるので、▲・▼で【はい】を選んで **決定** を押してください。

キーワードでは検索しない場合

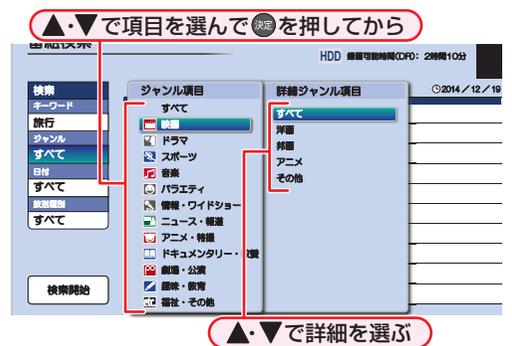
- 1 ▲・▼・◀・▶で【指定しない】を選んで **決定** を押す
 - 【キーワード】を【指定しない】にすると、【ジャンル】だけで検索します。手順 6へ進んでください。

- 5 キーワードを入力して、**決定** を押す
 - 文字の入力方法については、「文字入力のみしかた」**68**をご覧ください。



- 6 ▼で【ジャンル】を選んで **決定** を押す
 - 【ジャンル】を【すべて】にすると、【キーワード】だけで検索します。

- 7 ▲・▼で【ジャンル項目】と【詳細ジャンル項目】を選んで **決定** を押す



同じ番組名を検索して予約する

番組表の【番組説明】画面から、選んだ番組の名前をキーワードにした検索条件を設定できます。

- 1 番組表 を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶で検索したい番組を選んで 決定 を押す
- 3 ◀・▶で【同一番組名検索】を選んで 決定 を押す
- 4 「番組を検索して予約する」の手順 5～13 を行う

8 ▼で【日付】を選んで 決定 を押す

9 ▲・▼で検索する日付を選んで 決定 を押す

10 ▼で【放送種別】を選んで 決定 を押す

11 ▲・▼で検索する放送種別を選んで 決定 を押す

12 ▼で【検索開始】を選んで 決定 を押す

- 検索が始まり、検索結果一覧が表示されます。
- 検索にはしばらく時間がかかります。

番組の詳細内容を確認するには

内容を確認したい番組を選んで 決定 を押す [24](#)

今すぐ番組を見たいときは

現在放送中の番組を選んで 決定 を押して【番組説明】画面を表示してから ◀・▶で【見る】を選んで 決定 を押す

13 ▲・▼で予約したい番組を選ぶ

「一発予約」をするには

- 録画 を押す
- 選んだ番組に【予】が表示されます。
- 設定が終わったら、 終了 を押してください。

お好みの設定で予約するには

決定 を押して【番組説明】画面を表示してから「番組表からお好みの設定で予約する(番組表予約)」[28](#)の手順 4以降を行う

ご注意

- 検索結果は、各放送の番組データの受信状況によって異なりますので、ジャンルが一致しても検索できない場合があります。
- 検索結果は最大300件まで表示できます。目的の番組が表示されない場合は、条件を絞り込んで再検索してください。

お知らせ

- 【キーワード】／【ジャンル】／【放送種別】の設定は、再度番組検索を表示しても記憶されていますが、【日付】の設定は【すべて】に戻ります。
- キーワード指定画面では、最大14個までキーワードを登録できます。

番組表からお好みの設定で予約する(番組表予約)

HDD

通常録画用
USB-HDD

BD

番組表から録画予約したい番組を選んで、お好みの設定で録画予約できます。

準備

- USB-HDDに録画するとき、USB-HDDをつないでおく
- ディスクに録画するとき、録画用のディスクを入れておく

1 番組表 を押す

2 地デジ または BS/CS を押して、録画予約したい放送の種類を選ぶ

3 ▲・▼・◀・▶ で録画予約したい番組を選んで 決定 を押す

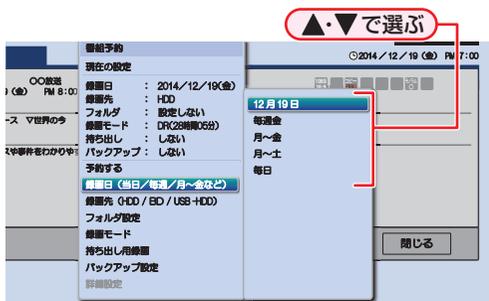
4 ◀・▶ で【録画予約】を選んで 決定 を押す

- 放送が確定していない番組の場合、確認画面が表示されるので、▲・▼ で【はい】を選んで 決定 を押してください。

5 ▲・▼ で【録画日】を選んで 決定 を押す

- 選択可能な録画日のリストが表示されます。

6 ▲・▼ でお好みの録画日を選んで 決定 を押す



毎週/毎日録画をするときは

【毎週○】(○は録画予約する番組の曜日が表示されます。)や【月～金】、【月～土】、【毎日】を選ぶ

7 ▼ で【録画先】を選んで 決定 を押す

- 録画先のリストが表示されます。

8 ▲・▼ でお好みの録画先メディアを選んで 決定 を押す

- 録画先が【BD】(ブルーレイディスク)の場合は、手順 11 へ進んでください。

9 ▼ で【フォルダ設定】を選んで 決定 を押す

10 ▲・▼ で、お好みのフォルダを選んで 決定 を押す

- 【新規フォルダ】を選ぶと、お好みの名前のフォルダを作成できます。フォルダ名の入力については 68 をご覧ください。
- 【新規フォルダ(番組名)】を選ぶと、録画予約する番組と同じ名前でフォルダを作成して、録画できます。また、フォルダ名をお好みの名前にも変更できます。フォルダ名の入力については 68 をご覧ください。

11 ▼ で【録画モード】を選んで 決定 を押す

- 録画モードのリストが表示されます。

12 ▲・▼ でお好みの録画モードを選んで 決定 を押す



▲・▼ で選ぶ

- 録画先が通常録画用USB-HDDの場合、録画モードを【自動】、【XP】～【EP】に設定できません。
- 録画モードを【自動】に設定するときは「ディスクの容量に合わせて録画する」 29 をご覧ください。
- 録画モードを【DR】以外に設定したときは、記録する音声・字幕・映像を設定してください。 29
- 【持ち出し用録画】については、「持ち出し用に録画予約する」 88 をご覧ください。
- 【バックアップ設定】については、「録画予約時にバックアップ設定をする」 84 をご覧ください。

13 すべて設定し終えたら、▲・▼ で【予約する】を選んで 決定 を押す

- 番組表に戻り、選んだ番組に【予】が表示されます。(毎週/毎日録画をした場合は、該当する番組すべてに【予】が表示されます。)
- 設定が終わったら、終了 を押してください。
- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。(電源を切った状態でも予約録画は実行されます。)

予約が重なったときは

「予約が重なったときは」**40**をご覧ください。

他の番組を続けて予約するとき

このあと、手順**2**～**13**を繰り返す

予約の確認・変更・削除や録画停止をするときは

32～**35**をご覧ください。



- 録画先メディアが通常録画用USB-HDDの場合、録画モードを【AF】～【AE】に設定しても一時的に【DR】で録画されます。(電源「切」時に、設定した録画モードに変換されます。)

詳細設定

音声・字幕・映像を選んで録画する

HDD

通常録画用
USB-HDD

BD

録画モードを【DR】以外に設定したときは、記録する音声・字幕・映像を選んでください。

- 設定できる内容は、録画モードによって異なります。**112**

- 1 手順**12**のあと、▲・▼で【詳細設定】を選んで**決定**を押す
- 2 ▲・▼で変更する項目を選んで**決定**を押す
- 3 ▲・▼でお好みの設定を選んで**決定**を押す
- 4 ▲・▼で【確定して前の画面へ】を選んで**決定**を押す
 - 手順**13**に進んでください。

ぴったり録画

ディスクの容量に合わせて録画する

HDD

BD

【録画モード】を【自動】に設定すると、ディスクの容量ぴったりに収まるように、自動的に画質を調節して録画します。

録画先メディアがブルーレイディスクの場合

本機でディスクの容量を自動的に計算し、その容量に合わせて録画します。

録画先メディアがHDDの場合

【録画モード】で【自動】を選んだあと、【録画モード自動設定】画面が表示されます。録画したあとにダビングするときのブルーレイディスクやDVDの容量を選んでください。

- 1 手順**12**のあと、【録画モード】を選ぶときに、▲・▼で【自動】を選んで**決定**を押す、つづけて**決定**を押す
 - 【録画モード自動設定】画面が表示されます。
- 2 ▲・▼で、ディスクの容量を選んで**決定**を押す

録画モード自動設定

| | |
|------|-----------------------|
| | 4.7GB |
| HD画質 | 8.5GB 25GB 50GB |
| 標準画質 | 4.7GB |

- ディスク容量と対応しているディスクは以下になります。(BD-RE(3層)とBD-R(3層/4層)もダビングはできますが、ディスク容量に合わせることはできません。)

| | | |
|------------------|-------|-------------------------|
| H D | 4.7GB | DVD-RW/-R(AVCREC™) (1層) |
| | 8.5GB | DVD-R(AVCREC™) (2層) |
| 画 質 | 25GB | BD-RE/-R (1層) |
| | 50GB | BD-RE/-R (2層) |
| 標 準 画 質 | 4.7GB | DVD-RW/-R(VR) (1層) |

- 手順**13**に進んでください。

番組表から録画予約した場合の自動追跡について

- デジタル放送の番組を番組表から予約した場合(eメールの番組表予約を含む)、次のようなときに自動的に録画開始/終了時刻が変更されて録画されます。

(例)

 - 毎週録画をしているドラマの最終回だけ、放送時間が延長されているとき。
 - 特別番組のため、今回放送分だけ、放送時間が遅くなるとき。
 - 予約していたスポーツ番組が延長されたとき。
 - 予約番組の前に放送されているスポーツ番組が延長されて、予約番組の放送時間が遅くなるとき。
- 自動的に録画開始/終了時刻が変更される時間は、1回だけの録画の場合は3時間後まで、毎週/毎日録画の場合は前後各3時間までとなります。
- 野球中継などで延長部分が他のチャンネルに引き継がれて放送される場合に、番組データの延長情報に従って自動的にチャンネルと録画終了時刻が変更されて録画されます。(イベントリレー)

(例)

 - 昼の時間帯に「NHK 総合」で放送されている高校野球を番組表から予約して録画中、夕方から放送されるチャンネルが「NHK Eテレ」に引き継がれた場合でも、録画チャンネルが切り換わってそのまま高校野球の録画が継続されます。
 - 自動追跡やイベントリレーによって予約が重なったときは、「予約が重なったときは」**40**の例に従って録画されます。
 - 自動追跡は、デジタル放送の番組を番組表から予約した場合だけ有効となります。

手動で入力して予約する(時刻指定予約)

HDD

通常録画用
USB-HDD

BD

番組表が利用できない番組を録画予約したいときに、手動で番組を録画予約できます。

準備

- USB-HDDに録画するときは、USB-HDDをつないでおく
- ディスクに録画するときは、録画用のディスクを入れておく

1 [メニュー] を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【予約】→【予約一覧】を選んで [決定] を押す

- 【予約一覧】画面が表示されます。

3 [サブメニュー] を押す

4 ▲・▼で【新規予約】を選んで [決定] を押す

- 【予約設定】画面が表示されます。

| 番組名 | 放送日時 | 放送種別 | 予約操作 |
|-----------|----------------------------|-------|------|
| わくわく動物めくり | 12月20日 (土) PM 9:00~PM10:00 | 〇〇放送 | 予約修正 |
| 新劇なごガーデン | 12月20日 (土) PM10:00~PM11:00 | 〇〇放送 | 予約修正 |
| 名画アール・ルヴ | 12月21日 (日) PM 7:00~PM 8:00 | テレビロケ | 予約削除 |
| 鉄道の旅 | 12月22日 (月) PM 8:00~PM 9:00 | △△放送 | 予約修正 |
| さわやかな自然風景 | 12月23日 (火) PM 8:00~PM 8:30 | テレビロケ | 予約修正 |
| 第8回オーケストラ | 12月23日 (火) PM 8:30~PM 9:00 | △△放送 | 予約修正 |
| ドラマ「悪魔転生」 | 12月23日 (火) PM 9:00~PM10:00 | テレビロケ | 予約修正 |

新規予約

5 ◀・▶で各項目を選んで▲・▼で設定する

予約設定 2012/12/19 (金) PM 7:00

録画日 開始時刻 終了時刻 チャンネル 録画先

12/19 ---:-- ---:-- 地上D 011 HDD

△△放送 残量 10 時間 10分

毎日予約 / 毎週予約は、録画日を選択して上下ボタンを押すことで設定できます。

録画モード / フォルダ設定
持ち出し用録画
バックアップ
詳細設定

決定
キャンセル

▲・▼で時刻やチャンネルなどを設定します。

- 昼の12時は「PM0:00」に、夜の12時は「AM0:00」に合わせてください。

毎週/毎日録画をするときは

【録画日】のところを▼を押していくと、【毎日】、【月～土】、【月～金】、【毎週〇】(〇は録画予約する番組の曜日が表示されます。)などを選べます。

- 録画先が【BD】(ブルーレイディスク)の場合は、手順8へ進んでください。

6 ▲・▼・◀・▶で【フォルダ設定】を選んで [決定] を押す

7 ▲・▼でお好みのフォルダを選んで [決定] を押す

- 【新規フォルダ】を選ぶと、お好みの名前のフォルダを作成できます。フォルダ名の入力については「68」をご覧ください。

8 ▲・▼・◀・▶で【録画モード】を選んで [決定] を押す

- 録画モードのリストが表示されます。

9 ▲・▼でお好みの録画モードを選んで [決定] を押す

- 【持ち出し用録画】については、「持ち出し用に時刻指定予約する」89をご覧ください。
- 【バックアップ設定】については、「時刻指定予約時にバックアップ設定をする」84をご覧ください。

録画モードを【自動】にするときは

「ディスクの容量に合わせて録画する」29をご覧ください。

- 録画先が通常録画用USB-HDDの場合、録画モードを【自動】、【XP】～【EP】に設定できません。

10 ▲・▼で【決定】を選んで [決定] を押す

- 予約が確定し、【予約一覧】画面に戻ります。
- 設定が終わったら、[終了] を押してください。
- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。(電源を切った状態でも予約録画は実行されます。)

予約が重なったときは

「予約が重なったときは」40をご覧ください。

他の番組を続けて予約するときは

手順3～10を繰り返します。

ご注意

- 録画先メディアが通常録画用USB-HDDの場合、録画モードを【AF】～【AE】に設定しても一時的に【DR】で録画されます。(電源「切」時に、設定した録画モードに変換されます。)

お知らせ

- 予約は100件まで登録できます。

番組を同時に録画する

本機では、デジタル放送をハイビジョン画質で2番組まで同時に録画でき、ネットdeレック機能を含めると最大3番組まで同時に録画できます。

録画方法について

- 視聴している番組を録画するときは **21** をご覧ください。
- 番組表を使って録画予約するときは **28** をご覧ください。
- 時刻を指定して録画予約するときは **30** をご覧ください。

ネットdeレック機能で録画するには

「ネットdeレック機能で録画する」 **38** をご覧ください。

同時録画を一時停止または停止するには

「録画を一時停止・停止する」 **35** をご覧ください。



- 通常録画用USB-HDDに録画モード【AF】～【AE】で直接録画すると、一時的に録画モードを【DR】で録画します。(電源「切」時に、設定した録画モードに変換します。)
- 通常録画用USB-HDDに録画モード【XP】～【EP】で直接録画できません。
- ブルーレイディスクに2番組以上を同時に録画できません。
- 同時録画時の録画モードの組み合わせによっては、録画モードが選べないことがあります。詳しくは、**111** をご覧ください。

予約を確認・変更・削除する

設定済みの予約を確認する

1

スタートメニュー を押す

2

▲・▼・◀・▶で【予約】→【予約一覧】を選んで **決定** を押す

- ・【予約一覧】画面が表示されます。
- ・確認が終わったら、**終了** を押してください。

予約一覧の見かた

The screenshot shows a reservation list for 2014/12/19 (Sat) at PM 7:00, page 2 of 3. The list includes programs like 'わくわく動物めぐり', '名画アルバム博覧会', '鉄道の旅', 'さわやかな自然風景', '第8回オーケストラ', and 'ドラマ「暮夏秋夜」'. Each entry shows the date, time, and recording status (e.g., 'OO放送', 'テレビロケ', '△△放送'). Callouts point to various UI elements:

- 番組名**: Program name
- 録画先メディア**: Recording destination media
- スキップ設定をしている予約**: Reservation with skip setting (indicated by a red dot)
- おまかせ自動録画**: Auto-recording setting (indicated by a red dot)
- 操作ガイド**: Operation guide
- 現在の日時**: Current date and time
- 予約日時、放送局名**: Reservation date and broadcast station name
- 録画モード**: Recording mode (e.g., DR, AE)
- 持ち出し用録画アイコン**: Take-out recording icon (shopping cart icon)
- 自動バックアップ設定アイコン**: Auto-backup setting icon (cylinder icon)

- 録画中の予約には、**録画**が表示されます。
- **[⚠]**や**[ⓘ]**が表示されたときは **40**、**41** をご覧ください。

設定済みの予約の内容を変更する

予約一覧から予約の内容を変更する

- 1 **決定** を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶で【予約】→【予約一覧】を選んで **決定** を押す
 - ・【予約一覧】画面が表示されます。
- 3 ▲・▼で変更したい予約を選んで **サブメニュー** を押す
- 4 ▲・▼で【予約修正】を選んで **決定** を押す
- 5 ◀・▶で変更したい項目へ移動し、▲・▼で内容を変更する



▲・▼で内容を変更する

- ・録画先が【BD】(ブルーレイディスク)の場合は、手順 8 へ進んでください。

- 6 ▲・▼・◀・▶で【フォルダ設定】を選んで **決定** を押す
- 7 ▲・▼で、お好みのフォルダを選んで **決定** を押す
 - ・【新規フォルダ】を選ぶと、お好みの名前のフォルダを作成できます。フォルダ名の入力については **68** をご覧ください。
- 8 ▲・▼・◀・▶で【録画モード】へ移動し、**決定** を押す
 - ・録画モードのリストが表示されます。
- 9 ▲・▼でお好みの録画モードを選んで **決定** を押す

録画モードを【自動】にするときは

「ディスクの容量に合わせて録画する」 **29** をご覧ください。

- 10 ▲・▼で【決定】へ移動し、**決定** を押す
 - ・予約が確定し、【予約一覧】画面に戻ります。
 - ・設定が終わったら、**終了** を押してください。

予約が重なったときは

「予約が重なったときは」 **40** をご覧ください。

ご注意

- 番組表から録画予約した番組の場合、【開始時刻】または【終了時刻】を変更すると、番組の自動延長や自動追跡ができなくなります。番組表から予約した録画予約の特徴は **29** をご覧ください。
- 【持ち出し用録画】を【する】に設定して番組表から予約した録画予約は、【録画先】と【録画モード】を変更できません。
- 時刻指定予約の場合、予約録画が実行中でも終了時刻のみ変更できます。

番組表から予約の内容を変更する

- 1 **番組表** を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶で変更したい予約を選んで **番組説明** または **決定** を押す
- 3 ◀・▶で【予約修正】を選んで **決定** を押す
- 4 予約の内容を変更する
 - ・「番組表からお好みの設定で予約する(番組表予約)」 **28** の手順 5～13 をご覧ください
 - ・設定が終わったら、**終了** を押してください。

ご注意

- 毎日/毎週予約の内容は変更できません。変更したいときは、一度予約を削除してから、もう一度毎日/毎週予約をし直してください。

予約を確認・変更・削除する・つづき

予約スキップ

一時的に毎週/毎日録画をやめる

祝日などでその週/日の番組の放送がない場合、予約をそのまま残して次回の録画だけ実行されないように設定できます。

- 1 **サブメニュー** を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶ で【予約】→【予約一覧】を選んで **決定** を押す
 - 【予約一覧】画面が表示されます。
- 3 ▲・▼で一時的に毎週/毎日録画を解除したい予約を選んで **サブメニュー** を押す
- 4 ▲・▼で【スキップ設定】を選んで **決定** を押す

| | | | | |
|-----------|------------|-----------------|-------|--------|
| わくわく動物めぐり | 12月20日 (土) | PM 9:00~PM10:00 | 〇〇放送 | |
| 素敵なガーデン | 毎日 | PM10:00~PM11:00 | 〇〇放送 | |
| 名画アルバム精選集 | 12月21日 (日) | PM 7:00~PM 8:00 | テレビロコ | 予約削除 |
| 鉄道の旅 | 12月22日 (月) | PM 8:00~PM 9:00 | △△放送 | |
| さわやかな自然風景 | 12月23日 (火) | PM 8:00~PM 8:30 | テレビロコ | 新規予約 |
| 第9回オーケストラ | 12月23日 (火) | PM 8:30~PM 9:00 | △△放送 | スキップ設定 |
| ドラマ「曹叡朝」 | 12月23日 (火) | PM 9:00~PM10:00 | テレビロコ | |

スキップ設定

- スキップを設定した予約に【スキップ】と表示され、次回の予約がスキップされます。
- 【スキップ設定】を解除するには、もう一度手順 3~4 を行ってください。
- 設定が終わったら、**終了** を押してください。

注意

- 予約のスキップ設定は、1回スキップすると自動的に解除されます。

不要な予約を取り消す

一発キャンセル

番組表から予約を取り消す

- 予約の取り消しは1予約ずつとなります。

- 1 **番組表** を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶ で予約を取り消したい番組を選んで **録画** を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。
 - 録画予約が取り消され、選んだ番組から【予】が消えます。
 - **録画** の代わりに **決定** または **番組説明** を押して【番組説明】画面を表示させ、◀・▶ で【予約取消】を選んで **決定** を押しても、予約を取り消すことができます。
 - 設定が終わったら、**終了** を押してください。

【予約一覧】画面から予約を取り消す

- 1 **サブメニュー** を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶ で【予約】→【予約一覧】を選んで **決定** を押す
 - 【予約一覧】画面が表示されます。
- 3 **サブメニュー** を押す
- 4 ▲・▼で【予約削除】を選んで **決定** を押す
- 5 ▲・▼で予約を取り消したい番組を選んで **決定** を押す
 - 選んだ番組に【✓】が付きます。
 - **緑** を押すと、すべての番組を選ぶことができます。
 - **黄** を押すと、すべての番組の選択を解除できます。
 - この手順を繰り返して、予約を取り消したい番組を選んでください。

- 6 番組を選び終えたら、▶で【決定】へ移動し、**決定** を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。
 - 設定が終わったら、**終了** を押してください。

録画を一時停止・停止する

一時停止する

HDD

通常録画用
USB-HDD

録画中に、録画を一時停止できます。

1 を押す

- もう一度押すと、再び録画が始まります。
- 予約録画中またはワンタッチタイマー録画中は一時停止できません。

同時録画中に録画を一時停止するときは

録画中のメディアに切り換えて、一時停止したい番組にチャンネルを切り換えたあと、を押す

- もう一度押すと、再び録画が始まります。
- 同時録画している番組を追っかけ再生している場合は、を押してあらかじめ再生を停止してください。

停止する

1 を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで  を押してください。
- 停止した位置までが1つの番組となります。
(停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。)

同時録画中に録画を停止するときは

を押して、・で停止する録画を選ぶ

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで  を押してください。
- 同時録画している番組を追っかけ再生している場合は、を押してあらかじめ再生を停止してください。

自動で録画する(おまかせ自動録画)

HDD

通常録画用
USB-HDD

キーワードやジャンルを設定して、条件にあてはまる番組を自動で録画できます。

おまかせ自動録画は、録画を保証するものではありません。確実に予約したい番組は、番組表などから予約してください。

1 スターメニューを押す

2 ▲・▼・◀・▶で【予約】→【おまかせ自動録画】を選んで決定を押す

- ・【おまかせ自動録画設定】画面が表示されます。

3 ▲・▼で【未設定】と表示されている行を選んで決定を押す

4 ▲・▼・◀・▶で各項目を選んで決定を押す

おまかせ自動録画設定

① キーワード 指定なし または 上記キーワード-1桁の番組番号(スペース)で指定し、その番組の放送時刻に一致する「サブタイトル」を設定し、3つのキーワードで放送時刻の番組の1つだけを選択し、として録画します。

指定なし を含み 指定なし を含まない

② ジャンル 指定なし

③ 自動録画 計6時間以内/日 自動削除:しない

④ 録画先 HDD ⑦ 放送種別 指定なし

⑤ フォルダ設定 設定しない ⑧ 時間帯 指定なし

⑥ 録画モード DR 登録

決定 決定 戻る 戻る

① キーワード

キーワードを指定します。

スペースをはさんで、複数のキーワードを設定することもできます。

(例: お笑い 新人)

- ・文字の入力方法については、「文字入力のしかた」[68頁](#)をご覧ください。

② ジャンル

ジャンルを指定します。

① ▲・▼でジャンル項目を選んで決定を押す

② ▲・▼で詳細ジャンル項目を選んで決定を押す

- ・詳細ジャンル項目で戻るを押すと、ジャンル項目を選び直すことができます。

③ 自動録画

1日に自動録画する時間と自動削除を設定します。

① ▲・▼で録画する時間を選んで決定を押す

- ・【新番組自動録画】のみ【しない】を選ぶことができます。(初期値は【しない】が選択されています。)

② ▲・▼で自動削除を【する】または【しない】を選んで決定を押す

する: 録画先の容量が少ないときに、おまかせ自動録画した番組を自動的に削除します。

録画した番組には、自動削除アイコンが表示されます。[44頁](#)

しない: 自動的に削除されません。

④ 録画先

番組の録画先を設定します。

⑤ フォルダ設定

録画先のフォルダを設定します。

- ・【新規フォルダ】を選ぶと、お好みの名前のフォルダを作成できます。フォルダ名の入力については[68頁](#)をご覧ください。

⑥ 録画モード

録画モードを設定します。

- ・録画先を通常録画用USB-HDDに設定した場合、録画モードを【AF】～【AE】に設定しても一時的に【DR】で録画されます(電源「切」時に、設定した録画モードに変換されます。)
- また、録画モードを【XP】～【EP】に設定できません。

⑦ 放送種別

番組を検索する放送の種類を指定します。

⑧ 時間帯

番組を検索する時間帯を設定します。

① ▲・▼で検索開始時刻を指定する

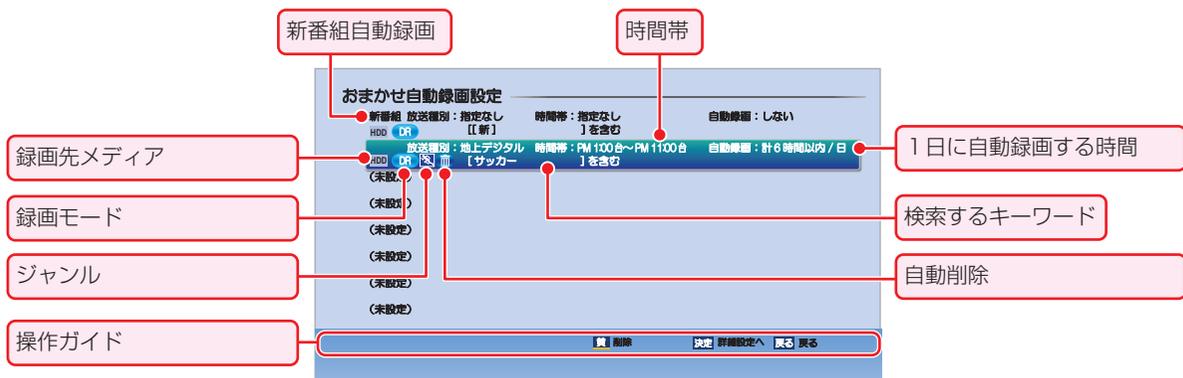
② ▶で検索終了時刻を選ぶ

③ ▲・▼で検索終了時刻を指定して決定を押す

5 ▲・▼・◀・▶で【登録】を選んで決定を押す

- ・2日先までの番組を検索し、自動録画予約します。
- ・設定が終わったら、終了を押してください。

おまかせ自動録画設定の見かた



番組表からおまかせ自動録画する

番組表からおまかせ自動録画すると、選んだ番組の名前をキーワードに入力した状態でおまかせ自動録画を設定できます。

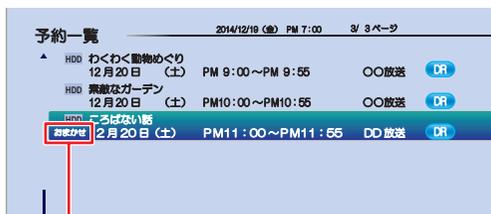
- 1 番組表を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶でおまかせ自動録画したい番組を選んで決定を押す
- 3 ◀・▶で【おまかせ自動録画設定】を選んで決定を押す
- 4 「自動で録画する(おまかせ自動録画)」の手順4～5を行う

【おまかせ自動録画】を削除する

- 1 戻るを押す
- 2 ▲・▼・◀・▶で【予約】→【おまかせ自動録画】を選んで決定を押す
- 3 ▲・▼で削除したい【おまかせ自動録画】を選んで削除を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで決定を押してください。
 - 削除が終わったら、終了を押してください。

検索された予約を確認する

- 1 戻るを押す
- 2 ▲・▼・◀・▶で【予約】→【予約一覧】を選んで決定を押す



- 確認が終わったら、終了を押してください。

ご注意

- 左ページの手順4で、自動削除を【する】に設定して自動録画された番組を編集すると、自動削除が解除されます。自動録画された番組を編集すると、自動削除されません。
- 一部でも重複する予約があるときは、自動録画予約されません。

お知らせ

- おまかせ自動録画は、最大8個まで登録できます。
- 番組表の表示順が上のチャンネルから予約されます。
- 設定した「おまかせ自動録画」の内容は変更できません。変更したいときは、一度設定を削除してから、再度、設定し直してください。
- 「おまかせ自動録画」の設定を削除しても、すでに検索された録画予約は削除されません。
- 「新番組自動録画」は削除できません。新番組自動録画をしない場合は、左ページの手順4の③で【自動録画】を【しない】に設定してください。(初期値は【しない】が選択されています。)

ネットdeレック機能で録画する

「ネットdeレック」機能を使うことで、ネットワークに接続したスカパー！プレミアムサービスチューナーまたはCATV(ケーブルテレビ)チューナーからの映像をハイビジョン画質で録画できます。

準備

- スカパー！プレミアムサービスチューナーから録画するときは、本機とスカパー！プレミアムサービスチューナーをつないでおく(準)42
- CATV(ケーブルテレビ)チューナーから録画するときは、本機とCATV(ケーブルテレビ)チューナーをつないでおく(準)42

1 スカパー！プレミアムサービスチューナー側またはCATVチューナー側で、録画予約する

- テレビ画面には、録画している映像は表示されません。
- 録画が終了すると、録画リスト画面に番組が表示されます。

録画予約できているか確認するには

【予約一覧】で確認できます。



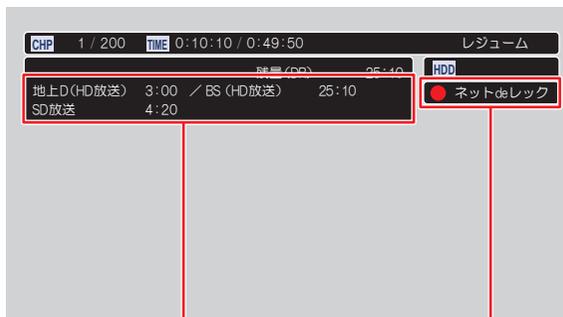
放送局名が【外部チューナー】と表示されます。

- 確認が終わったら、**終了** を押してください。

録画されているか確認するには

画面表示 を押す

(現在の画面によっては、**画面表示** を数回押してください。)



- 確認が終わったら、**終了** を押してください。

録画を停止するには

■ を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定** を押してください。
- ネットdeレックと通常録画の同時操作中は、**▲**・**▼** で停止する録画を選んで**決定** を押してください。



- 外部チューナー側でのみ、録画予約を変更できます。
(外部チューナー側で録画予約を削除しても本機の予約一覧から削除されないときは、本機の予約一覧画面から録画予約を削除してください。)
- 録画中にネットワークの接続が途切れると、録画を停止します。(録画予約は削除されます。)
- ネットdeレック中は、以下の操作ができません。
 - 市販のBD-Videoの再生
 - AVCHDディスクの再生
 - 写真の再生
- 本機の視聴年齢制限機能を使用していない場合、視聴年齢が制限された録画番組は本機の録画リスト画面に表示されません。(準)37頁



- ラジオ放送やデータ放送は録画できません。
- ネットワークの接続が途切れると、録画を停止します。また、ネットワークの通信速度が遅い場合も録画を停止することがあります。
- 録画した番組は、字幕とデータ放送の表示ができない場合や、本機以外で再生できない場合があります。
- 録画した番組は、番組の始まりと終わりが数秒間欠けることがあります。
- 8時間番組の予約は、番組の終わりが数秒間欠けることがあります。
- 録画が終了しても、本機の電源は「入」のままになっています。(外部チューナー側の操作によって本機の電源が自動的に切れる場合もあります。)詳しくは、外部チューナーに付属の取扱説明書をお読みください。
- 視聴年齢が制限された録画番組の番組名と放送局名は、配信先の機器によっては、「*」で表示されることがあります。

録画についての補足説明

録画全般

- 録画中に残量がなくなったときは、録画が自動的に停止します。

録画予約全般

予約録画があるときの本機の動き

予約開始時刻の直前になると

- 本機の電源が「入」のとき、録画は実行されます。
- 本機の電源が「切」のときは、電源が「切」のまま録画が実行されます。(録画準備中は録画ランプが点滅し、録画中は録画ランプが点灯します。)

予約終了時刻になると

- 自動的に録画が終わります。

番組表を使った予約(番組検索)

- 番組検索は、番組データの情報(日によって変わることがあります。)をもとに行われるため、同じ番組でも日によっては検索できないことがあります。

最終回判定

毎日録画や毎週録画の中で、その番組が最終回を迎えると、自動的に毎日録画または毎週録画を終了します。

(最終回を迎えたあとに2回毎週/毎日録画を確認します。そこで最終回と判定されたときに、録画予約を解除します。)

代理録画

予約録画が実行できない状態でも、HDDが録画可能な状態であれば、HDDに代理で録画します。

(代理録画する場合は、メッセージでお知らせします。)

以下は、予約録画が代理録画になる場合の一例です。

(他にも代理録画される場合があります。)

- ディスクに予約録画するとき…
 - ディスクの残量時間が足りない
 - 録画不可のディスクが入っている
 - ディスクが入っていない
- 通常録画用USB-HDDに予約録画するとき…
 - USB-HDDの残量時間が足りない
 - 録画可能なUSB-HDDが接続されていない

録画/ワンタッチタイマー録画/等速ダビングと、予約録画が重なったときは

以下の場合、録画(●録画を押した録画)やワンタッチタイマー録画は予約開始2分前に取り消されます。

(2番組同時録画できる場合は、1番組のみ取り消されます。)

- すでに2番組同時録画中の場合
- 2番組同時録画できない条件の場合(詳しくは、「番組を同時に録画する」[31](#)をご覧ください。)

等速ダビングは、予約開始2分前に取り消されます。

予約が重なったときは

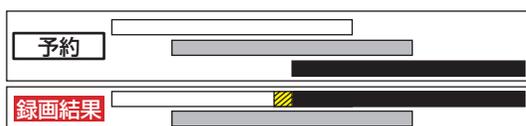
予約を決定するときに、確認画面が表示されます。

重なっている予約を確認するときは

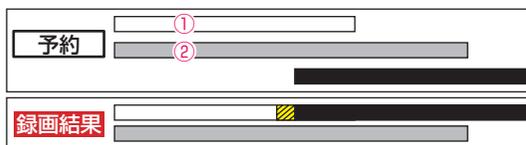
- メッセージを確認し(番組表予約の場合は確認画面で【はい】を選んで)●を押すと、【予約一覧】画面が表示されます。重なりのため、一部またはすべての録画ができなくなっている予約には【▲】が付き、青色の文字色で表示されています。

3つ以上の予約が重なった場合は

- 全部または一部が重なった場合は、録画開始時刻が遅い方の予約が優先的に録画されます。



- 開始時刻が同じ場合は、【予約一覧】画面で順番が下の方の予約が優先的に録画されます。



①【予約一覧】画面で上に表示されている番組

②【予約一覧】画面で下に表示されている番組

- 連続する予約(前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ)の場合は、前の予約の終了時刻の事前約15秒は録画されません。



※の部分(約15秒ほど)は録画されません。

同時録画できない場合は

- 録画開始時刻が遅い方の予約が優先的に録画されます。
- 開始時刻が同じ場合は、【予約一覧】画面で順番が下の方の予約が優先的に録画されます。
- 前の予約の場合、後の予約と重なる部分の事前約15秒以降は録画されません。(前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合を含む)

停電があったときは

全般

- 停電から復帰すると、自動的に電源が入ってシステム設定を行います。
- 停電によって予約録画が中断したときは、【予約一覧】画面でお知らせします。[32](#)

録画の種類別では

録画中やワンタッチタイマー録画中に停電したとき

- 録画は停電したところで終了します。
- システム設定後は、電源が切れます。

予約録画の開始前に停電したとき

- 停電復帰後に、時計が自動修正されると予約内容が復活します。

予約録画の実行中に停電したとき

- 録画は停電したところで中断します。
- 録画終了時刻前に停電から復帰したときは、システム設定後に録画終了時刻まで録画されます。
- 録画終了時刻後に停電から復帰したときは、録画は停電したところで終了し、システム設定後に電源が切れます。

録画先別では

HDD、通常録画用USB-HDD

- 停電前後の番組は分割されて録画リスト画面に登録されます。
- 停電直前の数十秒程度が録画されないことがあります。
- 停電発生のタイミングによっては、停電前に録画された内容が削除されることがあります。
- 停電発生の状況によっては、【すべての初期化】[104](#)が必要となることがあります。
- USB-HDDへの予約録画中に停電があった場合、接続機器によっては停電復帰後の予約録画の続きはHDDへ代理録画されます。

BD-RE/BD-R

- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなる場合があります。
- 停電復帰後に予約した番組をディスクへ録画できない場合は、HDDに代理録画されます。HDDに代理録画された場合は、HDDの録画リスト画面に登録されます。

予約録画が正常に行われなかったときは

- 【予約一覧】画面で、重なりや停電などの要因で録画が正常に行われなかった予約に、**①**が付き、灰色の文字色で表示されます。番組を選んで**決定**を押すとお知らせ内容が表示されます。【戻る】を選ぶと、そのまま【予約一覧】画面に戻り、【お知らせ消去】を選ぶと番組が一覧から消去されます。（【予約一覧】画面の表示方法については、「設定済みの予約を確認する」[32](#)をご覧ください。）



- 最大記録可能数／登録数については[136](#)をご覧ください。

録画した番組を再生する

HDD

USB-HDD

BD

AVCフォーマット

VRフォーマット

Videoフォーマット

本機では、HDDや通常録画用USB-HDD、ブルーレイディスクに録画した番組を再生することができます。また、本機でSeeQVault対応USB-HDDに引っ越し・バックアップした番組を再生したり、当社製の他のSeeQVault対応機器でSeeQVault対応USB-HDDを引っ越し・バックアップ用として登録するなど他機での使用も想定して使用し記録した番組を本機で再生したりできます。

- 本機で録画した番組をDVDにダビングすると、DVDから再生することもできます。ダビングについては、**70**をご覧ください。

準備

- USB-HDDを再生するときは、USB-HDDをつないでおく
- ディスクを再生するときは、再生用のディスクを入れておく
- **HDD**、**DISC** または **USB** を押して、操作するメディアに切り換えておく

1 録画リストを押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で見たい番組が入ったフォルダを選んで**決定**を押してください。

2 ▲・▼で見たい番組を選ぶ

3 ▶ または**決定**を押す

- レジュームポイントが記憶されている場合、レジュームポイントから再生が始まります。詳しくは「再生開始位置について」**43**をご覧ください。

再生中に番組説明を見る

HDD

USB-HDD

BD

AVCフォーマット

VRフォーマット

番組説明を押す

- 番組説明が表示されます。



- DVD-RW/-R(VR)は録画日/録画開始時刻/録画終了時刻/番組名のみ表示されます。

再生を一時停止する

|| を押す

チャプターを分割・結合する

HDDと通常録画用USB-HDDの場合、一時停止中にチャプターを分割・結合できます。

- 操作ガイドは一時的に表示されます。もう一度表示するには、**画面表示**を2回押してください。



- **青** を押すと、一時停止位置でチャプターを分割します。
- 一時停止中に **緑** または **黄** を押して、結合したいチャプターの境界に位置を合わせた状態で **赤** を押すと、チャプターを結合します。
- **緑** を押すと、前のチャプターに戻します。
- **黄** を押すと、次のチャプターに進めます。



- おまかせプレイ **44** 中は、チャプターの分割・結合はできません。分割・結合するには、通常再生に切り換えてから操作してください。

再生を停止する

■ を押す

- 再生が停止し、録画リスト画面が表示されます。(レジュームポイントが記憶されます。)



- 本機以外で録画したDVDを再生するには、録画したレコーダーなどでファイナライズしておく必要があります。



- 再生中にメディア(HDD、DISC、USB)を切り換えると、再生が停止します。
- 本機でできる番組の編集については、**56** をご覧ください。

再生開始位置について

- 再生中に **■** を1回押して再生を停止すると、再生停止位置(レジュームポイント)が記憶されます。(レジュームポイントを解除するには、録画リスト画面が表示されていない状態で停止中にもう一度 **■** を押してください。)
- 録画リスト画面を表示せずに **▶** を押すと、最後に視聴していた番組 / トラックのレジュームポイントから再生が始まります。(ただし、HDDとUSB-HDDの番組ごとのレジュームポイントは解除しません。)
- レジュームポイントの再生は、メディアなどによって異なります。

HDDやUSB-HDDの場合

録画リストの番組表示中に、**▶** または **決定** を押す

- 番組ごとのレジュームポイントから再生します。

ディスクの場合

録画リストの番組表示中に、**▶** または **決定** を押す

- 最後に再生していた番組を再生すると、レジュームポイントから再生します。(他の番組を再生した場合、番組の最初からの再生となります。)

音楽用CDの場合

再生リストのトラック表示中に、**▶** を押す

- 最後に再生していたトラックを再生すると、レジュームポイントから再生します。(他のトラックを再生した場合、トラックの最初からの再生となります。)



- **決定** を押して再生すると、トラックの最初から再生します。

写真の再生の場合

ディスクから再生

録画リストのサムネイル表示中に、**▶** または **決定** を押す

- レジュームポイントから再生します。

USB機器から再生

レジュームポイントは記憶されません。



- ディスクによっては、レジューム機能に対応していないものがあります。



- 記憶したレジュームポイントは、以下の場合などに解除されます。
 - 録画リスト画面が表示されていない状態で停止中に、**■** を押したとき (HDDとUSB-HDDの場合は、そのとき選ばれている番組のレジュームポイントが解除されます。)
 - 番組やディスクを編集したとき
 - 視聴年齢制限のある番組を一時的に制限解除して再生したあとに、電源を「切」にしたとき
 - 初期化をしたとき
 - 番組の終わりまで再生したとき (以下はディスクのみになります。)
 - ディスクトレイを開いたとき
 - ファイナライズをしたとき
 - 録画リスト画面を閉じたとき
 - トップメニューを表示中に **■** を押したとき

録画した番組を再生する・つづき

録画した番組の一覧(録画リスト画面)について

HDD

USB-HDD

BD

AVCフォーマット

VRフォーマット

録画した番組を見るときは、録画リスト画面を表示させて見たい番組を選んでください。

録画リスト画面の見かた

操作中のメディア

フォルダの名前

未再生の番組

おまかせ自動録画された番組

保護された番組

録画中

操作ガイド

容量不足時に自動削除される番組

バックアップ済みの番組

バックアップ予定の番組

- **サブメニュー** を押すと、サブメニューが表示されます。
- **▲**、**▼** を押すと、ページを切り換えます。
- **◀**、**▶** を押すと、フォルダを切り換えます。
- **赤** を押すと、番組一覧表示とフォルダ一覧表示が切り換わります。(HDDと通常録画用USB-HDDのみ)
フォルダ機能について詳しくは、**64P** をご覧ください。
 - 番組一覧表示中に **◀** を押すと、フォルダ一覧表示に切り換わります。
 - フォルダ一覧表示中に **▶** を押すと、選んでいるフォルダの中身(番組一覧表示)に切り換わります。
- 番組一覧表示中に **緑** を押すと、番組表示とチャプター表示が切り換わります。(チャプター表示に切り換えるときは、表示したい番組を選んでから切り換えてください。)
- フォルダ一覧表示中に **緑** を押すと、【未分類】フォルダの表示/非表示が切り換わります。(HDDと通常録画用USB-HDDのみ)
フォルダ機能について詳しくは、**64P** をご覧ください。
- **英** を押すと、録画番組表示とプレイリスト表示が切り換わります。

お知らせ

- 残量時間は設定している録画モードでBSデジタル放送(HD放送)を録画できる時間で表示されます。また、10時間未満になると色が変わります。
- 録画リストの番組一覧表示とフォルダ一覧表示は、前回の表示を引き継ぎます。

録画リストを表示するには

1 **HDD**、**DISC** または **USB** を押して、操作するメディアに切り換える

2 **録画リスト** を押す

- 録画リストが表示されます。
- フォルダ一覧が表示されたときは、**▲**・**▼** で見たい番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押してください。
- スタートメニュー画面から【録画リスト】を選ぶこともできます。**13P**
- もう一度 **録画リスト** を押すと、放送画面に戻ります。

おまかせプレイ

本編のみを再生する

HDD USB-HDD

番組の本編のみを再生できます。

- **おまかせプレイ** を押してから、【本体設定】⇒【録画設定】⇒【チャプター自動生成】を【マジックチャプター】に設定して録画された番組のみ、おまかせプレイができます。【マジックチャプター】については、**98P** をご覧ください。

1 番組一覧表示中に、**▲**・**▼** で番組を選んで **おまかせプレイ** を押す

- 番組の再生中に **おまかせプレイ** を押すたびに、おまかせプレイと通常の再生が切り換わります。

おまかせプレイリストを作成してから再生するときは

1 番組一覧表示中に、**▲**・**▼** で番組を選んで **サブメニュー** を押す

2 **▲**・**▼** で【おまかせプレイリスト】を選んで **決定** を押す

- おまかせプレイのプレイリストが作成されたあと、自動的に再生が開始されます。

ページを切り換える

録画リストが複数ページあるときに、ページを指定して表示を切り換えることができます。

- 1 番組一覧表示中に、**[番組切り]**を押す
- 2 ▲・▼でページ番号を選んで**[決定]**を押す
 - 選んだページに表示が切り換わります。

サブメニューから切り換える

- 1 番組一覧表示中に、**[サブメニュー]**を押す
- 2 ▲・▼で【ページ指定ジャンプ】を選んで**[決定]**を押す
- 3 ▲・▼でページ番号を選んで**[決定]**を押す

メディアを切り換える

録画リストを表示したあとでも、メディアを切り換えることができます。

- 1 番組一覧表示中に、**[HDD]**、**[DISC]** または **[USB]** を押す

サブメニューから切り換える

- 1 番組一覧表示中に、**[サブメニュー]**を押す
- 2 ▲・▼で【HDD/ディスク切替】を選んで**[決定]**を押す
- 3 ▲・▼でメディアを選んで**[決定]**を押す
 - 選んだメディアの録画リストに切り換わります。

ディスク情報を確認する

ディスク情報を確認することができます。

- 1 番組一覧表示中に **[DISC]** を押す
- 2 **[サブメニュー]** を押す
- 3 ▲・▼で【ディスク情報】を選んで**[決定]**を押す
 - 挿入されているディスクの情報が表示されます。

- お知らせ**
- ディスクが挿入されていない場合、【ディスク情報】は選択できません。

バックアップ設定を解除する

HDD

バックアップ設定を行った番組の録画後、バックアップ実行前にバックアップ設定を解除することができます。

- 1 番組一覧表示中に **[HDD]** を押す
- 2 ▲・▼でバックアップ設定を行った番組を選んで **[サブメニュー]** を押す
- 3 ▲・▼で【編集/管理】を選んで**[決定]**を押す
- 4 ▲・▼で【バックアップ解除】を選んで**[決定]**を押す
- 5 ▲・▼で【解除する】を選んで**[決定]**を押す

ご注意

- すでに作成されたおまかせプレイリストを表示させるには、録画リストの表示中に **[戻る]** を押ししてください。同じ番組のおまかせプレイは、プレイリストから再生してください。
- 【おまかせプレイリスト】で作成したプレイリストは、おまかせプレイ/通常の再生の切り換えはできません。
- 以下の場合、【おまかせプレイリスト】を選ぶことができません。
 - HDD、通常録画用USB-HDDの残量時間が足りない
 - 変換予定の番組
 - 録画中の番組
 - タビング中
 - SeeQVault対応USB-HDDの番組

視聴制限を一時的に解除する

HDD USB-HDD

視聴年齢制限のある番組を番組一覧表示で一時的に表示できます。

- 1 番組一覧表示中に、**[サブメニュー]**を押す
- 2 ▲・▼で【視聴制限一時解除】を選んで**[決定]**を押す
 - パスワードを入力すると、視聴制限が解除されます。

お知らせ

- 電源を「切」にするまで、視聴制限を解除した状態になります。

ジャンルを絞り込む

HDD USB-HDD

- 1 番組一覧表示中に、**[サブメニュー]**を押す
- 2 ▲・▼で【ジャンル/並び順】を選んで**[決定]**を押す
- 3 ▲・▼で【ジャンル】を選んで**[決定]**を押す
 - ジャンルリストが表示されるので、ご希望のジャンルを選んで**[決定]**を押してください。
- 4 ▲・▼で【決定】を選んで**[決定]**を押す

ご注意

- ディスクでは、ジャンルの絞り込みはできません。

並び順を変更する

- 1 番組一覧表示中に、**[サブメニュー]**を押す
 - HDDとUSB-HDDの場合、つづけて▲・▼で【ジャンル/並び順】を選んで**[決定]**を押してください。
 - 2 ▲・▼で【並び順】を選んで**[決定]**を押す
 - 並び順の種類が表示されるので、ご希望の並び順を選んで**[決定]**を押してください。

記録順： 記録した順(ディスクの場合は番号順)に並び替わります。

番組名順： 番組名順に並び替わります。

新しい順： 録画日が新しい順に並び替わります。(録画日が記録されていない場合は、並び順の最後に配置されます。)

古い順： 録画日が古い順に並び替わります。(録画日が記録されていない場合は、並び順の最初に配置されます。)
- HDDとUSB-HDDは並び順の種類を選んだあとに、【決定】を選んで**[決定]**を押してください。
 - 現在録画中の番組は、並び順の最後に表示されます。

ディスクを再生する

準備

- DISC を押して、操作するメディアに切り換えておく

ブルーレイディスクやDVDを再生する

BD-Video DVD-Video AVCフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット

1 再生したいディスクを入れる

- ディスクによっては、自動的に再生が始まるものがあります。
- ディスクのメニュー画面が表示される場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 再生ボタンを押す

再生を停止するときは

停止ボタンを押す

- レジュームポイントを記憶して、再生が停止します。(レジュームポイントについては、43頁をご覧ください。)

メニューを操作する

BD-Video DVD-Video Videoフォーマット

(メニューやポップアップメニューがある場合のみ)

ディスクのメニューを表示して、いろいろな操作ができます。また、BD-Videoの場合は再生中にポップアップメニューを表示して、いろいろな操作ができます。

ディスクによってメニューやポップアップメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクに付属の取扱説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。

1 録画リストを押す

- メニュー選択画面が表示されます。

2 ▲・▼で表示したいメニューを選ぶ

BD-Videoの場合

ポップアップメニュー
トップメニュー

DVD-VideoまたはDVD-RW/-R(Video)の場合

トップメニュー
メニュー

3 ▲・▼・◀・▶で希望の番組や項目を選んで決定ボタンを押す

ブルーレイ3D™ディスクを再生する

本機でブルーレイ3D™ディスクを楽しむことができます。

準備

- 本機と3D対応テレビをハイスピード対応HDMIケーブルでつないでおく(準12頁)
- 3D対応テレビの設定を3Dに切り換えておく(必要な場合のみ)

1 ブルーレイ3D™ディスクを入れる

2 再生ボタンを押す

再生を停止するときは

停止ボタンを押す

- レジュームポイントを記憶して、再生が停止します。(レジュームポイントについては、43頁をご覧ください。)

3Dの再生設定を変更するときは

設定ボタンを押してから、【本体設定】→【3D設定】を希望の設定に変更してください。98頁

- 設定が終わったら、終了ボタンを押してください。

2D映像で再生するときは

設定ボタンを押してから、【本体設定】→【3D設定】→【3D映像視聴設定】を【2D】に設定してください。

- 設定が終わったら、終了ボタンを押してください。

AVCHD方式の動画が記録されたディスクを再生する

ハイビジョン対応デジタルビデオカメラなどでディスクに記録されたAVCHD方式のハイビジョン画質の動画を、本機で再生できます。(録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけが再生可能です。)

また、本機のHDDにダビングしたAVCHD方式のハイビジョン画質の動画を再生できます。

1 ディスクを入れる

- ディスクにAVCHDが入っている場合は、自動的にAVCHDファイルの再生が始まります。始まらない場合は、再生ボタンを押してください。
- ディスクを入れると自動的にディスクのメニュー画面が表示される場合があります。ディスクによってメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクを録画した機器に付属の取扱説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。



- 市販のソフトの再生中は、テレビ放送と比べて音量が小さく感じられます。再生中にテレビの音量を上げたときは、再生停止前に必ず音量を下げてください。

2 ▲・▼・◀・▶で希望の番組や項目を選んで **決定** を押す

再生を停止するときは

■ を押す

- レジュームポイントを記憶して、再生が停止します。
(レジュームポイントについては、「再生開始位置について」**43**をご覧ください。)



- AVCHD方式準拠でない動画は、再生できません。
- USB機器に記録されたAVCHD方式の動画は、本機では直接再生できませんが、本機のHDDに取り込む(ダビングする)ことができます。
- HDDにダビングしたAVCHD動画の再生方法は、通常の番組の再生方法と同じですので、「録画した番組を再生する」**42**をご覧ください。

音楽用CDを再生する

1 再生したいディスクを入れる

- トラックリストが表示されます。
- すでにディスクが入っていて、トラックリストを表示したい場合は、**録入リスト** を押してください。

2 ▲・▼で、お好みのトラックを選んで **決定** を押す

再生を停止するときは

■ を押す

- レジュームポイントを記憶して、再生が停止します。
(レジュームポイントについては、「**43**」をご覧ください。)

番号を指定してから再生する

ディスクを再生するときに、番号を指定してから再生できます。

- 放送中の番組を視聴しているときは、以下のディスクのみ番号を指定して再生できます。
 - BD-RE/-R
 - DVD-Video
 - DVD-RW/-R(VR)
 - DVD-RW/-R(AVCREC)

1 サブメニュー を押す

2 ▲・▼で【ディスクサーチ】を選んで **決定** を押す

3 ▲・▼または **1** ~ **10** で番号を変更し、**決定** を押す

- 指定した番号から再生が始まります。



- 指定した番号がないときは、再生できません。
- 以下の場合、【ディスクサーチ】は選ぶことができません。
 - 本機がディスクモード以外の場合
 - ディスクを挿入していない場合

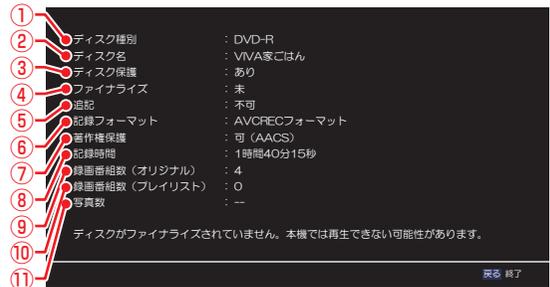
ディスク情報を確認する

ディスクの情報や残量、ダビングできるかどうかなどを確認できます。

1 放送番組を視聴中に、サブメニュー を押す

2 ▲・▼で【ディスク情報】を選んで **決定** を押す

- 挿入されているディスク情報が表示されます。



| 番号 | 説明 |
|----|---------------------------|
| ① | ディスク種別 |
| ② | ディスク名 |
| ③ | ディスクが保護されているかどうかを表示 |
| ④ | ファイナライズされているかどうかを表示 |
| ⑤ | 追記して記録できるかどうかを表示 |
| ⑥ | ディスクの初期化(フォーマット)形式 |
| ⑦ | コピー制限のある番組をダビングできるかどうかを表示 |
| ⑧ | 現在記録されている時間 |
| ⑨ | ディスクに記録されている番組の数 |
| ⑩ | ディスクに記録されているプレイリストの数 |
| ⑪ | ディスクに記録されている写真の数 |



- ディスクが挿入されていない場合、【ディスク情報】は選択できません。

再生するときの操作

準備

- USB-HDDを再生するときは、USB-HDDをつないでおく
- ディスクを再生するときは、再生用のディスクを入れておく
- USB機器を再生するときは、USB機器をつないでおく
- **[HDD]**、**[DISC]**または**[USB]**を押して、操作するメディアに切り換えておく

速度を変えて再生する

- 一部を除き、音声は出ません。

早戻し/早送り 早く見る/聞く

再生中に、・を押す

- 押すたびに、再生速度を4段階(音楽用CDは3段階)で切り換えます。
- 一段階目の早送りのみ、音声付きで再生できます。
- 音楽用CDの早戻し/早送り中は、およその再生位置が確認できる程度の音声が出続きます。
- を押すと通常再生に戻ります。



- 以下の場合、早戻し/早送り再生はできません。
 - ・ 写真の再生中

早見早聞再生 音声付きで早く見る

再生中に、を押す

- 再生中にを押すと、音声付きの約1.3倍速の早見早聞再生になります。
- 早見早聞再生中にを押すと通常再生に戻ります。



- 以下の場合、早見早聞再生はできません。
 - ・ BD-Videoを3Dで再生中
 - ・ 録画モード【AVC 3D】の番組を3Dで再生中
 - ・ 録画モード【AVC PRO】の番組を再生中
 - ・ 音楽用CDや写真の再生中

再生一時停止 再生を一時的に止める

再生中に、を押す

- 再生が一時停止します。
- またはを押すと再生に戻ります。



- 以下の場合、逆スロー再生とコマ戻し再生はできません。
 - ・ 録画モード【AVC 3D】(3D再生中)
 - ・ 録画モード【AVC PRO】
 - ・ BD-Video
 - ・ DVD-Video
 - ・ DVD-RW(AVCHD)/DVD-R(AVCHD)

逆スロー/スロー再生 ゆっくり見る

再生一時停止中に、・を押す

- 押すたびに、再生速度を3段階で切り換えます。
- を押すと通常再生に、を押すと再生一時停止に戻ります。
- 長押しすると、早戻し/早送り動作となります。



- 以下の場合、逆スロー再生は2段階切り換えになります。
 - ・ 録画モードが【AF】～【AE】で録画された番組
 - ・ MPEG-4 AVC/H.264で記録された映像
- 以下の場合、逆スロー/スロー再生はできません。
 - ・ 音楽用CDや写真の再生中

コマ戻し/送り コマを戻す/進める

再生一時停止中に、・を押す

- 押すたびに、コマが戻り/進みます。



- 以下の場合、コマ戻し/コマ送り再生はできません。
 - ・ 音楽用CDや写真の再生中

見たい番組や場面までとばす(頭出し)

スキップ

見たい/聞きたいところまでスキップする

再生中に、◀◀・▶▶を押す

- 押すたびに、前の、または次のチャプターやトラックなどにスキップします。
(◀◀を1回だけ押すと、現在再生中のチャプターやトラックの頭にスキップします。)

1/20 リプレイ/スキップ

再生中に、◀▶を押す

- 番組の長さの1/20のポイントを、再生中に1つずつたどっていく機能です。
- 戻る方向と進む方向、どちらの場合も一番近いポイントへスキップします。



- 番組の長さが1分以下の場合、スキップできません。
- 以下の場合、1/20リプレイ/スキップはできません。
 - BD-Videoや音楽用CD、写真の再生中

ワンタッチリプレイ/ワンタッチスキップ

再生中に、◀◀・▶▶を押す

- 押すたびに、【再生設定】の【ワンタッチリプレイ】、【ワンタッチスキップ】で設定した時間だけ再生がスキップします。98



- 以下の場合、ワンタッチリプレイ/ワンタッチスキップはできません。
 - 音楽用CDや写真の再生中

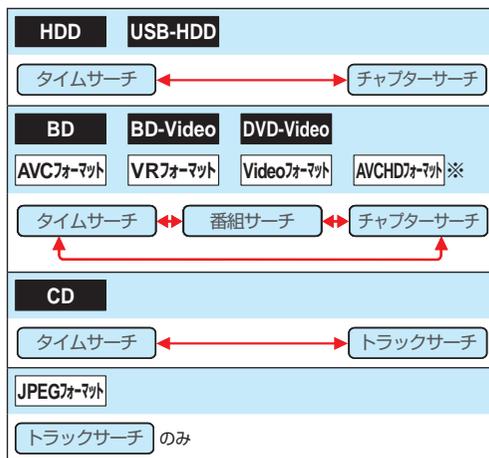
サーチ

番号や時間を指定してスキップする

1 再生中にサブメニューを押して、▲・▼で【サーチ】を選んで決定を押す

2 ▲・▼で希望のサーチを選ぶ

- ▲・▼を押すたびにサーチの種類が切り換わります。
- サーチの種類は、再生しているメディアによって異なります。



※ AVCHD方式の映像が記録されたDVDのみになります。

3 ▶で数値の欄へ移動し、▲・▼または1 ~ 10.0で数値を変更し、決定を押す

- 指定した番号または時間まで再生がスキップします。

入力を間違えたときは

◀を押す



- 指定した番号や時間のチャプターやトラックがないときは、スキップはできません。
- BD-Videoの場合、1 ~ 10.0を押してスキップできないことがあります。



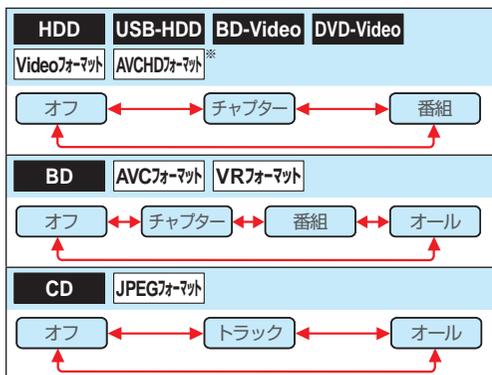
- 再生中に、1 ~ 10.0を押して、チャプターをスキップすることもできます。(音楽用CDや写真の再生をのぞく)画面左上に数値が表示されるので、スキップしたい番号を入力してください。

再生するときの操作・つづき

リピート再生
繰り返して見る

- 再生中に **サブメニュー** を押して、▲・▼で【リピート】を選んで **決定** を押す
- ▲・▼で希望のリピート再生を選んで **決定** を押す

- リピートの種類は、再生しているメディアによって異なります。



* AVCHD方式の映像が記録されたDVDのみになります。

リピート再生をやめるときは

手順 2 のときに、【オフ】を選ぶ

- リピート再生をやめて、再生も停止するときには **■** を押します。



- リピート再生を設定したあとに以下の操作を行い、リピート再生の範囲を超えた場合、リピート再生が解除されます。
 - スキップ
 - チャプター/番組/トラック/タイムサーチ
 - 1/20 リプレイ/スキップ
 - ワンタッチリプレイ/ワンタッチスキップ

プレイリストを再生する

HDD USB-HDD BD AVCフォーマット VRフォーマット

- 録画リスト** を押す
 - フォルダー一覧が表示されたときは、▲・▼で見たいプレイリストが入ったフォルダを選んで **決定** を押してください。
- 黄** を押す
 - 「プレイリスト」画面に切り換わります。
- ▲・▼でお好みのプレイリストを選んで **▶** または **決定** を押す

追っかけ再生
録画中の番組を最初から見る

HDD 通常録画用 USB-HDD

予約した番組の録画中に帰宅したときなど、録画を続けながら(停止させずに)番組の最初から見ることができます。

- HDD** または **USB** を押して、録画中のメディアに切り換える
- 録画リスト** を押す
- ▲・▼で録画中の番組 (**録画1**) または (**録画2**) を選んで **▶** または **決定** を押す

追っかけ再生を一時停止するとき

|| を押す

- 再生が一時停止します。(録画は続きます。)

追っかけ再生中にチャプターを分割・結合する

追っかけ再生の一時停止中にチャプターを分割・結合することができます。(**戻り** を押してから、【本体設定】→【録画設定】→【チャプター自動生成】を【切】に設定している場合のみ。)

- 操作ガイドは一時的に表示されます。もう一度表示するには、**画面表示** を 2 回押してください。
- 青** を押すと、一時停止位置でチャプターを分割します。
- 一時停止中に **緑** または **黄** を押して、結合したいチャプターの境界に位置を合わせた状態で **赤** を押すと、チャプターを結合します。
- 緑** を押すと、前のチャプターに戻します。
- 黄** を押すと、次のチャプターに進めます。

追っかけ再生をやめるときは

■ を押す

- 再生が停止します。(録画は続きます。)

録画も停止させるときは

追っかけ再生を停止してから、**■** を押す

- 確認画面が表示されますので、【はい】を選んで **決定** を押してください。



- 再生が録画に追いつくと、早送りや次への頭出しができなくなります。(録画は続きます。)
- 再生中にメディア(HDD、DISC、USB)を切り換えると、再生が停止します。

再生するときに便利な機能

音声(言語)、字幕(言語)、カメラアングル(映像)を切り換える

準備

- USB-HDDを再生するときは、USB-HDDをつないでおく
- **HDD**、**DISC** または **USB** を押して、操作するメディアに切り換えておく
- ディスクを再生するときは、再生用のディスクを入れておく

音声(言語)を切り換える

再生中の番組に複数の音声(主音声/副音声など)や音声言語が記録または収録されているときは、再生したい音声を選ぶことができます。

- 写真の再生は、音声を切り換えることができません。

1 再生中に、を押す

- **サブメニュー**を押して、**【音声】**を選んで表示できます。

2 希望の音声を選ぶ

BD-Video 以外の場合

▲・▼・◀・▶で音声を切り換えてください。

- 選択している音声ステレオで、右側に選択項目が表示される場合、▲・▼で切り換えてください。



- 選択している音声が二カ国語で、右側に選択項目が表示される場合、▲・▼で切り換えてください。



BD-Video の場合

- 1 ▲・▼で**【プライマリ】**か**【セカンダリ】**を選んで**決定**を押す

- 2 ▲・▼で音声を切り換える

- 設定が終わったら、**終了**を押してください。



- **【音声設定】**の**【BD-HD音声設定】**を**【HD音声】**に設定して、BD-Videoを再生すると、セカンダリ音声は出力されません。



- 以下の場合、音声や字幕を切り換えることはできません。
 - 早戻し/早送り
 - 早見早聞再生
 - 一時停止
 - 逆スロー/スロー再生

字幕(言語)を切り換える

再生中の番組に複数の字幕言語が記録または収録されているときは、字幕の言語を選んだり、字幕表示の入/切を選んだりすることができます。

- 音楽用CDの再生や写真の再生は、字幕を切り換えることができません。

1 再生中に、**サブメニュー**を押す

2 ▲・▼で**【字幕】**を選んで**決定**を押す

3 ▲・▼で希望の字幕を選んで**決定**を押す

- ◀・▶で最後に選んだ字幕設定を入/切できます。
- 字幕言語を切り換えてから表示されるまで時間がかかることがあります。

BD-Videoの字幕などを切り換える

- BD-Videoの場合、プライマリ映像用の字幕、セカンダリ映像用の字幕、また、字幕のスタイルを、それぞれ設定できます。

1 再生中に、**サブメニュー**を押す

2 ▲・▼で**【字幕】**を選んで**決定**を押す

3 ▲・▼で**【プライマリ】**、**【セカンダリ】**または**【スタイル】**を選んだあとに、**決定**で字幕へ移動し、▲・▼で設定を切り換え、**決定**を押す

- ◀・▶で最後に選んだ設定を入/切できます。

再生するとき便利な機能・つづき

カメラアングル(映像)を切り換える

HDD

USB-HDD

BD

BD-Video

DVD-Video

AVCフォーマット

再生中の番組に複数のカメラアングル(映像)が記録または収録されているときは、お好みの映像を選ぶことができます。

1 再生中に **サブメニュー** を押して、▲・▼で【アングル】を選んで **決定** を押す

2 ▲・▼で希望のカメラアングル(映像)を選んで **決定** を押す

- 押すたびに、カメラアングル(映像)が切り換わります。

お知らせ

- カメラアングル(映像)が選べる場面では、画面に **[99]** が表示されます。(**[99]** を表示しないようにすることもできます。詳しくは【アングルアイコン】 **98** をご覧ください。)
- BD/DVD-Videoの場合、音声/字幕/カメラアングル(映像)の内容はディスクによって異なりますので、ディスクに付属の取扱説明書もお読みください。

ノイズリダクション

再生映像のノイズを低減する

1 再生中に **サブメニュー** を押して、▲・▼で【ノイズリダクション】を選んで **決定** を押す

2 ▲・▼で希望の設定を選んで **決定** を押す

お知らせ

- 映像を1080p24の画質で出力している場合は無効になります。

XDE

再生映像の標準画質を鮮明な画質に補正する

HDMI 端子から1080i/1080p で出力時、DVDなどの標準画質(480i/p)の映像を精細感の高い画質に補正します。

1 再生中に **サブメニュー** を押して、▲・▼で【XDE】を選んで **決定** を押す

2 ▲・▼で希望の設定を選んで **決定** を押す

お知らせ

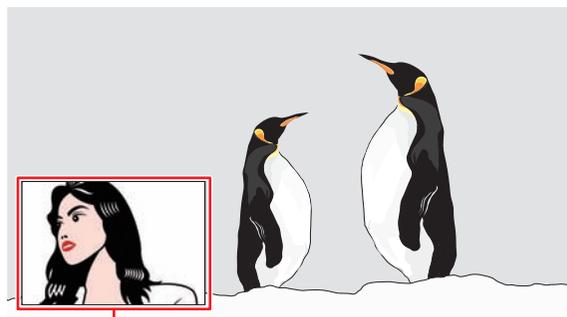
- テレビ放送の標準画質に対しても使えます。**19**
- ハイビジョン画質の映像に対しては効果がありません。

BD-Videoの子画面を切り換える

(ピクチャー・イン・ピクチャー対応のみ)

子画面(ピクチャー・イン・ピクチャー)対応のBD-Videoでは、再生する子画面の設定を選ぶことができます。

- 子画面の再生のしかたは、BD-Videoに付属の取扱説明書をお読みください。



子画面

1 BD-Videoの再生中に **サブメニュー** を押して、▲・▼で【セカンダリビデオ】を選んで **決定** を押す

- 子画面の設定は、親画面/子画面の同時再生中にだけ設定できます。

2 ▲・▼で希望の設定を選んで **決定** を押す

お知らせ

- セカンダリビデオ切替で子画面の映像を切り換えたときは、映像が切り換わるまでしばらく時間がかかります。

BD-Videoのバーチャル・パッケージ を利用する

(バーチャル・パッケージ対応のみ)

バーチャル・パッケージに対応しているBD-Videoでは、他のメディア(ローカルストレージ)にデータをコピーして、再生しながらいろいろな機能を楽しむことができます。

本機では、USBメモリをローカルストレージとして使用します。

» 準備

- USBメモリを接続しておく **105**

- 他のデータが入ったUSBメモリや、他機でフォーマットされたUSBメモリを使うと、BD-Videoが正しく再生されないことがあります。

その場合、本機でUSBメモリを初期化してください。

104

- コピーされたバーチャル・パッケージを再生中に本機からUSBメモリを抜くと、BD-Videoの再生が停止します。
- BD-Videoの再生中に、映像や音声の再生が停止することがあります。
- USBメモリに記録されたバーチャル・パッケージの内容を消去するには、**戻る**を押してから、【本体設定】→【はじめの設定/その他】→【初期化】→【BDビデオデータ消去】の順に選んで【バーチャルパッケージ消去】を行ってください。**104**

BD-Live™について

本機は、BD-Live™機能付きのBD-Video(BD-ROM Profile 2.0)に対応しています。

本機をインターネットに接続することで、特別映像や字幕などの追加コンテンツや、ネットワーク対戦ゲームなど、さまざまな機能を楽しむことができます。

- BD-Live™で利用できるさまざまな機能は、ディスクにより異なります。詳しい機能や動作については、それぞれのディスクの画面表示や説明をご覧ください。
- BD-Live™機能を利用するには、本機をインターネットに接続し、必要な設定を行ってください。接続のしかたについては「ネットワークを接続・設定する」(準**42**)を、設定のしかたについては「ネットワーク接続設定」(準**46**)をご覧ください。
- ディスクによっては、【BD-Live接続設定】**95**を変更する必要があります。
- お使いのネットワーク環境によっては、ネットワーク接続に時間がかかったり、接続できなかったりする場合があります。
- BD-Live™対応ディスクの再生中、ブルーレイディスクレコーダーやディスクの識別IDがコンテンツプロバイダーに送信されることがあります。インターネット接続を制限するには、【BD-Live接続設定】**95**を変更してください。

PINコードを入力する

BD **AVC7フォーマット**

他社のブルーレイディスクレコーダーなどでディスクにPINコードが設定されているときは、本機で使用するときにPINコードの入力画面が表示されますので、設定されたPINコードを入力してください。(本機では、PINコードの設定や変更はできません。)

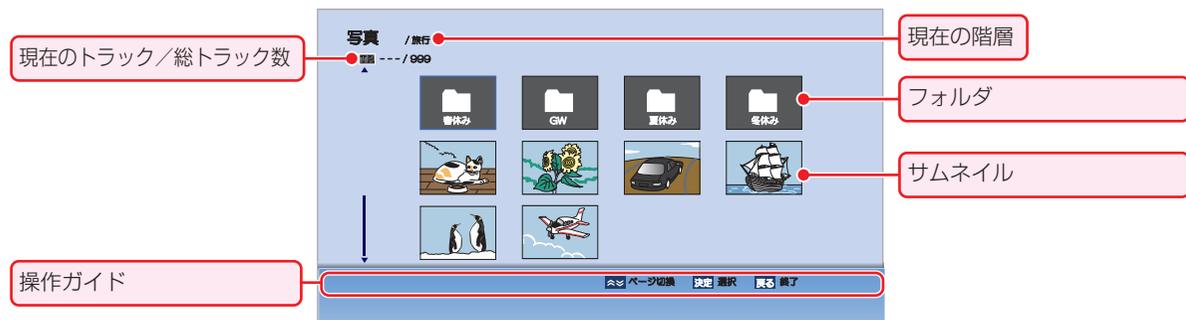
1 **1** ~ **10** でPINコードを入力する



- PINコードとは、ディスクの視聴を制限するための4けたのパスワードです。

写真を再生する(スライドショー)

JPEG用録画リスト画面の見かた



JPEGフォーマット

ディスクやUSB機器に記録されたJPEG形式の写真を本機で順番に表示(スライドショー)することができます。拡張子に「jpg(JPG)」、「jpeg(JPEG)」が付いた、Exif 2.1準拠のJPEG圧縮データだけが再生できます。

1 ディスクを入れる、またはUSB機器を接続する

2 ファイルタイプ選択画面が表示されるので、▲・▼で【写真】または【写真を見る】を選んで決定を押す

例：ディスクのとき



- 録画リスト画面が表示されます。
- ディスクの場合、JPEGファイルしか入っていない場合は、ファイルタイプ選択画面は表示されません。(自動的に録画リスト画面が表示されます。)

ファイルタイプ選択画面が表示されないときは

- △・▽・◀・▶を押す
- ▲・▼・◀・▶で【録画リスト】を選んで決定を押す
- ▲・▼で【ディスク】または【USB】を選んで決定を押す

3 ▲・▼・◀・▶で見たい写真を選んで決定を押す

- 選んだ写真と、それ以降に収録されているファイルが連続再生されます。
- 再生中に画面表示を2回押すと、ファイル名を表示できます。
- 再生のスピードは、△/▽を押してから、【本体設定】→【再生設定】→【JPEGスライドショー】で設定できます。[98](#)

フォルダ内を見たいときは

▲・▼・◀・▶で見たいフォルダを選んで決定を押す

別のページを表示するときは

▲(前ページ)、▼(次ページ)を押す

再生中の写真を回転させたいときは

再生中に、◀・▶で画像を90°ずつ回転する
(回転させた情報は記憶されません。)

再生を一時停止するときは

⏸を押す
(▶または⏸を押すと、再生に戻ります。)

再生を停止するときは

- を押す
- ディスクの場合、レジュームポイントを記憶して、再生が停止します。
(レジュームポイントについては、[43](#)をご覧ください。)
- 最後のファイルまで再生されると、自動的に停止して録画リスト画面に戻ります。

ご注意

- ブルーレイディスクにJPEG形式のデータと録画した番組の両方が入っている場合、写真を再生できません。
(録画した番組は、再生できます。)

再生についての補足説明

再生全般

- 2層や3層のディスクは、ディスクの層が切り換わるときに映像や音声が一瞬止まることがあります。
- 再生開始時に、映像や音声が出るまで時間がかかることがあります。
- 番組の変わり目で画面が一瞬静止画になったりブロックノイズが見えたりすることがあります。
- コマ戻し中は、番組のつなぎ目部分でコマとびして再生されないことがあります。
- ディスクの再生が終わると、最後の場面で再生一時停止となったりディスクメニューが表示されたりすることがあります。この状態が長く続くと、テレビ画面が焼き付けを起こすことがありますので、ご注意ください。
- ディスクによっては、つづき再生、再生速度の切り換え、頭出し、言語やカメラアングル(映像)の切り換え、リピート再生などの操作が、本機ではできないことがあります。
- ファイナライズ中や初期化中は、再生できません。

Cinavia™

Cinaviaの通告

この製品はCinavia技術を利用して、商用制作された映画や動画およびそのサウンドトラックのうちいくつかの無許可コピーの利用を制限しています。

無許可コピーの無断利用が検知されると、メッセージが表示され再生あるいはコピーが中断されます。

Cinavia技術に関する詳細情報は、

<http://www.cinavia.com> のCinaviaオンラインお客様情報センターで提供されています。

Cinaviaについての追加情報を郵送でお求めの場合、Cinavia Consumer Information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USAまでがきを郵送してください。

この製品はVerance Corporation (ベランス・コーポレーション)のライセンス下にある占有技術を含んでおり、その技術の一部の特徴は米国特許第7,369,677号など、取得済みあるいは申請中の米国および全世界の特許や、著作権および企業秘密保護により保護されています。CinaviaはVerance Corporationの商標です。

Copyright 2004-2014 Verance Corporation. すべての権利はVeranceが保有しています。

リバース・エンジニアリングあるいは逆アセンブルは禁じられています。

録画リスト画面

- ファイナライズされたDVD-RW/-R(Video)は録画リスト画面を表示できません。ディスクメニューから再生してください。
- リピート再生中に録画リスト画面を表示すると、リピート再生が解除されます。
- 他の機器で作成したディスクから本機のHDDにダビングする場合、ディスクに番組情報(チャンネル名、録画モード等)が記録されていなければ、録画リスト画面での番組情報表示箇所は空白になります。

つづき再生(レジューム停止)

つづき再生が始まる位置は、レジュームポイントによって多少ずれることがあります。

音声/字幕/カメラアングル(映像)の切り換え

音声/字幕

- ビデオソフトによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。
- 音声言語を切り換えると、一瞬映像が止まったり黒画面になったりすることがあります。
- 本機の電源を切ったりディスクトレイを開けたりすると、設定が【本体設定】→【再生設定】→【音声言語設定】の設定に戻ります。(ビデオソフトによっては、そのディスクで決められている言語になります。)
- 字幕設定を変更したときは、切り換わるまで多少時間がかかることがあります。
- BD-Video、DVD-Videoの早見早聞再生(約1.3倍速)を除き、早送り/早戻し再生中の字幕表示はできません。

カメラアングル(映像)

- 変更したときは、切り換わるまでに多少時間がかかることがあります。
- ディスクトレイを開けたときは、設定が「1」に戻ります。

JPEG用録画リスト画面

- 1つあたりのファイルの再生時間(表示間隔)は5秒です。10秒に変更することもできます。(詳しくは、【JPEGスライドショー】98頁をご覧ください。)
- JPEG用の録画リスト画面には、JPEG形式のファイルだけが表示されます。
- 写真の再生中に再生できないファイルがあった場合は、【】を表示して次のトラックにスキップします。
- 写真の縦横比によっては、上下左右に黒帯が表示されることがあります。
- 写真の再生中に予約録画開始2分前になると、写真の再生は自動的に停止します。
- 以下の場合、写真の再生はできません。
 - 通常録画中
 - ダビング中
 - ネットdeレック中

本機でできる編集について

| できること(メニュー項目) | HDD | 通常録画用 USB-HDD | SecureVault対応 USB-HDD | BD | AVC7フォーマット | VR7フォーマット | Video7フォーマット |
|-----------------------|-----------------|------------------|--------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| フォルダ作成・フォルダ名変更・フォルダ解体 | ○ | ○ | × | × | × | × | × |
| 保存フォルダ変更 | ○ | ○ | × | × | × | × | × |
| 番組名変更 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 番組分割・番組結合・全番組結合 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 番組削除 | ○ | ○ | × | × | × | × | × |
| 番組分割/結合 | ○ ^{*1} | ○ ^{*1} | × | × | × | × | × |
| 番組保護/保護解除 | ○ ^{*2} | ○ ^{*2} | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| プレイリストの作成 | ○ | ○ | × | × | × | × | × |
| 番組名変更 | ○ | ○ | × | × | × | × | × |
| 番組全消去 | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × |
| 番組全消去(保護番組以外) | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × |
| 初期化 | × | × | ○ | ○ ^{*3} | ○ ^{*3} | ○ ^{*3} | ○ ^{*3} |
| ファイナライズ | × | × | × | ○ (Rのみ) | ○ | ○ ^{*4} | ○ ^{*5} |
| ディスク名変更 | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ ^{*6} |
| ディスク保護/保護解除 | × | × | × | ○ | ○ | ○ | × |
| USB-HDD名変更 | × | ○ | ○ | × | × | × | × |
| 番組の削除 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |

○：できる ×：できない

*1 本機で録画した番組を分割・結合できます。(プレイリストは分割・結合できません。)

*2 録画モード変換予定の番組や持ち出し番組に変換予定の番組は、番組を保護できません。

*3 BD-RやDVD-Rは、ディスクを入れて初期化をしていないときのみ初期化できます。

*4 DVD-RW(VR)のみ、本機でファイナライズしたディスクのファイナライズを解除できます。

*5 ダビング後に、自動的にファイナライズされます。

*6 ダビング時にディスク名を変更できます。



● 以下の場合、上記の編集はできません。

- ディスクが保護されている場合
- ダビング中

● 録画中は、【フォルダ作成】、【保存フォルダ変更】、【フォルダ名変更】、【フォルダ解体】、【チャプター名変更】、【番組の削除】以外はできません。

チャプターを編集する

HDD USB-HDD BD AVCフォーマット VRフォーマット

準備

- USB-HDDを編集するときは、USB-HDDをつないでおく
- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく
- **HDD**、**DISC** または **USB** を押して、操作するメディアに切り換えておく

チャプターを分割する

- 1** **録画リスト** を押す
 - フォルダ一覧が表示されているときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押してください。
- 2** ▲・▼で番組を選んで **サブメニュー** を押す
- 3** ▲・▼で **【編集/管理】** を選んで **決定** を押す
- 4** ▲・▼で **【番組編集】** を選んで **決定** を押す
 - 編集画面が表示されます。
- 5** ▲・▼で **【チャプター編集】** を選んで **決定** を押す
- 6** チャプターを分割したいところまで再生し、**II** を押す
- 7** ▲・▼で **【チャプター分割】** を選んで **決定** を押す
 - チャプターが分割されます。
 - 続けてチャプターを分割するときは、手順 6~7 を繰り返してください。
 - 分割できるチャプター数については **136** をご覧ください。
 - 編集が終わったら、**終了** を押してください。

チャプターを結合する

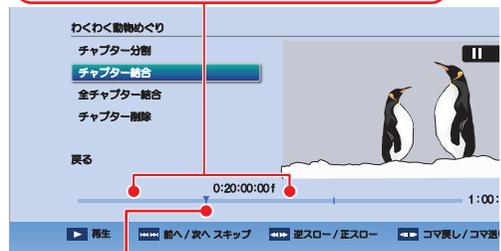
すべてのチャプターを結合する

- 1** 「チャプターを分割する」の手順 6 で **【全チャプター結合】** を選ぶ
 - 確認画面が表示されるので、**【はい】** を選んで **決定** を押してください。
 - すべてのチャプターが結合され、チャプター境界がなくなります。

前後のチャプターを結合する

- 1** 「チャプターを分割する」の手順 6 で **II** を押し、**緑**・**黄** でチャプターの境界に位置を合わせる

この2つのチャプターを結合したいときは



ここに▼を合わせる

- 2** ▲・▼で **【チャプター結合】** を選んで **決定** を押す
 - チャプターが結合されます。
 - 編集が終わったら、**終了** を押してください。

チャプターを削除する

HDDと通常録画用USB-HDDの場合、チャプターを削除できます。

- 1** 「チャプターを分割する」の手順 5 のあと、▲・▼で **【チャプター削除】** を選んで **決定** を押す
- 2** 削除したいチャプターまで再生し、**II** を押す
- 3** **決定** を押す
 - 確認画面が表示されるので、**【はい】** を選んで **決定** を押してください。
 - チャプターが削除されます。
 - 編集が終わったら、**終了** を押してください。



- 以下の場合、チャプターを分割できません。
 - 分割する箇所がチャプター境界に近い(0.5秒以内)場合
 - 分割できるチャプター数が最大数を超える場合(分割できるチャプター数については、**136** をご覧ください。)
- チャプターが1つだけの番組は、チャプターを結合したり削除したりすることはできません。



- チャプター編集画面で **▶▶** (一時停止中の場合は **黄**) を押すと、次のチャプターへスキップできます。(番組の終わりへスキップすると一時停止になります。)
- HDDと通常録画用USB-HDDの場合、チャプターを編集すると以下ようになります。
 - チャプターを編集した番組が含まれる別のフォルダの番組も同じようにチャプターが編集されます。
 - 番組のチャプターを削除すると、削除したチャプターを含むプレイリストのチャプターも削除されます。

チャプターを編集する・つづき

チャプター表示からチャプターを編集する

HDD

通常録画用
USB-HDD

チャプター表示に切り換えるとチャプターの名前を変更できます。(チャプター結合、削除もできます。)

準備

- USB-HDDを編集するときは、USB-HDDをつないでおく
- **HDD**または **USB**を押して、操作するメディアに切り換えておく

チャプターの名前を変更する

- 1 **録画リスト**を押す
 - フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで**決定**を押してください。
- 2 ▲・▼で番組を選んで**緑**を押す
- 3 ▲・▼で名前を変更したいチャプターを選んで**サブメニュー**を押す
- 4 ▲・▼で**【チャプター名変更】**を選んで**決定**を押す
- 5 **チャプター名を入力して、決定**を押す
 - 文字の入力方法については、「文字入力のしかた」**68**をご覧ください。
 - 編集が終わったら、**終了**を押してください。

チャプターを結合する

- 1 **録画リスト**を押す
 - フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで**決定**を押してください。
- 2 ▲・▼で番組を選んで**緑**を押す
- 3 ▲・▼で結合したいチャプターを選んで**サブメニュー**を押す
- 4 ▲・▼で**【前のチャプターと結合】**または**【全チャプター結合】**を選んで**決定**を押す

前のチャプターと結合：選んでいるチャプターを前のチャプターと結合します。

全チャプター結合：すべてのチャプターを結合します。

 - 確認画面が表示されるので、**【はい】**を選んで**決定**を押してください。
 - チャプターが結合されます。
 - 編集が終わったら、**終了**を押してください。

チャプターを削除する

- 1 **録画リスト**を押す
 - フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで**決定**を押してください。
- 2 ▲・▼で番組を選んで**緑**を押す
- 3 **サブメニュー**を押す
- 4 ▲・▼で**【チャプター削除】**を選んで**決定**を押す
- 5 ▲・▼で削除したいチャプターを選んで**決定**を押す
 - すべての不要なチャプターを選ぶまでこの手順を繰り返してください。
 - 選んだチャプターを解除したい場合は、チャプターを選んだ状態で**決定**を押してください。
- 6 **すべての不要なチャプターを選んだら、▶**を押して**【決定】**を選んで**決定**を押す
 - 確認画面が表示されるので、**【はい】**を選んで**決定**を押してください。
 - 選んだチャプターが一括削除されます。
 - 編集が終わったら、**終了**を押してください。

番組を分割・結合する

HDD

通常録画用
USB-HDD

1つの番組を2つに分けたり、2つの番組を1つにまとめたりすることができます。

準備

- USB-HDDを編集するときは、USB-HDDをつないでおく
- **HDD**または **USB** を押して、操作するメディアに切り換えておく

番組を分割する

- 1 **録画リスト** を押す
 - フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押ししてください。
- 2 ▲・▼で番組を選んで **サブメニュー** を押す
- 3 ▲・▼で **【編集/管理】** を選んで **決定** を押す
- 4 ▲・▼で **【番組編集】** を選んで **決定** を押す
- 5 ▲・▼で **【番組分割】** を選んで **決定** を押す
- 6 番組を分割したいところまで再生し、**決定** を押す
 - 確認画面が表示されるので、**【はい】** を選んで **決定** を押ししてください。
 - 編集が終わったら、**終了** を押ししてください。

ご注意

- 以下の番組は分割できません。
 - 録画モード変換待ちの番組
 - 持ち出し番組へ変換待ちの番組
 - 番組保護された番組
- 以下の場合、番組は分割できません。
 - 分割する箇所が番組開始位置や終了位置に近い(1秒以内)場合
 - 最大番組数を超える場合
 - メディアの空き容量が少ない場合
- 結合した番組の場合、結合箇所では分割できません。

お知らせ

- 番組に「自動削除」が設定されている場合、「自動削除」は解除されます。(分割した前半部分の番組のみ)
- プレイリストに含まれる番組を分割すると、分割した番組はプレイリストから削除されます。
- **【番組分割】** すると、分割した番組が含まれる別のフォルダの番組も分割されます。

番組を結合する

- 1 **録画リスト** を押す
 - フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押ししてください。
- 2 ▲・▼で番組を選んで **サブメニュー** を押す
- 3 ▲・▼で **【編集/管理】** を選んで **決定** を押す
- 4 ▲・▼で **【番組編集】** を選んで **決定** を押す
- 5 ▲・▼で **【番組結合】** を選んで **決定** を押す
- 6 ▲・▼で結合したい番組を選んで **決定** を押す
 - 確認画面が表示されるので、**【はい】** を選んで **決定** を押ししてください。
 - 編集が終わったら、**終了** を押ししてください。

ご注意

- コピー制限の異なる番組を結合するとコピー回数が少ない番組情報が優先されます。(例えば、コピーが残り4回可能なダビング10番組と1回だけ録画可能番組を結合すると、1回だけ録画可能番組になります。)
- 以下の番組は結合できません。
 - 録画モード変換待ちの番組
 - 持ち出し番組へ変換待ちの番組
 - 番組保護された番組
 - 画質(DR/AVC/標準/SKP)が異なる番組
 - AVCHD方式で取り込んだ1080/60pの番組
 - 3D番組(AVCHD 2.0)と2D番組
- 以下の場合、番組を結合できません。
 - 番組が1つしかない場合
 - 番組保護された番組
 - 番組結合後の総再生時間が8時間を超える場合
 - 番組結合後の総チャプター数が999を超える場合
- 他の機器からダビングした番組は結合できない場合があります。

お知らせ

- 結合したあとの番組情報は手順 **2** で選んだ番組情報が基準になります。
- 番組に「自動削除」が設定されている場合、「自動削除」は解除されます。(後から選んだ番組のみ)
- **【番組結合】** すると結合される番組(後から選んだ番組)はすべてのフォルダから削除されます。

操作編

編集する

気に入った場面だけを集める(プレイリスト作成)

HDD

通常録画用
USB-HDD

録画した番組やチャプターのお好みの場面だけをリストにしてまとめることができます。

- 作成したプレイリストを見るには、録画リスト画面の番組一覧表示中に **黄** を押ししてください。 **44**
- プレイリストは、作成したフォルダ内のみで作成されます。(同じ番組を含む別のフォルダには作成されません。)
- HDDや通常録画用USB-HDDのプレイリストを削除するには **65** をご覧ください。

準備

- USB-HDDを編集するときは、USB-HDDをつないでおく
- **HDD** または **USB** を押して、操作するメディアに切り換えておく

おまかせプレイリスト作成 プレイリストを自動で作る

本編以外の部分を除いたプレイリストを自動で作成できます。

- **おまかせ** を押してから、【本体設定】→【録画設定】→【チャプター自動生成】を【マジックチャプター】に設定して録画された番組のみ、プレイリストを自動で作成できます。【マジックチャプター】については、**98** をご覧ください。

1 録画リストを押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼でお好みの番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押ししてください。

2 ▲・▼で番組を選んで **サブメニュー** を押す

3 ▲・▼で【プレイリスト作成】を選んで **決定** を押す

4 ▲・▼で【おまかせプレイリスト作成】を選んで **決定** を押す

- プレイリストが作成されたあと、自動的に「プレイリスト」画面に切り換わります。



- 以下の場合、【プレイリスト作成】を選ぶことができません。
 - HDD、通常録画用USB-HDDの残量時間が足りない
 - 変換予定の番組
 - 録画中の番組
 - ダビング中

偶数または奇数番号のチャプターで プレイリストを作る

必要なチャプターと不要なチャプターが、交互に並んでいる番組からプレイリストを作成するときに便利です。

- 1 「プレイリストを自動で作る」の手順 **4** で【偶数チャプタープレイリスト作成】または【奇数チャプタープレイリスト作成】を選んで **決定** を押す

偶数チャプタープレイリスト作成

偶数のチャプターだけを取り出したプレイリストを作成します。

奇数チャプタープレイリスト作成

奇数のチャプターだけを取り出したプレイリストを作成します。

- プレイリストが作成されたあと、自動的に「プレイリスト」画面に切り換わります。

お好みのプレイリストを作る

お好みの番組やチャプターを選んでプレイリストを作成できます。

- 1 「プレイリストを自動で作る」の手順 **4** で【手動選択プレイリスト作成】を選んで **決定** を押す
 - 「番組/チャプター選択」画面が表示されます。

- 2 ▲・▼で番組(またはチャプター)を選んで **決定** を押す
 - **緑** を押すと、番組表示とチャプター表示が切り換わります。
 - **決定** を押すと、プレイリスト順を表す数字が追加されます。

他の番組やチャプターを続けて選ぶときは

この手順を繰り返す

番組やチャプターの選択を解除したいときは

解除したい番組を選んで **決定** を押す

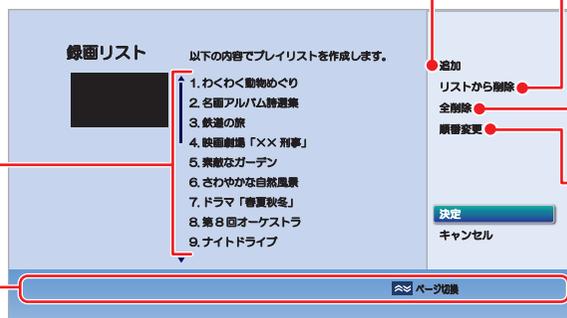
- 3 すべての番組(またはチャプター)を選び終わったら、**▶** を押す
- 4 ▲・▼で【決定】を選んで **決定** を押す
 - プレイリスト内容一覧が表示されます。
- 5 ▲・▼で【決定】を選んで **決定** を押す
 - プレイリストが作成されたあと、自動的に「プレイリスト」画面に切り換わります。

プレイリスト内容一覧の見かた

録画リスト画面に戻り、番組やチャプターをリストに追加することができます。

登録された全番組やチャプターを、上から順にプレイリストにまとめます。

操作ガイド



プレイリストから番組やチャプターを削除することができます。

プレイリストからすべての番組やチャプターを削除します。

プレイリスト内の番組の順番を変更することができます。

プレイリストに番組やチャプターを追加する

- 1 ▲・▼で【追加】を選んで **決定** を押す
- 2 ▲・▼で追加したい番組やチャプターを選んで **決定** を押す
- 3 ▲・▼・◀・▶で【決定】を選んで **決定** を押す

プレイリスト内の番組やチャプターの順番を変更する

- 1 ▲・▼で【順番変更】を選んで **決定** を押す
- 2 ▲・▼で変更したい番組やチャプターを選んで **決定** を押す
- 3 ▲・▼で変更したい位置へ移動し、**決定** を押す

プレイリストから番組やチャプターを削除する

- 1 ▲・▼で【リストから削除】を選んで **決定** を押す
- 2 ▲・▼で削除したい番組やチャプターを選んで **決定** を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。

プレイリストから番組やチャプターをすべて削除する

- 1 ▲・▼で【全削除】を選んで **決定** を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。



- プレイリスト数が2000を超える場合は、プレイリストを作成できません。
- 以下の場合、同じプレイリストにまとめることはできません。
 - 各番組やチャプターの画質 (DR/AVC/標準/SKP) が異なる場合
 - 1080/60p で記録された映像や3Dで記録された映像が他の画質と混ざっている場合
 - 番組やチャプター数が99個を超える場合
 - 再生時間の合計が8時間を超える場合
- 録画モード変換予定の番組は、プレイリストに追加できません。
- 他の機器からダビングした番組は、プレイリストに追加できない場合があります。
- HDD、通常録画用USB-HDDの残量時間が足りない場合は、【おまかせプレイリスト作成】、【偶数チャプタープレイリスト作成】、【奇数チャプタープレイリスト作成】、【手動選択プレイリスト作成】を選ぶことができません。

番組名を変更する・番組を保護する

HDD

USB-HDD

BD

AVCフォーマット

VRフォーマット

≫ 準備

- USB-HDDを編集するときは、USB-HDDをつないでおく
- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく
- **[HDD]**、**[DISC]**または **[USB]**を押して、操作するメディアに切り換えておく

番組名を変更する

1 録画リスト を押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで **[決定]** を押してください。

2 ▲・▼で番組を選んで **[サブメニュー]** を押す3 ▲・▼で **[編集/管理]** を選んで **[決定]** を押す4 ▲・▼で **[番組編集]** を選んで **[決定]** を押す5 ▲・▼で **[番組名変更]** を選んで **[決定]** を押す

- 編集画面が表示されます。

6 番組名を入力して、**[決定]** を押す

- 文字の入力方法については、「文字入力のしかた」**68**をご覧ください。
- 確認画面が表示されるので、**[はい]** を選んで **[決定]** を押してください。番組名が変更されます。
- 番組名を変更すると、変更した番組が含まれる別のフォルダの番組名も変更されます。
- 変更が終わったら、**[終了]** を押してください。

番組を保護する

1 録画リスト を押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで **[決定]** を押してください。

2 ▲・▼で番組を選んで **[サブメニュー]** を押す3 ▲・▼で **[編集/管理]** を選んで **[決定]** を押す4 ▲・▼で **[番組編集]** を選んで **[決定]** を押す5 ▲・▼で **[番組保護]** を選んで **[決定]** を押す

- 確認画面が表示されるので、**[はい]** を選んで **[決定]** を押してください。番組が保護されます。
- 保護された番組には、録画リスト画面で **[ロック]** が付きます。
- 変更が終わったら、**[終了]** を押してください。

番組保護を解除するときは

手順 5 で **[番組保護解除]** を選ぶ

- **[番組保護]** すると、すべてのフォルダに入っている同じ番組も保護されます。
- 保護された番組は、以下の操作ができません。
 - フォルダ移動
 - 番組の削除
 - 番組名の変更
 - チャプターの分割
 - チャプターの結合
 - チャプターの削除
 - 番組の分割/結合
 - 録画モードの変換
 - ダビング10番組のダビング(移動)
 - 1回だけ録画可能番組のダビング
- 録画モード変換予定の番組や持ち出し番組に変換予定の番組、自動バックアップ予定の番組は保護できません。
- プレイリストは保護できません。

見終わった番組を削除する

SeeQVault対応
USB-HDD

BD

AVCフォーマット

VRフォーマット

- 削除された番組は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。
- HDDと通常録画用USB-HDDの場合、フォルダの中に番組やプレイリストが入っています。フォルダに入っている番組やプレイリストを削除するには、**65**をご覧ください。

準備

- 削除する番組の入ったUSB-HDDをつないでおく
- 削除する番組の入ったディスクを入れておく
- **DISC** または **USB** を押して、操作するメディアに切り換えておく

番組を削除する

- 1** **録画リスト** を押す
- 2** **サブメニュー** を押す
- 3** **▲・▼**で【番組の削除】を選んで **決定** を押す
- 4** **▲・▼**で削除したい番組を選んで **決定** を押す
 - 選んだ番組を解除したいときは、番組を選んだ状態で **決定** を押してください。
 - **緑** を押すと、すべての番組を選びます。
 - **黄** を押すと、すべての番組を解除します。
 - **4** を繰り返して行い、削除したい番組をすべて選んでください。
- 5** 番組を選び終わったら、**▶**を押して【決定】を選んで **決定** を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。
選んだ番組が一括削除されます。
 - 削除が終わったら、**終了** を押してください。



- ダビング中は、番組を削除できません。
- 保護された番組と録画中の番組は削除できません。
- プレイリストに含まれる番組を削除すると、プレイリストから削除されます。



- 番組を削除するとメディアによっては、残量時間が増えます。

| メディア | 残量時間 |
|--------------|-------|
| BD-RE | 増えます |
| DVD-RW(VR) | 増えます |
| BD-R | |
| DVD-RW(AVC)* | 増えません |
| DVD-R(AVC) | |
| DVD-R(VR) | |

* DVD-RW(AVC)の場合、初期化(フォーマット)すると残量時間を増やすことができます。**108**
(ただし、初期化を行って消去された録画内容は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから初期化してください。)

番組をフォルダで管理する

HDD

通常録画用
USB-HDD

番組をフォルダに入れて管理できます。

➤ 準備

- USB-HDDを編集するときは、USB-HDDをつないでおく
- **HDD**または **USB**を押して、操作するメディアに切り換えておく

【未分類】フォルダについて

録画時やダビング時などで、【フォルダ設定】を【設定しない】にすると、番組は【すべて】フォルダと【未分類】フォルダに入りますが、【すべて】フォルダと違い、番組を他のフォルダに移動すると【未分類】フォルダから番組が削除されます。

【未分類】フォルダは、各フォルダに入っていない番組の一覧としてお使いいただけます。

【未分類】フォルダの表示／非表示について

フォルダ一覧表示中に **緑** を押すと、【未分類】フォルダの表示／非表示が切り換わります。

【ジャンル】フォルダについて

録画時やダビング時、番組の情報に従って、自動的に番組が各ジャンルフォルダに分類されます。分類されるフォルダは以下になります。

| | |
|-----------|---------------------------------------|
| 未視聴： | 未視聴の番組 |
| 映画： | 映画、劇場/公演のジャンルの番組 |
| ドラマ： | ドラマのジャンルの番組 |
| スポーツ： | スポーツのジャンルの番組 |
| 音楽： | 音楽のジャンルの番組 |
| バラエティ： | バラエティのジャンル |
| ニュース： | 情報/ワイドショー、ニュース/報道、ドキュメンタリー/教養のジャンルの番組 |
| アニメ： | アニメ/特撮のジャンルの番組 |
| 撮影ビデオ： | AVCHDの番組 |
| おまかせ自動録画： | 録画リスト画面で ★ が表示されている番組 |

フォルダを作る

- 1 **録画リスト**を押す
 - 番組一覧が表示されたときは、**赤**を押してください。
- 2 **サブメニュー**を押す
- 3 **▲・▼**で【フォルダ作成】を選んで **決定** を押す
 - フォルダが作成されます。
 - 作成が終わったら、**終了**を押してください。



- 最大99個まで作成できます。

フォルダの名前を変更する

作成したフォルダの名前を変更できます。

- 1 **録画リスト**を押す
 - 番組一覧が表示されたときは、**赤**を押してください。
 - 2 **▲・▼**で変更するフォルダを選んで **サブメニュー**を押す
 - 3 **▲・▼**で【フォルダ名変更】を選んで **決定** を押す
 - 4 フォルダ名を入力して、**決定**を押す
 - 文字の入力方法については、「文字入力のしかた」**68**をご覧ください。
 - 変更が終わったら、**終了**を押してください。
- お知らせ**
- 【すべて】、【未分類】または【ジャンル】フォルダの名前は変更できません。
 - 録画予約やおまかせ自動録画の録画先に指定しているフォルダは、予約録画の2分前になるとフォルダ名を変更できません。

番組を他のフォルダに追加する

- 1 **録画リスト**を押す
 - フォルダ一覧が表示されたときは、**▲・▼**で追加したい番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押してください。
- 2 **サブメニュー**を押す
- 3 **▲・▼**で【編集/管理】を選んで **決定** を押す
- 4 **▲・▼**で【保存フォルダ変更】を選んで **決定** を押す
 - 変更先のフォルダ一覧が表示されます。
- 5 **▲・▼**で変更先のフォルダを選んで **決定** を押す

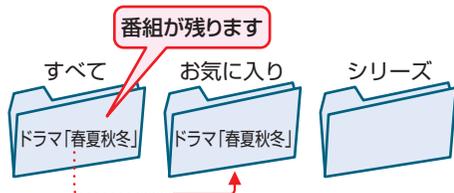
6 ▲・▼でフォルダを変更したい番組を選んで **決定** を押す

7 ▲・▼・◀・▶で **決定** を選んで **決定** を押す

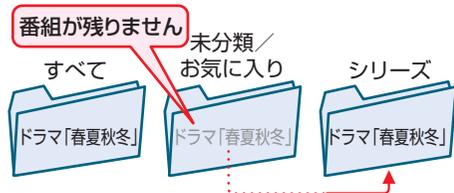
- 追加が終わったら、**終了** を押してください。

お知らせ

- 【ジャンル】フォルダの番組は他のフォルダに追加できません。
- 【すべて】フォルダから、作成したフォルダに番組を追加しても【すべて】フォルダの番組は削除されません。



- 【未分類】フォルダや作成したフォルダから、他の作成したフォルダに番組を移動すると、元のフォルダから番組が削除されます。



フォルダから番組やプレイリストを削除する

1 **録画リスト** を押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で削除したい番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押してください。

2 ▲・▼で番組またはプレイリストを選んで **サブメニュー** を押す

3 ▲・▼で **【番組の削除】** を選んで **決定** を押す

4 ▲・▼で番組を選んで **決定** を押し、削除したい番組をすべて選び終わったら、▶で **決定** を選んで **決定** を押す

- **緑** を押すと、フォルダ内にあるすべての番組またはプレイリストを選ぶことができます。(他のフォルダの番組やプレイリストは含まれません。)
- **黄** を押すと、すべての番組またはプレイリストの選択を解除できます。

【すべて】、【未分類】または【ジャンル】フォルダから削除するときは

確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押す

作成したフォルダから削除するときは

▲・▼で削除方法を選んで **決定** を押す

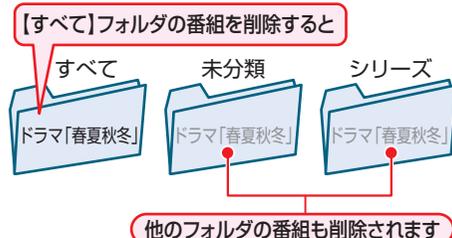
- 【このフォルダから番組を削除】を選ぶと、選んでいるフォルダ内の番組またはプレイリストだけ削除します。
- 【全てのフォルダから番組を削除】を選ぶと、別のフォルダ(【すべて】フォルダを含む)内に入っている番組またはプレイリストもまとめて削除します。
- 削除が終わったら、**終了** を押してください。

ご注意

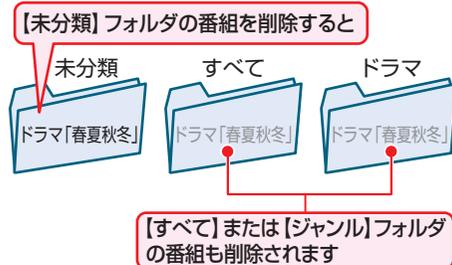
- ダビング中は、番組を削除できません。
- 保護された番組と録画中の番組は削除できません。
- プレイリストに含まれる番組を削除すると、プレイリストから削除されます。

お知らせ

- 【すべて】フォルダの番組やプレイリストを削除すると別のフォルダ内に入っている番組やプレイリストもまとめて削除します。



- 【すべて】、【未分類】または【ジャンル】フォルダの番組を削除すると残量時間が増えます。(プレイリストを削除しても、残量時間は増えません。)
- 【未分類】フォルダの番組やプレイリストを削除すると【すべて】または【ジャンル】フォルダ内に入っている番組やプレイリストもまとめて削除します。



- 【ジャンル】フォルダ内の番組やプレイリストを削除すると【すべて】または【未分類】フォルダ内に入っている番組やプレイリストもまとめて削除します。

番組をフォルダで管理する・つづき

フォルダを解体する

作成したフォルダを解体できます。

- 1 **録画リスト**を押す
 - 番組一覧が表示されたときは、**赤**を押してください。
- 2 **▲・▼**でフォルダを選んで **サブメニュー**を押す
- 3 **▲・▼**で【フォルダ解体】を選んで **決定**を押す
 - 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定**を押してください。
 - 解体が終わったら、**終了**を押してください。



- 【すべて】、【未分類】または【ジャンル】フォルダは解体できません。
- 解体したフォルダとフォルダ内の番組はすべて削除されます。(【すべて】、【未分類】または【ジャンル】フォルダ内の番組は削除されません。)

フォルダの順番を変更する

- 1 **録画リスト**を押す
 - 番組一覧が表示されたときは、**赤**を押してください。
- 2 **サブメニュー**を押す
- 3 **▲・▼**で【フォルダ表示順変更】を選んで **決定**を押す
- 4 **▲・▼**で順番を変更するフォルダを選んで **決定**を押す
- 5 **▲・▼**で変更先を選んで **決定**を押す
 - フォルダの順番が変更されます。
 - 変更が終わったら、**終了**を押してください。



- 【すべて】、【未分類】または【ジャンル】フォルダの順番は変更できません。

フォルダに入っている番組について

番組を編集すると

編集した番組を含むフォルダすべてに同じ編集が反映されます。反映される編集は以下になります。

- 【チャプター編集】
- 【番組分割】
- 【番組結合】
- 【番組名変更】
- 【番組保護】
- 【録画モード変換】



- 【番組結合】すると結合される番組(後から選んだ番組)はすべてのフォルダから削除されます。
- 【番組分割】すると、分割した番組が含まれる別のフォルダの番組も分割されます。

プレイリストを作成すると

プレイリストを作成する番組が含まれているフォルダにプレイリストが作成されます。

HDDや通常録画用USB-HDDの番組を全消去すると

【番組全消去】すると、すべての番組と【すべて】、【未分類】または【ジャンル】フォルダ以外のフォルダが削除されます。

【番組全消去(保護番組以外)】すると、保護されている番組とその番組を含むフォルダおよび【すべて】、【未分類】または【ジャンル】フォルダ以外の番組とフォルダが削除されます。

108F

録画した番組の画質を変換する(録画モード変換)

HDD

通常録画用
USB-HDD

録画モード【DR】で録画した番組の画質を録画モード【AVC】に変換できます。録画モード【AVC】で録画した番組は、より低画質の録画モードに変換できません。録画モードを変換すると画質が下がりますが、HDDなどの空き容量を増やすことができます。

- 録画モードについて、詳しくは **20** をご覧ください。

準備

- USB-HDDを編集するときは、USB-HDDをつないでおく
- **HDD**または **USB** を押して、操作するメディアに切り換えておく

1 録画リストを押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押ししてください。

2 ▲・▼で番組を選んでサブメニューを押す

- 録画モード【DR】または【AVC】の番組を選んでください。

3 ▲・▼で【録画モード変換】を選んで決定を押す

4 希望の録画モードを選んで決定を押す



変換する録画モードが表示されます。

- 設定が終わったら、**終了** を押ししてください。
- 電源「切」時に、設定した録画モードに変換されます。(録画モード変換中は、電源ランプが点灯(橙)します。)
- 録画モードの変換には、番組の再生時間と同じ時間がかかります。

録画モード変換を解除するには

1 録画リストを押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で編集したい番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押ししてください。

2 ▲・▼で解除したい番組を選んでサブメニューを押す

3 ▲・▼で【録画モード変換】を選んで決定を押す

4 ▲・▼で【変換を取り消す】を選んで決定を押す

録画モードの変換が終了しているか確認するには

録画リスト画面で番組を選んで「○○→○○変換予定」が希望の録画モードに変更されていれば、録画モード変換は完了しています。

注意

- HDDの空き容量が少ないと、録画モードを変換できないことがあります。HDDの空き容量が少ないときは不要な番組を削除するなどして容量を増やしてください。 **65**
- 以下の番組は録画モードを変換できません。
 - 保護された番組
 - 録画中の番組
 - プレイリストに使用している部分を含む番組
 - 録画モード【AVC 自動】または【AVC AE】の番組
- 録画モード変換中に電源を「入」にすると変換が中止されます。もう一度電源を「切」にすると変換が始まります。
- 以下の場合、本機の電源を「切」にしても録画モードは変換されません。
 - 予約録画の開始時刻4分前から、録画終了まで
 - ダビング中
 - 【瞬速起動】の設定時間中
 - デジタル放送電波からソフトウェアのダウンロードを開始する5分前
 - 通常録画用USB-HDDが接続されていない(USB-HDDの録画モードを変換するとき)
- 録画モードを変換すると、変換する前と比べて画質が悪くなります。
- 持ち出し番組に変換済みのダビング10番組の10回目のダビング(移動)となる番組または1回だけ録画可能番組を【録画モード変換】すると、【持ち出し番組の確認】画面から持ち出し番組は削除され、もう一度【持ち出し用変換】を行う必要があります。

操作編

編集する

漢字に変換するときは

(例)「かよう」と入力後に「火曜」と漢字変換するとき

① **2** を 1 回押す

か _____

② **8** を 3 回押す

かよ _____

③ **1** を 3 回押す

かよう _____

④ **赤** を押して、漢字に変換する

火曜 _____

- 入力する漢字が表示されるまで、繰り返してください。
- **決定** を押すと、漢字の変換が確定します。

次の文字が同じボタン上にあるときは

▶ を押すと、カーソルが1文字右へ移動します。

そのあと、同じボタンを押して入力が続けてください。

- 数字の場合(同じ番号を続けて入力する場合は)、この操作は不要です。

記号を入力するときは

希望の記号が表示されるまで **10** を押す



- 入力または表示可能な漢字コードは、JIS第1水準、JIS第2水準のみです。
- 全角文字/半角カナで最大40文字(半角は最大80文字)まで入力できます。
- 未確定文字は最大9文字まで入力できます。
- 表示される画面によっては、すべての文字が表示されないことがあります。

目的別ダビングガイド

本機とディスク間で番組を1つだけダビングしたい

→ 71



本機とUSB-HDDやディスク間で複数の番組をダビングしたい

→ 72



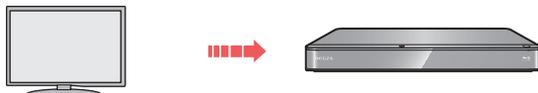
AVCHD方式の映像を本機にダビングしたい

→ 82



東芝テレビで録画した番組を本機にダビングしたい

→ 80



本機で録画した番組を東芝レコーダー(またはレグザサーバー)などにダビングしたい

→ 81



本機に録画した番組を端末機器にダビングしたい

→ 86



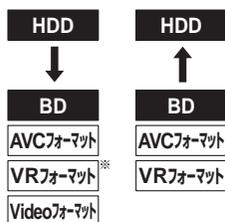
本機に録画した全番組をSeeQVault対応USB-HDDに引っ越し・バックアップしたい

→ 85



- 市販のソフトやレンタルディスクのほとんどは、違法複製防止のために録画禁止処理(コピーガード)がされており、ダビングできません。
- DVD-RW(AVCHD)/DVD-R(AVCHD)の場合は、録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけがダビング可能です。
- ダビング10番組の10回目のダビング(移動)となる番組または1回だけ録画可能番組を、ダビングまたは引っ越し・バックアップするとHDD内の録画リストからは削除されます。また、これらの番組で作成されたプレイリストや持ち出し番組に変換済みの番組も、プレイリストや【持ち出し番組の確認】画面から削除されます。

番組を1つだけダビングする(かんたんダビング)



* DVD-RAMにはダビングできません。

録画リスト画面から番組を1つだけ選んで、かんたんにダビングできます。

準備

- ディスクからHDDへダビングするときは、ディスクを入れて **DISC** を押しておく
- HDDからディスクへダビングするときは、記録用のディスクを入れて、**HDD** を押しておく

1 録画リストを押す

- フォルダー一覧が表示されているときは、▲・▼で編集する番組が入ったフォルダを選んで **決定** を押してください。

番組をかんたんダビングするときは

- ▲・▼でダビングしたい番組を選んで **サブメニュー** を押す

チャプターをかんたんダビングするときは

- ▲・▼でダビングしたいチャプターを含む番組を選んで **緑** を押す
- ▲・▼でダビングしたいチャプターを選んで **サブメニュー** を押す

プレイリストをかんたんダビングするときは

- 黄** を押す
- ▲・▼でダビングしたいプレイリストを選んで **サブメニュー** を押す

2 ▲・▼で【かんたんダビング】を選んで **決定** を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。
- 持ち出し番組に変換済みのダビング10番組の10回目のダビング(移動)となる番組または1回だけ録画可能番組の持ち出しをやめて【かんたんダビング】を開始した時点で、録画リストやプレイリスト、【持ち出し番組の確認】画面には表示されなくなります。ただし、【かんたんダビング】中にダビングをキャンセルすると、それぞれの画面に再び表示されるようになります。
- ダビングが始まると放送画面に戻ります。

マルチ番組の音声・映像をダビングするときは

ダビング先メディアなどによっては、ダビングできる音声・映像が1つになります。**112F** その場合、手順 **2** のあとにダビングする音声・映像を選んでください。

- ▲・▼で変更する項目を選ぶ
- ◀▶で好みの設定を選ぶ



- 設定し終えたら、▲・▼で【ダビング開始】を選んで **決定** を押す
 - ダビングが始まると放送画面に戻ります。

実行中のダビングを中止するときは

- 白** を押すと確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押す

(「実行中のダビングを中止したり、ダビング中に停電したりしたときは」**79F** をご覧ください。)

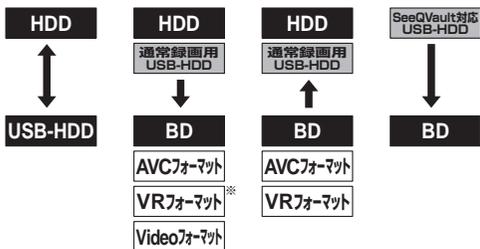
DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビングした場合

ダビングが終わると、自動的にファイナライズが始まります。

注意

- 【かんたんダビング】では、一度に1つの番組しかダビングできません。
- 保護された番組はダビング(移動)できません。保護を解除するには、**62F** をご覧ください。
- 再生時間が8時間を超える番組は、ダビングできません。
- 以下の場合、ダビングできません。
 - ディスクに録画中
 - ダビング先メディアの番組数やチャプター数が最大数を超える場合
- USB-HDDでは【かんたんダビング】はできません。

複数の番組をまとめてダビングする



* DVD-RAMにはダビングできません。

ダビングしたい番組を選んで、一括でダビングできます。

準備

- USB-HDDを使う場合は、USB-HDDを接続しておく
- ディスクを使う場合は、ディスクを入れておく

1 ストップメニューを押す

- **録画リスト**を押して録画リスト画面を表示し、番組一覧表示中に**サブメニュー**を押してから**【編集/管理】**→**【詳細ダビング】**を選んででも表示できます。手順4へ進んでください。

2 ▲・▼・◀・▶で【ダビング】を選んで決定を押す

3 ▲・▼でダビング元を選んで決定を押す

- ディスクを挿入しているときに、**画面表示**を押すとディスク情報が確認できます。

4 ▲・▼でダビング先を選んで決定を押す

- ダビング元が[HDD]や[USB-HDD]の場合、▲・▼でダビングしたい番組が入ったフォルダを選んで**決定**を押してください。
- ダビング元がSeeQVault対応USB-HDDまたはディスクの場合は、手順5へ進んでください。

HDDと通常録画用USB-HDDの間でダビングするとき

続けて、ダビング方法を選ぶ

コピー可能な番組はコピーし、移動のみ可能な番組は移動します。

● **ダビングする**

コピー可能回数に関係なく、ダビング先へ移動します。ダビング元に番組は残りません。

● **移動する**

▲・▼で項目を選ぶ

5 ▲・▼でダビングする番組を選んで決定を押す

チャプターを選ぶときは

- **緑**を押して、チャプター表示に切り換える
- 引越し・バックアップ用に初期化したSeeQVault対応USB-HDD内の番組はチャプター表示できません。

プレイリストを選ぶときは

- **黄**を押して、プレイリスト表示に切り換える
- **決定**を押すと、ダビング順を表す数字が、番組名の前に表示されます。

他の番組を続けて選ぶときは

- この手順を繰り返す
- 最大36個まで選ぶことができます。

番組の選択を解除したいときは

- 解除したい番組を選んで**決定**を押す

6 ダビングしたい番組を選び終わったら、▶を押す

7 ▲で【画質選択】を選んで決定を押す

8 ▲・▼でお好みの画質(録画モード)を選んで決定を押す

そのまま(高速)： ダビング元と同じ画質でダビングします。

そのまま(高速)以外： ダビング元から画質を変換してダビングします。

- 録画モードは、ダビング先のメディアや録画方式、ダビング元の画質などによって異なります。詳しくは、**76**をご覧ください。
- 画質によって、ダビング速度が変わります。**78**

ぴったりダビング

ディスクへダビングする場合、画質(録画モード)を【自動】に設定できます。

- 【自動】に設定すると、ディスクの容量に合わせて、画質が自動的に調節されます。

ブルーレイディスクまたはDVD(AVCREC方式)の場合
録画モードをハイビジョン画質でダビングします。

DVD(VR方式)またはDVD(Video方式)の場合
録画モードを標準画質でダビングします。

9 画質を選び終わったら、▶で【決定】を選んで決定を押す

- ダビングリストが表示されます。ダビングリストの見かたは**73**をご覧ください。

10 ▲・▼で【決定】を選んで決定を押す

11 ▲・▼で【ダビング開始】を選んで決定を押す

- ダビングが始まると放送画面に戻ります。

DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビングした場合

ダビングが終わると、自動的にファイナライズが始まります。

ダビングリストの見かた

番組選択画面に戻り、番組やチャプター、プレイリストを追加します。

ダビングする番組が表示されます。
(ダビングリストの上から順にダビングされます。)

操作ガイド
(ダビングリストのページ数が複数あるときだけ表示されます。)



ダビングリストから番組やチャプター、プレイリストを選んで削除します。

ダビングリストから番組やチャプター、プレイリストをすべて削除します。

ダビングリストの順番を変更します。

ダビング先のフォルダを指定します。

ダビングリストに番組を追加する

- 1 ▲・▼で【番組を追加】を選んで **決定** を押す
- 2 ▲・▼で追加したい番組を選んで **決定** を押す
- 3 ▲・▼・◀・▶で【決定】を選んで **決定** を押す

ダビングリストから番組を削除する

- 1 ▲・▼で【リストから削除】を選んで **決定** を押す
- 2 ▲・▼で削除したい番組を選んで **決定** を押す
 - ・ 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。

ダビングリストの番組をすべて削除する

- 1 ▲・▼で【全削除】を選んで **決定** を押す
 - ・ 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。

ダビングの順番を変更する

- 1 ▲・▼で【ダビング順変更】を選んで **決定** を押す
- 2 ▲・▼で変更したい番組を選んで **決定** を押す
- 3 ▲・▼で変更したい位置へ移動し、**決定** を押す

フォルダを指定する

HDD **通常録画用 USB-HDD**

- 1 ▲・▼で【フォルダ設定】を選んで **決定** を押す
- 2 ▲・▼でダビング先に指定するフォルダを選んで **決定** を押す

実行中のダビングを中止する

- 1 ダビング中に **□** を押す
 - ・ 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。(「実行中のダビングを中止したり、ダビング中に停電したりしたときは」**79** もご覧ください。)

ディスク名を変更する

HDD(または通常録画用USB-HDD) → DVD-RW/-R(Video)の場合、ディスク名を変更できます。

- 1 手順 11 で【ディスク名設定】を選んで **決定** を押す
 - ・ ディスク名設定画面が表示されます。
- 2 ディスクの名前を入力し、**決定** を押す
 - ・ 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。
 - ・ 文字の入力方法については、「文字入力のしかた」**68** をご覧ください。
 - ・ ディスクの名前が設定されます。



- 以下の場合、ダビングできません。
 - ・ ディスクに録画中
 - ・ ダビング先のメディアの番組数、チャプター数がいっぱいになっている
 - ・ ダビング先のメディアの残量が足りない
 - ・ ダビング先のメディアが保護されている
 - ・ ネットdeレック機能での録画開始時刻とダビングが重なる
 - ・ ネットdeレック中
 - ・ 録画中の番組
- 通常録画中は高速ダビングになります。等速ダビングはできません。

ダビングについての補足説明

ダビング制限について

| ダビング制限 | HDD ↑↓ 通常録画用 USB-HDD | HDD ↓ SeeQVault対応 USB-HDD | SeeQVault対応 USB-HDD ↓ HDD | BD AVC7フォーマット VRフォーマット ↓ HDD 通常録画用 USB-HDD | HDD 通常録画用 USB-HDD ↓ BD AVC7フォーマット VRフォーマット | SeeQVault対応 USB-HDD ↓ BD | HDD 通常録画用 USB-HDD ↓ Video7フォーマット | HDD 通常録画用 USB-HDD ※1 ↓ LAN 持ち出し (LAN) | HDD 通常録画用 USB-HDD ↓ 持ち出し用 変換 |
|-------------------|-------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|--|--|-----------------------------------|--|--|---|
| 制限なしに 録画可能 | ◎/○ (選択可能) | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 1回だけ 録画可能 | ○ | ○ | ○ | ○※2 | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| ダビング10 (9回目まで) | ◎/○ (選択可能) | ◎ | / | / | ◎ | / | × | ◎ | ◎ |
| ダビング10 (10回目) | ○ | ○ | / | / | ○ | / | × | ○ | ○ |

◎：「コピー」になる ○：「移動」になる ×：できない

※1 通常録画用USB-HDDから持ち出し(LAN)へダビングすることはできません。

※2 DVDディスク および ファイナライズ済みのBD-R ディスクからのダビングはできません。

制限なしに録画可能番組について

- ダビングする場合は「コピー」となり、ダビング後も元の番組はそのまま残ります。
- デジタル放送の場合は、一部の番組を除き、ほとんどの番組が1回だけ録画可能(コピーワンス)番組またはダビング10(コピー9回+移動1回)番組となります。

デジタル放送の1回だけ録画可能番組について

- ダビングする場合は「移動」となり、ダビング後に元の番組が録画リストまたはプレイリストから削除されます。また、持ち出し番組に変換済みの場合、持ち出し番組も【持ち出し番組の確認】画面から削除されます。

デジタル放送のダビング10番組について

- ダビングする場合、9回目までは「コピー」となり、ダビング後も元の番組はそのまま残ります。
- 10回目は「移動」となり、ダビング後に元の番組が録画リストまたはプレイリストから削除されます。また、持ち出し番組に変換済みの場合、持ち出し番組も【持ち出し番組の確認】画面から削除されます。
- HDD⇄通常録画用USB-HDD間のダビングにおいて、9回目まではダビング時にコピーもしくは移動が選択可能です。
- ダビングまたは引っ越し・バックアップすると、ダビング先または引っ越し・バックアップ先の番組は1回だけ録画可能(コピーワンス)番組となります。

画質(録画モード)とダビング速度について

【かんたんダビング】の場合

【かんたんダビング】では、画質(録画モード)を選ぶことはできません。

- ダビング先メディアの容量が少ないと、ダビング元と同じ画質(録画モード)でダビングできません。その場合、画質を自動調整します。

| ダビング元 | | ダビング先 | | | |
|-------------|-------|-------|-------------------------|-------------------------------------|-------------------|
| メディア | 録画モード | メディア | 録画モード | ダビング速度 | |
| HDD | DR | → | BD | そのまま(ダビング元の録画モード) AF~AEの間で自動調整。 | 高速 ----- 等速 |
| | | → | AVCフォーマット | AF~AEの間で自動調整。 | 等速 |
| | | → | VRフォーマット Videoフォーマット | XP~EPの間で自動調整。 | 等速 |
| | AF~AE | → | BD | そのまま(ダビング元の録画モード) AF~AEの間で自動調整。 | 高速 ----- 等速 |
| | | → | AVCフォーマット | そのまま(ダビング元の録画モード) AF~AEの間で自動調整。 | 高速 ----- 等速 |
| | | → | VRフォーマット Videoフォーマット | XP~EPの間で自動調整。 | 等速 |
| | XP~EP | → | BD | そのまま(ダビング元の録画モード) XP~EPの間で自動調整。 | 高速 ----- 等速 |
| | | → | VRフォーマット | そのまま(ダビング元の録画モード) | 等速 |
| | | → | Videoフォーマット | XP~EPの間で自動調整。 | 等速 |
| BD | DR | → | HDD | そのまま(ダビング元の録画モード) AF~AE、XP~EPの間。 | 高速 ----- 等速 |
| | AF~AE | → | HDD | そのまま(ダビング元の録画モード) AF~AE、XP~EPの間。 | 高速 ----- 等速 |
| | XP~EP | → | HDD | そのまま(ダビング元の録画モード) XP~EPの間。 | 高速 ----- 等速 |
| AVCフォーマット | AF~AE | → | HDD | そのまま(ダビング元の録画モード) AF~AE、XP~EPの間。 | 高速 ----- 等速 |
| VRフォーマット | XP~EP | → | HDD | XP~EPの間。 | 等速 |
| Videoフォーマット | XP~EP | | | ダビングできません。 | |



- USB-HDDでは【かんたんダビング】はできません。

ダビングについての補足説明・つづき

ダビングリストからダビングする場合

ダビングするときの画質(録画モード)によってダビング速度が変わります。

| ダビング元 | | ダビング先 | | | |
|------------|---------------------------|------------------------------|------------------------------|----------------------|----------|
| メディア | 録画モード | メディア/ 持ち出し用/LAN | 録画モード | ダビング速度 | |
| HDD | DR | → 通常録画用 USB-HDD | 高速 AF~AE、XP~EP | 高速 等速 | |
| | | → SeeQVault対応 USB-HDD | 高速 | 高速 | |
| | | → BD | 高速 自動、AF~AE、XP~EP | 高速 等速 | |
| | | → AVCフォーマット | 自動、AF~AE | 等速 | |
| | | → VRフォーマット | 自動、XP~EP | 等速 | |
| | | → Videoフォーマット | | | |
| | | → LAN ^{*1} | 高速 | 高速 | |
| | | → 持ち出し(LAN) ^{*1} | 高速 | 高速 | |
| | | → 持ち出し用変換 | そのまま持ち出し 12Mbps~0.6Mbps | 高速 等速 | |
| | | AF~AE | → 通常録画用 USB-HDD | 高速 AF~AE、XP~EP | 高速 等速 |
| | | | → SeeQVault対応 USB-HDD | 高速 | 高速 |
| | | | → BD | 高速 自動、AF~AE、XP~EP | 高速 等速 |
| | → AVCフォーマット | | 高速 自動、AF~AE | 高速 等速 | |
| | → VRフォーマット | | 自動、XP~EP | 等速 | |
| | → Videoフォーマット | | | | |
| | → LAN ^{*1} | | 高速 | 高速 | |
| | → 持ち出し(LAN) ^{*1} | | 高速 | 高速 | |
| | → 持ち出し用変換 | | そのまま持ち出し 12Mbps~0.6Mbps | 高速 等速 | |
| | XP~EP | | → 通常録画用 USB-HDD | 高速 XP~EP | 高速 等速 |
| | | | → SeeQVault対応 USB-HDD | 高速 | 高速 |
| | | | → BD | 高速 自動、XP~EP | 高速 等速 |
| | | → VRフォーマット | 自動、XP~EP | 等速 | |
| | | → Videoフォーマット | | | |

| ダビング元 | | ダビング先 | | |
|------------------------|-------------|--|----------------------------|----------|
| メディア | 録画モード | メディア/ 持ち出し用/LAN | 録画モード | ダビング速度 |
| 通常録画用 USB-HDD | DR | → HDD | 高速 AF~AE、XP~EP | 高速 等速 |
| | | → BD | 高速 自動、AF~AE、XP~EP | 高速 等速 |
| | | → AVCフォーマット | 自動、AF~AE | 等速 |
| | | → VRフォーマット Videoフォーマット | 自動、XP~EP | 等速 |
| | | → LAN ^{※1} | 高速 | 高速 |
| | | → 持ち出し用変換 | そのまま持ち出し 12Mbps~0.6Mbps | 高速 等速 |
| | AF~AE | → HDD | 高速 AF~AE、XP~EP | 高速 等速 |
| | | → BD | 高速 自動、AF~AE、XP~EP | 高速 等速 |
| | | → AVCフォーマット | 高速 自動、AF~AE | 高速 等速 |
| | | → VRフォーマット Videoフォーマット | 自動、XP~EP | 等速 |
| | | → LAN ^{※1} | 高速 | 高速 |
| | | → 持ち出し用変換 | そのまま持ち出し 12Mbps~0.6Mbps | 高速 等速 |
| | XP~EP | → HDD | 高速 XP~EP | 高速 等速 |
| | | → BD | 高速 自動、XP~EP | 高速 等速 |
| | | → VRフォーマット Videoフォーマット | 自動、XP~EP | 等速 |
| SeeQVault対応 USB-HDD | DR | → HDD | 高速 | 高速 |
| | | → BD | 高速 | 高速 |
| | AF~AE | → HDD | 高速 | 高速 |
| | | → BD | 高速 | 高速 |
| | XP~EP | → HDD | 高速 | 高速 |
| | | → BD | 高速 | 高速 |
| BD | DR AF~AE | → HDD <small>通常録画用 USB-HDD</small> | 高速 AF~AE、XP~EP | 高速 等速 |
| | | → HDD <small>通常録画用 USB-HDD</small> | 高速 自動、XP~EP | 高速 等速 |
| | XP~EP | → HDD <small>通常録画用 USB-HDD</small> | 高速 XP~EP | 高速 等速 |
| AVCフォーマット | AF~AE | → HDD <small>通常録画用 USB-HDD</small> | 高速 AF~AE、XP~EP | 高速 等速 |
| VRフォーマット | XP~EP | → HDD <small>通常録画用 USB-HDD</small> | XP~EP | 等速 |
| Videoフォーマット | XP~EP | ダビングできません。 | | |

※1 ネットワークの環境により通信速度が遅い場合や、本機の通信状態、本機とダビング先の通信状態によっては、ダビングに番組の記録時間と同じ時間(またはそれ以上の時間)がかかる場合があります。



- スカパー！プレミアムサービスチューナー側の番組をネットdeレック機能で録画をすると、番組に応じて録画モードが【SKP】または【AVC】になります。
- ディスクからHDDまたはUSB-HDDにダビングするときに、ダビング元番組の画質(録画モード)が不明な場合は高速ダビングできません。(等速ダビングが可能なダビングであれば、等速ダビングされます。)

ダビングについての補足説明・つづき

ダビング速度について

【そのまま(高速)】 (高速ダビング)

ダビング時に画質(録画モード)を【そのまま(高速)】にすると高速でダビングできます。

- 高速記録対応のディスクを使ってダビングすると、ダビング元番組の記録時間よりも短い時間でダビングできます。
- ダビング元と同じ画質(録画モード)でダビングします。
- 本機の動作音が、通常よりも大きくなります。

【そのまま(高速)】以外 (等速ダビング)

ダビング時に画質(録画モード)を【そのまま(高速)】以外にすると等速ダビングになります。

- ダビング元番組の記録時間と同じ時間(またはそれ以上の時間)をかけてダビングします。
- 画質(録画モード)を変えてダビングできます。(ダビング元より高い画質を選んで、画質は良くなりません。)



- ディスクの書き込み位置や特性などの条件により、所要時間や速度が変わります。

「コピー」と「移動」について

1回だけ録画可能(コピーワンス)番組やダビング10(コピー9回+移動1回)番組をダビングすると、ダビング元番組の状態が変わります。

コピーの場合：ダビング元の番組は残り、コピー回数が減ります。

移動の場合：ダビング元の番組は残りません。

ダビングすると「移動」になる部分を含んでいる番組について

- 1回だけ録画可能(コピーワンス)部分を一部も含んでいる番組をダビングする場合は、「移動」になります。
- 1回だけ録画可能(コピーワンス)部分を含む番組を編集して1回だけ録画可能(コピーワンス)部分を削除してからダビングしても、「コピー」にはなりません。「移動」になります。



- HDDやUSB-HDDは録画内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。
大切な録画(録音)内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- ビデオカメラやパソコンなどで作成された静止画を含んでいる番組は、ダビングできません。
- ダビングの所要時間は、高速記録対応ディスクによって異なり、ディスク記載の倍速よりも遅い速度でダビングされる(ダビング時間がかかる)ことがあります。
- HDD(またはUSB-HDD)→DVD-RW/-R(Video)へダビングすると、ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。複数の番組をダビングするときは、ダビングリストからダビングしてください。
 - HDD→DVD-RW(Video)/-R(Video)へダビングする場合は、ダビングする映像の縦横比によって、を押してから、【本体設定】→【録画設定】→【録画アスペクト(Video)】の設定を変更してダビングしてください。
違う設定でダビングした場合は、再生時に縦長や横長の映像になります。(テレビ側で画面サイズを変更できます。)
- 本機でDVD→HDDにダビングする場合は、制限なしに録画可能番組のダビングだけが可能です。デジタル放送の1回だけ録画可能番組やダビング10番組、ほとんどの市販のソフトはダビングできません。
- 他の機器のAVCREC™方式で録画されたディスクは、本機のHDDにダビングできない場合があります。
- 他の機器で作成したディスクから本機のHDDにダビングする場合、ディスクに番組情報(チャンネル名、録画モード等)が記録されていなければ、ダビング画面での番組情報表示箇所は空白になります。
- 本機の状態や、ブルーレイディスクなどのメディアから画質変換ダビングなどを実施した番組の状態によっては、再生などの操作で、正常に動作しない場合があります。

デジタル放送のコピー制限について

1回だけ録画可能(コピーワンス)番組

著作権保護・違法コピー防止のため、1回だけ録画することが許可されているデジタル放送の番組のことです。

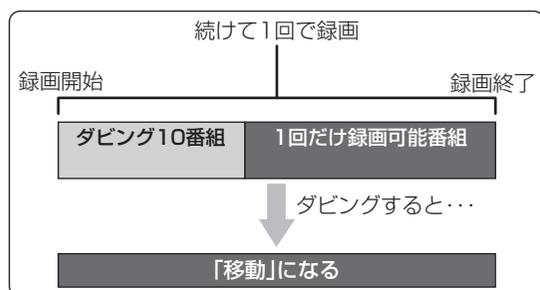
1回だけ録画可能番組をダビングすると、ダビング元(オリジナル)の録画内容が「移動」されて、ダビング元の録画内容は消去されます。

ダビング10

著作権保護・違法コピー防止のため、10回までダビングすることが許可されているデジタル放送の番組のことです。

ダビング10番組をダビングすると、9回目までは「コピー」、10回目は「移動」となります。

- ダビング10または制限なしに録画可能番組と、1回だけ録画可能番組を続けて1回で録画した場合、録画の開始から終了までが1回だけ録画可能番組になります。その番組をダビングすると、「移動」になります。



CPRM

Content Protection for Recordable Mediaの略で、1回だけ録画可能番組に対する著作権保護技術です。デジタル放送の1回だけ録画可能番組やダビング10(コピー9回+移動1回)番組をDVDに記録するときは、CPRM対応のディスクを使います。

ダビング全般

デジタルビデオカメラで記録されたハイビジョン画質の動画のダビング

- デジタルビデオカメラの撮影状態によって、同じ日に撮影された場面(シーン)でも別々の番組になることがあります。詳しくは、デジタルビデオカメラに付属の取扱説明書をお読みください。

ダビングするときのチャプター

- ダビングするときは、チャプター情報も引き継ぎます。
- ダビング先のチャプター分割位置は、多少ずれる場合があります。

ダビング中に電源を「切」にすると...

- 電源「切」の状態でもダビングを続けます。(電源ランプ(橙)が点灯します。)

予約録画が近いと...

- ダビングするときに、予約録画の開始時刻が近いとダビングを途中で停止することがあります。

Cinavia™

Cinaviaの通告

この製品はCinavia技術を利用して、商用制作された映画や動画およびそのサウンドトラックのうちいくつかの無許可コピーの利用を制限しています。

無許可コピーの無断利用が検知されると、メッセージが表示され再生あるいはコピーが中断されます。

Cinavia技術に関する詳細情報は、<http://www.cinavia.com> のCinaviaオンラインお客様情報センターで提供されています。

Cinaviaについての追加情報を郵送でお求めの場合、Cinavia Consumer Information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USAまではがきを郵送してください。

この製品はVerance Corporation (ベランス・コーポレーション)のライセンス下にある占有技術を含んでおり、その技術の一部の特徴は米国特許第7,369,677号など、取得済みあるいは申請中の米国および全世界の特許や、著作権および企業秘密保護により保護されています。CinaviaはVerance Corporationの商標です。

Copyright 2004-2014 Verance Corporation. すべての権利はVeranceが保有しています。

リバース・エンジニアリングあるいは逆アセンブルは禁じられています。

実行中のダビングを中止したり、ダビング中に停電したりしたときは

ダビング元

ダビング元の番組はそのまま残ります。

ダビング先

メディアによって、動作が異なります。

| メディア | 動作 |
|---------------|--|
| HDD | |
| USB-HDD | |
| BD-RE | ダビングされません。 |
| DVD-RW(VR) | |
| BD-R | |
| DVD-R(VR) | ダビングを中止したところまで録画され、その分だけディスクの残量時間が減りますが、ダビングを中止した番組は再生できません。 |
| DVD-RW(AVC) | |
| DVD-R(AVC) | |
| DVD-RW(Video) | 初期化が必要になります。 |
| DVD-R(Video) | ダビングされた内容は再生できず、そのディスクは使用できなくなります。 |

東芝テレビからダビングする(レグザリンクダビング)

「ネットdeレック」機能を使うことで、対応する東芝テレビ「REGZA」に録画した映像を、本機のHDDにダビングできます。

- 対応する東芝テレビ「REGZA」については、当社ホームページでご確認ください。

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

(操作については、それぞれに付属の取扱説明書をお読みください。)

準備

- 本機とテレビをネットワークでつなぐ(準42頁、準43頁)
- 本機の以下を設定しておく
 - 「ネットワーク接続設定」(準46頁)
 - 「LAN(レグザリンク)連携設定」(準50頁)
- テレビをネットワークでつなぐ(詳しくは、テレビに付属の取扱説明書をお読みください。)

LANケーブルを直接つなぐときは

本機と接続する機器をLANケーブルで直接つなぐときは、**設定ボタン**を押してから、【本体設定】→【ネットワーク設定】→【ネットワーク接続設定】→【有線LAN】→【手動設定】を選んで【IPアドレス取得方法】と【DNS-IP取得方法】を【手動】にしてから以下の項目を設定してください。

本機のネットワーク設定

| 項目 | 設定内容 |
|-------------|---------------|
| IPアドレス | 192.168.1.15 |
| サブネットマスク | 255.255.255.0 |
| デフォルトゲートウェイ | 192.168.1.1 |
| プライマリDNS | 192.168.1.1 |

接続する機器のネットワーク設定

| 項目 | 設定内容 |
|-------------|---------------|
| IPアドレス | 192.168.1.20 |
| サブネットマスク | 255.255.255.0 |
| デフォルトゲートウェイ | 192.168.1.1 |
| プライマリDNS | 192.168.1.1 |

テレビから本機へダビングする

1 テレビから本機へダビング開始の操作をする

- テレビ画面にはダビングしている映像は表示されません。

録画されているか確認するには

画面表示を2回押す



- ネットワークの環境により、通信速度が遅い場合には、録画が停止することがあります。
- ダビングした番組は、番組の先頭や末尾、チャプターの境界部分が数秒間欠ける場合があります。また、チャプター境界がなくなったりずれたりする場合があります。

本機からネットワーク上の機器にダビングする

本機のHDDや通常録画用USB-HDDに録画した番組をネットワーク上の機器にダビングできます。(ネットdeダビングHD)

準備

- 本機と接続する機器をネットワークでつなぐ(準42頁、準43頁)
- 本機の以下を設定しておく
「ネットワーク接続設定」(準46頁)
「LAN(レグザリンク)連携設定」(準50頁)
「レグザリンクシェア」(準50頁)
- 接続する機器をネットワークでつなぐ(詳しくは、接続する機器に付属の取扱説明書をお読みください。)

※ 本機と接続する機器をLANケーブルで直接つなぐときは、ネットワークを左ページの「LANケーブルを直接つなぐときは」に設定してください。

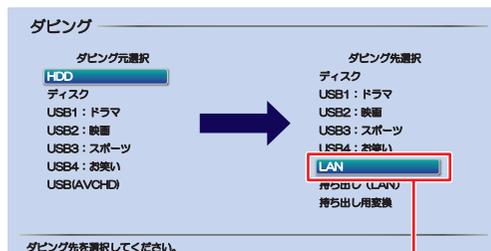
- ダビング先の機器は、ネットdeレック対応機器をお使いください。
- 本機と接続する機器は、同じルーターに接続(またはLANケーブルで直接接続)し、同一ホームネットワークに接続してください。
- あらかじめ、本機とダビング先機器の設定を合わせてください。設定が終わったら、ダビング先機器のナビ画面やスタートメニュー画面を閉じてください。

1 **OSメニュー** を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【ダビング】を選んで **決定** を押す

3 ▲・▼でダビング元に【HDD】または【USB-HDD】を選んで **決定** を押す

4 ▲・▼でダビング先に【LAN】を選んで **決定** を押す



- ネットワーク上の機器が一覧で表示されます。

5 ▲・▼でダビング先の機器を選んで **決定** を押す

6 ▲・▼でフォルダを選んで **決定** を押す

7 ▲・▼でダビングする番組を選んで **決定** を押す

- **決定** を押すと、ダビング順を表す数字が番組名の前に表示されます。

他の番組を続けて選ぶときは

この手順を繰り返す

番組の選択を解除したいときは

解除したい番組を選んで **決定** を押す

8 ダビングする番組を選び終わったら、▶で【決定】を選んで **決定** を押す

- ダビングリストが表示されます。
- ダビングする番組を追加したり削除したりする場合は、73頁をご覧ください。

9 ▲・▼で【決定】を選んで **決定** を押す

10 【ダビング開始】を選んで **決定** を押す

- ダビングが始まると放送画面に戻ります。



- 以下の番組はネットdeダビングHDでダビングできません。
 - 録画モード【XP】～【EP】の番組
 - AVCHD方式の番組
 - 東芝レコーダー(またはレグザサーバー)で作成したレート値2.0未満の録画モード【AVC】の番組
- 録画モードを【AF】～【AE】に変換した番組は、ネットdeダビングHDでダビングできない場合があります。



- ネットdeダビングHDでダビング中に予約録画が開始されると、ダビングが中断される場合があります。その場合は、予約録画終了後にネットdeダビングHDのダビングをやり直してください。
- ネットdeダビングHD機能をお使いの場合、ネットワークのデータアクセス量が増え、本機のチューナー受信映像にノイズが入ることがあります。ネットdeダビングHD機能は、これらの入力での録画をしていないときにご使用になることをおすすめします。
- ダビングした番組は番組の先頭や番組の境界部分、編集した部分などが数秒間欠けることがあります。
- ダビング10番組は、ダビング先では1回だけ録画可能(コピーワンス)番組になります。
- 以下の番組は、ダビングできない場合があります。
 - 編集で一部を削除した番組
 - 分割・結合した番組(またはプレイリスト)
 - 他の機器からダビングした番組

AVCHD方式の動画を取り込む

ディスクやUSB機器に記録された動画(AVCHD方式)を本機に取り込むことができます。

準備

- ディスクを入れておく
- USB機器をつないで電源を入れておく 

ディスクから取り込む

- 1  を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶で【ダビング】を選んで  を押す
- 3 ▲・▼でダビング元に【ディスク】を選んで  を押す
- 4 ▲・▼でダビング先に【HDD】または【USB-HDD】を選んで  を押す
- 5 ▲・▼でダビングする番組を選んで  を押す
 -  を押すと、ダビング順を表す数字が、番組名の前に表示されます。

他の番組を続けて選ぶときは
この手順を繰り返す

番組の選択を解除したいときは
解除したい番組を選んで  を押す
- 6 ダビングする番組を選び終わったら、▶で【決定】を選んで  を押す
 - ダビングリストが表示されます。
- 7 ダビングリストの内容を確認する
- 8 ▲・▼で【決定】を選んで  を押す
- 9 【ダビング開始】を選んで  を押す
 - ダビングが始まると放送画面に戻ります。

USB機器から取り込む

- USB機器を接続すると、自動的に選択画面が表示されます。
 - USB機器を使うときは、USB機器に付属の取扱説明書もお読みください。
- 1 ▲・▼で【AVCHDを取り込む】を選んで  を押す

スタートメニューから操作するときは

 - 1  を押し、▲・▼・◀・▶で【ダビング】を選んで  を押す
 - 2 ▲・▼でダビング元に【USB(AVCHD)]を選んで  を押す
 - 3 ▲・▼でダビング先に【HDD】を選んで  を押す
 - 2 ▲・▼でダビングする番組を選んで  を押す
 -  を押すと、ダビング順を表す数字が、番組名の前に表示されます。

他の番組を続けて選ぶときは
この手順を繰り返す

番組の選択を解除したいときは
解除したい番組を選んで  を押す
 - 3 ダビングする番組を選び終わったら、▶で【決定】を選んで  を押す
 - ダビングリストが表示されます。
 - 4 ダビングリストの内容を確認する
 - 5 ▲・▼で【決定】を選んで  を押す
 - 6 【ダビング開始】を選んで  を押す
 - ダビングが始まると放送画面に戻ります。



- 以下の動画も取り込むことができます。
 - 3Dで記録された動画(本機に取り込むと、録画モードが【AVC 3D】と表示されます。)
 - 1080/60pで記録された動画(本機に取り込むと、録画モードが【AVC PRO】と表示されます。)

通常録画用USB-HDDを使う

本機と通常録画用USB-HDDを接続しているときは、USB-HDDに録画したり、USB-HDDに録画した番組をHDDにダビングしたりできます。

準備

- USB-HDDを接続・設定しておく(準)38

通常録画用USB-HDDに切り換える

1 USBを押す

- USB-HDDに切り換わります。

USB-HDDを2台以上接続しているときは

接続されているUSB-HDDが一覧で表示されるので、▲・▼で切り換えたいUSB-HDDを選んで決定を押す

- 通常録画用USB-HDDは、一覧上で「USB○:○○」と表示されます。
- 録画リスト画面表示中も切り換えることができます。
- 録画中やダビング中の場合、録画やダビングに使用しているUSB-HDDのみ選ぶことができます。

通常録画用USB-HDDに録画する

USB-HDDに切り換えたと、録画を押す

- 録画モードを変更するときは、「録画モードを変更するときは」21をご覧ください。

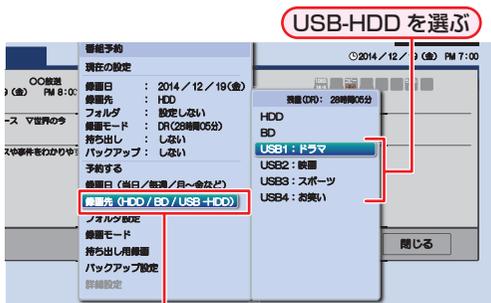
通常録画用USB-HDDに録画予約する

1 番組表を押す

- 2 ▲・▼・◀・▶で予約したい番組を選んで番組説明または決定を押す

3 【録画予約】を選んで決定を押す

- 4 ▲・▼で【録画先】を選んで決定を押すと、録画先のリストが表示されるので、▲・▼で録画したいUSB-HDDを選んで決定を押す



録画先

- 「録画先」以外の設定については、28をご覧ください。

- 5 すべて設定し終わったら、【予約する】を選んで決定を押す

時刻指定予約するときは

「手で入力して予約する(時刻指定予約)」30の手順5で【録画先】をUSB-HDDに設定してください。

録画した番組の録画モードを変更するときは

USB-HDDに録画した番組の録画モードを交換するときは67をご覧ください。



- USB-HDDに録画モード【AF】～【AE】で直接録画すると、一時的に録画モードを【DR】で録画します。(電源「切」時に、設定した録画モードに変換します。)
- USB-HDDに録画モード【XP】～【EP】で直接録画できません。
- 以下の場合、USB-HDDに録画予約しても、HDDに録画されます。
 - 本機にUSB-HDDを設定していないとき
 - 録画開始時に、USB-HDDの電源が入っていないとき
 - 同時動作できないとき109

通常録画用USB-HDDに録画した番組を再生する

1 USBを押す

- 複数のUSB-HDDを接続しているときは、USB-HDDが一覧で表示されます。▲・▼で再生したいUSB-HDDを選んで決定を押してください。

2 録画リストを押す

- フォルダ一覧が表示されたときは、▲・▼で見たい番組が入ったフォルダを選んで決定を押してください。

3 ▲・▼で見たい番組を選ぶ

4 ▶ または決定を押す

通常録画用USB-HDDにダビングする

1 メニューを押す

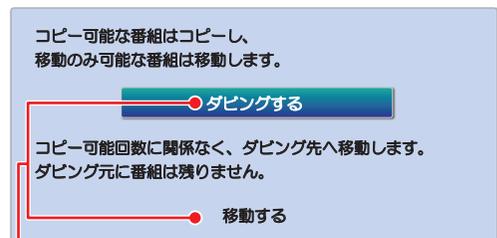
2 ▲・▼・◀・▶で【ダビング】を選んで決定を押す

3 ▲・▼でダビング元を選んで決定を押す

4 ▲・▼で通常録画用USB-HDDを選んで決定を押す

HDDとUSB-HDDの間でダビングするときは

続けて、ダビング方法を選ぶ



▲・▼で項目を選ぶ

- 番組の選びかたや【画質選択】については、72をご覧ください。

- 5 すべて設定し終わったら、【ダビング開始】を選んで決定を押す

- ダビングが始まると放送画面に戻ります。

SeeQVault対応USB-HDDを使う

本機とSeeQVault対応USB-HDDを接続しているときは、引っ越し・バックアップ用USB-HDDに番組を記録したり、当社製の他のSeeQVault対応機器でSeeQVault対応USB-HDDを引っ越し・バックアップ用に登録するなどして他機での使用も想定した使い方で記録した番組を本機で再生したりすることができます。

準備

- SeeQVault対応USB-HDDを接続・設定しておく(準38)

SeeQVault対応USB-HDDに切り換える

1 USBを押す

- USB-HDDに切り換わります。

USB-HDDを2台以上接続しているときは

接続されているUSB-HDDが一覧で表示されるので、▲・▼で切り換えたいUSB-HDDを選んで決定を押す

- SeeQVault対応USB-HDDは、一覧上で「SeeQVault ○:○○」と表示されます。
- 録画リスト画面表示中も切り換えることができます。
- 引っ越し・バックアップ中またはダビング中の場合、引っ越し・バックアップやダビングに使用しているUSB-HDDのみ選ぶことができます。

SeeQVault対応USB-HDDに自動バックアップする

録画予約時にバックアップ設定をする

準備

- ▲・▼を押してから、[本体設定]の[バックアップ先設定]99で、バックアップ先のSeeQVault対応USB-HDDを選んでおく

1 「番組表からお好みの設定で予約する(番組表予約)」28の手順1~7を行う

- 録画先は、[HDD]を選んでください。

2 ▲・▼で[バックアップ設定]を選んで決定を押す

3 ▲・▼で[する]を選んで決定を押す



[バックアップ先設定]が[未設定]のときは

接続されているUSB-HDDが一覧で表示されるので、▲・▼でバックアップ先のSeeQVault対応USB-HDDを選んで決定を押す

4 ▲・▼で[予約する]を選んで決定を押す

- 予約録画が終わったあと、電源「切」時にバックアップ先のUSB-HDDに番組がバックアップされます。
- 設定が終わったら、終了を押してください。

時刻指定予約時にバックアップ設定をする

準備

- ▲・▼を押してから、[本体設定]の[バックアップ先設定]99で、バックアップ先のSeeQVault対応USB-HDDを選んでおく

1 「手動で入力して予約する(時刻指定予約)」30の手順1~5を行う

- 録画先は、[HDD]を選んでください。

2 ▲・▼で[バックアップ設定]を選んで決定を押す

3 ▲・▼で[する]を選んで決定を押す

4 ▲・▼で[決定]を選んで決定を押す

- 予約録画が終わったあと、電源「切」時にバックアップ先のUSB-HDDに番組がバックアップされます。
- 設定が終わったら、終了を押してください。

録画後にバックアップ設定を解除するときは

録画後、バックアップ実行前にバックアップ設定を録画リスト画面から解除する場合は、「バックアップ設定を解除する」45をご覧ください。

お知らせ

- 1回だけ録画可能(コピーワンス)番組の場合、【持ち出し用録画】を【する】に設定しているときは、【バックアップ設定】を選ぶことができません。また、【持ち出し用録画】を【する】、【バックアップ設定】を【する】にできても【持ち出し用録画】のみが優先される場合があります。
- 【バックアップ設定】を【する】に設定すると、録画先の[HDD]では番組が以下のようになります。
 - ダビング10番組は、コピー回数が1回減るため、ダビングが最大9回(コピー8回と移動1回)できる番組になります。
 - 1回だけ録画可能番組は、番組が残りません。
- 以下の番組が多く存在する場合、バックアップ設定ができないことがあります。
 - 録画モード変換予定の番組
 - 持ち出し番組に変換予定の番組
 - バックアップ予定の番組

SeeQVault対応USB-HDDに 他機で記録された番組を再生する

» 準備

- 当社製の他のSeeQVault対応機器で記録されたSeeQVault対応USB-HDDを接続しておく(準38頁)

1 USBを押す

- 複数のUSB-HDDを接続しているときは、USB-HDDが一覧で表示されます。▲・▼で再生したいSeeQVault対応USB-HDDを選んで決定を押してください。

2 録画リストを押す

3 ▲・▼で見た番組を選ぶ

4 ▶ または決定を押す

SeeQVault対応USB-HDDに全番組 を引っ越し・バックアップする

1 電源を押す

2 ▲・▼・◀▶で【ダビング】を選んで決定を押す

3 ▲・▼でダビング元に【HDD】を選んで決定を押す

4 ▲・▼でダビング先にSeeQVault対応USB-HDDを選んで決定を押す

- フォルダー一覧が表示されたときは、▲・▼で番組が入ったフォルダを選んで決定を押してください。

5 ▲・▼・▶で【引越・バックアップ】を選んで決定を押す

- 番組を1つでも選択していると【引越・バックアップ】が選べません。番組の選択を解除する場合は、▲・▼・◀▶で選択された番組を選んで決定を押してください。

6 ▲・▼で【ダビング開始】を選んで決定を押す

- 引っ越し・バックアップが始まると放送画面に戻ります。



- ダビング10番組の10回目のダビング(移動)となる番組または1回だけ録画可能番組を引っ越し・バックアップすると、HDD内の録画リストからは削除されます。また、これらの番組で作成されたプレイリストや持ち出し番組に変換済みの番組も、プレイリストや【持ち出し番組の確認】画面から削除されます。
- ダビング10番組を引っ越し・バックアップすると、引っ越し・バックアップ先の番組は1回だけ録画可能(コピーワンス)番組となります。
- 番組数が多い場合、引っ越し・バックアップにしばらく時間がかかります。
- 引っ越し・バックアップ中にネットdeレック機能での録画が開始されると、引っ越し・バックアップは中止となります。
- 引っ越し・バックアップ先のUSB-HDDの空き容量が少ない場合、引っ越し・バックアップ可能な番組まで実行されます。
- ダビング元のHDD内にダビング10番組の10回目のダビング(移動)となる番組または1回だけ録画可能番組がある場合、引っ越し・バックアップ中はHDDの再生ができません。
- 当社製の他のSeeQVault対応機器にて記録した番組を本機で操作する場合、字幕切り換え/音声切り換え/早送り・早戻し/レジューム停止/チャプター編集/ダビングができない場合があります。
- 再生時間が8時間を超える番組の場合、引っ越し・バックアップできません。
- 以下の場合、引っ越し・バックアップできません。
 - ディスクに録画中
 - 引っ越し・バックアップ先の番組数が最大数を超える場合

タブレットやスマートフォンで視聴する

東芝のアプリケーションを使って、本機のHDDやUSB-HDDで録画した番組をタブレットやスマートフォンなどの端末機器で再生したり、持ち出したりすることができます。また、放送中の番組をテレビのない部屋でも視聴できます。

- お使いの端末機器(タブレットやスマートフォン)によって、再生できる品質が異なります。詳しくはお使いの端末機器に付属の取扱説明書や、アプリケーションのヘルプなどをお読みください。

》 準備

- 本機とタブレットやスマートフォンなどの機器は同じルーターに接続し、同一ホームネットワークに接続しておく(準50)
- 本機の以下を設定しておく
 - 「LAN(レグザリンク)連携設定」(準50)
 - 「レグザリンクシェアを設定する」(準50)

目的別アプリケーションガイド

- 端末機器にアプリケーションをダウンロードすると、以下のような機能をお楽しみいただけます。(2014年8月現在) 目的に合わせてダウンロードしてください。
- 各アプリケーションや対応機器などについて、詳しくは当社ホームページでご確認ください。

<http://apps.toshiba.co.jp/>

録画した番組を端末機器で視聴したい



端末機器にRZプレーヤーをダウンロードしてから、87Fをご覧ください。

現在放送中の番組を端末機器に配信したい



端末機器にRZライブをダウンロードしてから、87Fをご覧ください。

録画した番組を外出先に持ち出して見たい



端末機器にRZポーターをダウンロードしてから、87Fをご覧ください。

- RZプレーヤー、RZライブ、RZポーター以外のアプリケーションや宅外配信用のソフト、およびその設定方法に関しては当社ホームページでご確認ください。

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

持ち出し番組について

- 持ち出し番組とは、端末機器のアプリケーションで視聴したり、持ち出したりできる番組のことをいいます。
- 本機では、以下の方法で持ち出し番組を作成できます。
 - ・すでに録画した番組を変換して作成する
 - ・録画するときに作成する
- 作成した持ち出し番組を確認するには、「持ち出し番組を確認する」89Fをご覧ください。
- 録画した番組の種類によっては、持ち出し番組を再生したときに上下左右に黒い帯がつくことがあります。また、解像度によっては、小さく表示される場合があります。
- 持ち出し番組は、本機と同一ネットワーク上に設定されている端末機器以外にはダビングできません。
- 録画やダビングしたときの状態によって、持ち出し番組に変換できない場合があります。
- 持ち出し番組は、お使いの端末機器によって、再生できる画質が異なります。詳しくは、お使いの端末機器に付属の取扱説明書や、アプリケーションのヘルプなどをお読みください。

コピー制限番組について

持ち出し番組に変換すると、変換前の番組は以下ようになります。

- ダビング10番組は、コピー可能回数が1回減ります。
- ダビング10番組の10回目のダビング(移動)となる番組または1回だけ録画可能番組は、持ち出し変換した番組を端末機器にダビングすると、オリジナルの番組が録画リストまたはプレイリストから削除されます。



- 複数の音声がある番組は、主音声のみ記録されます。
- 複数の映像がある番組は、放送局が指定した映像のみ記録されます。
- 持ち出し番組の画質が端末機器の仕様にあっていない場合、端末機器で番組を再生できません。
- 持ち出し番組を、再度、変換し直すことはできません。
- 録画モード[XP]~[EP]の番組は変換できません。
- 持ち出し番組として予約するときに、録画モードを設定しても、【本体設定】の【持ち出し用画質】99Fで設定されている画質で録画されます。
- ダビング10番組の10回目のダビング(移動)となる番組または1回だけ録画可能番組を端末機器のアプリケーションからダウンロードした場合は、オリジナルの番組が録画リストまたはプレイリストから削除されます。

RZプレーヤー 本機で録画した番組を視聴する

本機で録画した番組を、家の中のテレビがない場所でも、見ることができます。

- 端末機器で再生開始の操作をします。操作方法については、RZプレーヤーのヘルプをご覧ください。

RZプレーヤーで視聴中は

本機の画面表示に【変換配信中】と表示されます。

配信を止めるには

□を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。



- 以下の番組は端末機器へ配信できません。
 - 標準画質(録画モードXP~EP)で録画された番組
 - ディスクに録画された番組
- 本機の録画や再生の状態によっては、端末機器へ配信できない場合があります。
- 番組を複数の機器へ同時に配信できません。
- バックアップ中は配信できません。

RZライブ 現在放送中の番組を配信する

放送中の番組を、家の中のテレビがない場所でも、見ることができます。

準備

- 「LAN(レグザリンク)連携設定」で設定した内容をRZライブの「機器登録」に設定しておく
- 端末機器で視聴開始の操作をします。操作方法については、RZライブのヘルプをご覧ください。

RZライブで視聴中は

本機の画面表示に【ライブ配信中】と表示されます。

配信を止めるには

□を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押してください。



- 字幕、データ放送には対応していません。
- 本機の録画や再生の状態によっては、端末機器へ配信できない場合があります。
- ライブ配信中に録画モードを【DR】以外に設定して **録画** を押して録画すると、【DR】で録画されます。(予約録画が始まると、ライブ配信は停止します。)
- ライブ配信中はダビングやネットdeレックできません。

RZポーター 録画した番組を持ち出す

本機で録画した番組を、外出先などで見ることができます。録画した番組を持ち出したいときは、あらかじめ持ち出し番組に変換する必要があります。詳しくは、「録画した番組を持ち出し番組に変換する」**88**をご覧ください。

端末機器にダビングする

準備

- RZポーターを起動し、「ダビングOFF」を「ダビングON」に設定しておく

- 1 「録画した番組を持ち出し番組に変換する」**88**の手順4でダビング先に【持ち出し(LAN)】を選んで **決定** を押す



- 2 ▲・▼でダビング先の端末機器名を選んで **決定** を押す

- 番組選択画面が表示されます。

- 3 ▲・▼でダビングする番組を選んで **決定** を押す

- **決定** を押すと、ダビング順を表す数字が、番組名の前に表示されます。

他の番組を続けて選ぶときは

この手順を繰り返す

番組の選択を解除したいときは

解除したい番組を選んで **決定** を押す

- 4 ダビングする番組を選び終わったら、▶で【決定】を選んで **決定** を押す

- ダビングリストが表示されます。
- 番組を追加したり削除したりする場合は、**73**をご覧ください。

- 5 ▲・▼で【決定】を選んで **決定** を押す

- 6 ▲・▼で【ダビング開始】を選んで **決定** を押す

- ダビングが始まると放送画面に戻ります。

タブレットやスマートフォンで視聴する・つづき

端末機器で再生する

- ダビングした番組を端末機器で再生します。操作方法については、RZポーターのヘルプをご覧ください。



- 端末機器にダビングした番組を、本機に戻すことはできません。

持ち出し番組を作成する

録画した番組を持ち出し番組に変換する

- 1 **スタートメニュー** を押す
- 2 **▲・▼・◀・▶** で【ダビング】を選んで **決定** を押す
- 3 **▲・▼** でダビング元にHDDまたはUSB-HDDを選んで **決定** を押す
- 4 **▲・▼** でダビング先に【持ち出し用変換】を選んで **決定** を押す
 - フォルダ一覧画面が表示されます。
- 5 **▲・▼** でフォルダを選んで **決定** を押す
- 6 **▲・▼** でダビングする番組を選んで **決定** を押す
 - **決定** を押すと、ダビング順を表す数字が、番組名の前に表示されます。

他の番組を続けて選ぶときは

この手順を繰り返す

番組の選択を解除したいときは

解除したい番組を選んで **決定** を押す
- 7 ダビングする番組を選び終わったら、**▶** を押す
- 8 **▲・▼** で【画質選択】を選んで **決定** を押す
- 9 **▲・▼** で好みの画質を選んで **決定** を押す
- 10 画質を選び終わったら、**▶** で【決定】を選んで **決定** を押す
 - ダビングリストが表示されます。
 - 変換する番組を追加したり削除したりする場合は、**73** をご覧ください。
- 11 **▲・▼** で【決定】を選んで **決定** を押す

12 ▲・▼で【ダビング開始】を選んで **決定** を押す

- ダビングが始まると放送画面に戻ります。



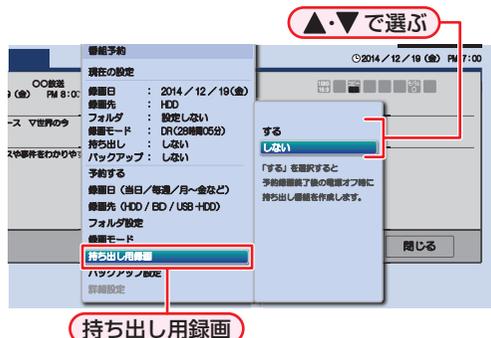
- 持ち出し番組に変換済みのダビング10番組の10回目のダビング(移動)となる番組または1回だけ録画可能番組は、端末機器への持ち出しを開始した時点で、本機の録画リストやプレイリスト、【持ち出し番組の確認】画面には表示されなくなります。ただし、端末機器への持ち出し中に持ち出しをキャンセルすると、それぞれの画面に再び表示されるようになります。
- 持ち出し番組に変換済みのダビング10番組の10回目のダビング(移動)または1回だけ録画可能番組を録画リストで編集すると、【持ち出し番組の確認】画面から持ち出し番組は削除され、もう一度【持ち出し用変換】を行う必要があります。編集したい場合は、先に録画リストで編集してから【持ち出し用変換】を行ってください。

持ち出し用に録画予約する

≫ 準備

- **スタートメニュー** を押してから、【本体設定】の【持ち出し用画質】**99** で、画質を選んでおく

- 1 「番組表からお好みの設定で予約する(番組表予約)」**28** の手順 **1~7** を行う
 - 録画先は、【HDD】または【USB-HDD】を選んでください。
 - 【録画モード】は、【DR】~【AE】を選んでください。
- 2 **▲・▼** で【持ち出し用録画】を選んで **決定** を押す
- 3 **▲・▼** で【する】を選んで **決定** を押す



- 4 **▲・▼** で【予約する】を選んで **決定** を押す
 - 予約録画が終わったあと、電源「切」時に持ち出し番組が作成されます。
 - 設定が終わったら、**終了** を押してください。

持ち出し用に時刻指定予約する

» 準備

- を押してから、【本体設定】の【持ち出し用画質】 で、画質を選んでおく

1 「手動で入力して予約する(時刻指定予約)」 の手順 1~5 を行う

- 録画先は、【HDD】または【USB-HDD】を選んでください。
- 【録画モード】は、【DR】~【AE】を選んでください。

2 ▲・▼で【持ち出し用録画】を選んで を押す

3 ▲・▼で【する】を選んで を押す

4 ▲・▼で【決定】を選んで を押す

- 予約録画が終わったあと、電源「切」時に持ち出し番組が作成されます。
- 設定が終わったら、 を押してください。

持ち出し番組を確認する

本機で持ち出し番組を確認できます。

1 を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【HDD/ディスクの管理】を選んで を押す

3 ▲・▼で【HDDメニュー】を選んで を押す

4 ▲・▼で【持ち出し番組の確認】を選んで を押す

- 確認が終わったら、 を押してください。

持ち出し番組を削除するには

1 ▲・▼で持ち出し番組を選んで を押す

2 ▲・▼で【番組の削除】を選んで を押す

3 ▲・▼で削除したい持ち出し番組を選んで を押す

- 手順③を繰り返し、削除したい番組をすべて選んでください。

4 ▶を押して、【決定】を選んで を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで を押してください。
- 削除が終わったら、 を押してください。

ページを切り換えるには

1 を押す

2 ▲・▼で【ページ指定ジャンプ】を選んで を押す

3 ▲・▼でページ番号を選んで を押す

- 確認が終わったら、 を押してください。



- 【持ち出し番組の確認】一覧で表示されていない番組は、アプリケーションでの再生を保証できません。

ネットdeナビの機能を使う

「ネットdeナビ」とは、Web画面で本機の操作や設定などができる機能です。(本機とLANで接続できるパソコンが必要です。パソコンでは、「録画予約」と「録画予約の変更」、「録画予約の確認」ができます。

ブロードバンド常時接続の環境であれば、eメールで外出先などから録画予約することもできます。

準備

- 本機をネットワークにつなぐ (準42)
- ネットワークを設定しておく (準46)
- ネットdeナビを設定しておく (準52、準53)

パソコンで録画予約する

1 パソコンで、ネットdeナビ対応のブラウザを起動する

2 アドレスに「http://DBR-Z520」または「http://DBR-Z510」を入力して、パソコンの「Enter」を押す

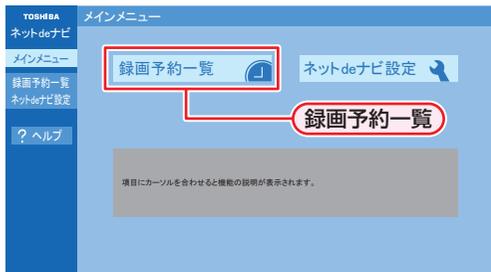
- アドレスには、お使いの機器名を入力してください。
- MAC OS Xの場合や、上記をアドレスに入力してもネットdeナビが起動しない場合は、**再起動**を押してから、【本体設定】⇒【ネットワーク設定】⇒【ネットワークステータス表示】で表示されている本機のIPアドレスを上記アドレスの代わりに入力してください。
- ネットdeナビが起動します。

デバイス名を変更している場合

アドレスバー (http://) に続けてデバイス名を入力してください。

- デバイス名を確認するには、**再起動**を押してから、【本体設定】⇒【ネットワーク設定】⇒【ネットワークステータス表示】⇒【デバイス名】でご確認ください。

3 「録画予約一覧」をクリックする



4 「新規予約」をクリックする



録画予約を確認するには

登録済みの録画予約が表示されるので、ご確認ください。

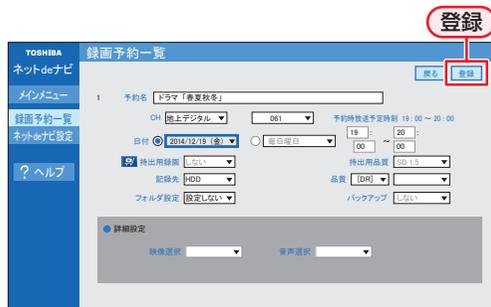
録画予約を変更するには

変更したい録画予約をクリックしてください。

5 各項目をクリックして、録画予約の詳細を設定する

- 各項目については、下記をご覧ください。

6 「登録」をクリックする



録画予約の設定項目

設定または変更できる項目は、録画予約の設定により異なります。

- 予約名：** 予約名を設定します。
- CH：** 放送の種別を設定します。
- チャンネル番号：** チャンネル番号を設定します。
- 日付：** 日付を設定します。
- 毎予約設定：** 毎週/毎日予約を設定します。
- 時間：** 録画予約の開始時刻と終了時刻を設定します。
- 記録先：** 録画するメディアを設定します。
- フォルダ設定：** フォルダを設定します。
(記録先がHDDと通常録画用USB-HDDの場合のみ)
- 品質：** 録画品質(録画モード、画質)を設定します。
- DR：** 設定項目なし
- AVC：** AF~AE, AT 4.7 GB~AT 50 GB
- 標準：** XP~EP, AT 4.7 GB
- 映像選択：** 複数の映像を含む番組から記録したい映像を選択します。*
- 音声選択：** 複数の音声を含む番組から記録したい音声を選択します。*

※ 本機で番組表から録画モードを【AF】～【AE】または【XP】～【EP】で録画予約した番組のみ変更できます。



- 記録先が通常録画用USB-HDDの場合、「品質」を標準に設定できません。
- ネットdeナビでは【持ち出し用録画】、【バックアップ設定】を設定できません。

ネットdeナビの機能を使う・つづき

eメールで録画予約する

≫ 準備

- 「ネットdeナビ設定」の「メール録画予約機能の設定」をしておく(準53)
- メールソフトウェアの設定をテキスト形式に変更します。詳しくは、メールソフトウェアの取扱説明書をお読みください。

1 eメールの送信先(To:)を入力する

- 「メール録画予約機能の設定」(準53)で設定した「メールアドレス」を入力してください。

2 eメールの本文に、録画予約の内容を入力する

open password prog add 20141219 1900 2000 D011-1 DR H1 EY M2S
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫

- 文字はすべて半角で入力してください。また、それぞれの項目の間には、半角スペースを1つつづ入力してください。
- お使いのメールソフトウェアや携帯電話に、録画予約メールの定型文を登録しておくとう便利です。

① open

予約メールの先頭に入れてください。

② メール予約パスワード

「メール録画予約機能の設定」(準53)で設定したパスワードを入力してください。

③ 固定文字

「prog」と入力してください。

④ 本機の操作

予約登録：add
 予約削除：del
 予約確認：list
 残量確認：remain

⑤ 録画日

西暦4けた(年) 01~12(月) 01~31(日)

⑥ 録画開始時刻(時)(分)

00~23(時) 00~59(分)

⑦ 録画終了時刻(時)(分)

00~23(時) 00~59(分)

⑧ 録画チャンネル

地上デジタル：DXXX-X
 BSデジタル：BSXXX
 CSデジタル：CSXXX

- 「XXX」はチャンネル番号です。地上デジタルの「-X」は枝番号です。枝番号があるときは、枝番号まで正しく指定してください。枝番号を指定しないと、意図しない放送が予約されることがあります。

⑨ 録画モード

録画モードを入力してください。

DR / AF / AN / AS / AL / AE / XP / SP / LP / EP

- 通常録画用USB-HDDに録画する場合は、DR~AEを入力してください。

⑩ 録画先

HDD： H1
 USB-HDD： U1~U8
 ブルーレイディスク： B1

⑪ 予約方法

番組表予約： EY
 時刻指定予約： EN

- 番組表予約にすると、「⑥ 録画開始時刻(時)(分)」で入力した時刻に近い開始時刻の番組を録画予約します。
- 時刻指定予約にすると、「⑥ 録画開始時刻(時)(分)」と「⑦ 録画終了時刻(時)(分)」の時刻で録画予約します。

⑫ 毎週/毎日録画

毎日： EVERY
 月~土： M2S
 月~金： M2F
 毎週日： SUN
 毎週月： MON
 毎週火： TUE
 毎週水： WED
 毎週木： THU
 毎週金： FRI
 毎週土： SAT

- 単体の予約をするときは、入力しないでください。

3 eメールを送信する



- アルファベットは大文字、小文字のどちらも使えます。
- 改行して2行目に予約名を入れることができます。
- お使いのメールソフトウェアによっては、1行目が長いと改行されてしまい、予約内容が正しく認識されないことがあります。

予約メールの受信

本機が電源「入」状態では、一定時間(「メール録画予約機能の設定」の「電源ON時のPOP3アクセス間隔」(準)53で設定した時間)の間隔で、POPサーバから予約メールを受信します。本機が電源待機状態では、1日8回(2時、5時、8時、11時、14時、17時、20時、23時の「ネットdeナビ設定-電源OFF時のPOP3アクセス時間の分」で設定した「分」)に予約メールを受信します。

録画予約完了メール

本機が予約メールを受信すると、録画予約の完了または録画予約の失敗の通知をメールで受信できます。以下の設定を行ってください。(準)53

- 「メール通知機能」を「指定アドレスと送信元アドレスへ通知」、「送信元アドレスへ通知」または「指定アドレスへ通知」に設定する。
- 「メール通知機能」を「指定アドレスと送信元アドレスへ通知」または「指定アドレスへ通知」に設定した場合は、「メール通知用の指定アドレス」に録画予約完了メールを受け取るメールアドレスを入力する。

録画予約ができたときは

次のようなメールで、録画予約の内容が通知されます。

以下は、DBR-Z520の例です。

件名<SUBJECT> :

DBR-Z520からのお知らせ

本文<BODY> :

メール予約を行いました。

◆ユーザー予約◆

録画日： 2014/12/19(金)

録画開始時刻： 19:00

録画終了時刻： 20:00

チャンネル： D011-1

録画モード： DR

予約ID 368

わくわく動物めぐり

mailto: メールアドレス(ネットde ナビ設定で設定したメールアドレス) ? subject = 件名(〇〇の予約を削除します。)& body = open %20 パスワード(ネットde ナビ設定で設定したパスワード)%20 prog%20del%20 予約ID(予約したID)

HDD残量

現在設定：(DR) 18時間48分

- mailtoとは、mailtoを選んで決定すると、かんたんに予約を削除するメールが作成できる機能です。ただし、mailto機能に対応した携帯電話またはメールソフトウェアであることが必要です。

録画予約に失敗したときは

録画予約ができなかった理由が通知されます。



- 以下の場合、メールでの録画予約はできません。
 - ・ 録画開始時刻が予約メールの受信時刻から15分以内のとき
 - ・ 録画時間を8時間以上に設定しているとき
- 本機側でナビ画面などの表示中は、メールの送受信ができません。

eメールで録画予約の設定を確認する

eメールの本文を以下のように入力すると、録画予約の設定を確認できます。

open password prog list l d e5

予約数
↓
詳細
表示レイアウト (ロング)



- 末尾の「表示レイアウト」と「詳細」、「予約数」は省略できます。
- 「l」(エル)を入力した場合は、1行表示が長く表示され、省略すると改行された短いリストが表示されます。
- 「d」を入力した場合は、「録画予約」の詳細が表示され、省略すると簡略されたリストが表示されます。
- 「e」を入力した場合は、「e」に続けて数値を入力することで、1回のメールで受信可能な予約(録画情報)数を指定できます。指定可能な数値は1~9です。ただし、情報量が多いときには、指定された数値より少ない予約数しか得られないときがあります。

eメールで残量を確認する

eメールの本文を以下のように入力すると、HDDの残量を確認できます。

open password prog remain

残量

本機や放送局からのお知らせを確認する

スタートメニュー画面の【お知らせメール】で、本機や放送局から送られてくるメールや、110度CSデジタル放送に関する情報や案内が記載されたボード(掲示板)を確認できます。

未読のお知らせがある状態で本機の電源を入れたり、番組視聴中に新規メールを受信したりすると、テレビ画面上に【スタートメニューからメールを確認してください】というメッセージが約20秒間表示されます。

お知らせメールについて

本機ではパソコンや携帯電話の電子メールは扱えません。

内部メール

本機から以下の情報や連絡が送られてきます。

- 【送信状況変更のお知らせ】
地上デジタル放送のチャンネルの再スキャンなどが必要なとき
- 【自動チャンネル再設定のお知らせ】
本機が自動チャンネル再設定を行ったとき
- 【ダウンロードのお知らせ】
更新されたダウンロード可能なソフトウェアがあるとき
- 【FW更新のお知らせ】
ソフトウェアの更新を行ったとき

外部メール

- 放送局からのお知らせなどが送られてきます。
- 1 放送局につき、最大13通まで保管できます。13通保管された状態で新たなメールを受信した場合は、一番古いものが削除されます。
- 保存期限は14日間です。
- 表示するメールは、miniB-CASカードのIDに左右されません。

ボード

- 110度CSデジタル放送からの情報や案内が表示されます。

1 スタートメニューを押す



サブメニューボタンで「簡単モード」に切り換えられます。

2 ▲・▼・◀・▶で【お知らせメール】を選んで決定を押す

3 ▲・▼で【放送メール】、【CS1 ボード】、【CS2 ボード】を選んで決定を押す

- メールやボードの一覧が表示されます。

【放送メール】

本機や放送局から送られてきたメールを確認できます。

【CS1 ボード】または【CS2 ボード】

110度CSデジタル放送局の情報や案内をボード(掲示板)で確認できます。

- メッセージが表示されます。
- 未読のメールは  と表示されます。
- 確認が終わったら、 を押してください。

視聴制限を設定する

パスワードを設定して、視聴を制限できます。制限できる機能は以下になります。

- ・【インターネット接続制限】、【BD-Live接続設定】、【BD視聴制限レベル】、【DVD視聴制限レベル】

1 **スタート** を押し、▲・▼・◀・▶ で【本体設定】を選んで **決定** を押し

2 ▲・▼ で【ネットワーク設定】または【再生設定】を選んで **決定** を押し

3 ▲・▼ で希望の項目を選んで **決定** を押し

- ・【再生設定】を選んだ場合は、【BD視聴制限レベル】または【DVD視聴制限レベル】を選んでください。
- ・【ネットワーク設定】を選んだ場合は、【インターネット接続制限】または【BD-Live接続設定】を選んでください。

4 **1** ~ **10** を押してパスワード(4けた)を入力する

- ・入力した数字は、「*」で表示されます。
- ・パスワードが未登録の場合は、ここで入力した番号がパスワードとして登録されます。

入力を間違えたときは

◀で戻るか、▲・▼で【全てクリア】を選んで **決定** を押し

パスワードを忘れたときは

4、7、3、7を入力する

5 ▲・▼ で希望の設定を選んで **決定** を押し

- ・設定が終わったら、**終了** を押ししてください。
- 本機に設定できるパスワードは1つになります。

お知らせ

制限できる項目と内容

BD-Live接続設定

BD-Live機能を制限します。

有効： BD-Live™コンテンツからのインターネットアクセスを無制限に許可します。

有効(制限つき)： 証明書を持つBD-Live™コンテンツからのインターネットアクセスのみ許可します。

無効： BD-Live™コンテンツからのインターネットアクセスを禁止します。

インターネット接続制限

本機には、インターネットサービスを利用する際に、お子様などに見せたくないコンテンツへのアクセスを制限するための、インターネット接続制限機能を搭載しています。

お子様などが本機を使ってインターネットサービスをご利用になる家庭では、この機能のご利用をおすすめします。

以下の項目で【制限する】を選んでください。

制限しない： インターネットアクセスを許可します。

制限する： インターネットアクセスを禁止します。(「BD-Live」機能が使えなくなります。)

BD視聴制限レベル

ブルーレイディスクの視聴を制限します。

無制限： 制限なく、すべてのディスクが視聴できます。

視聴可能年齢設定： 年齢入力画面が表示されるので、制限したい年齢を入力してください。入力した年齢制限を超える内容が含まれるディスクは視聴できなくなります。

DVD視聴制限レベル

DVDの視聴を制限します。

無制限： 制限なく、すべてのディスクが視聴できます。

レベル8： 年齢に関係なく視聴できます。

レベル7： 18歳未満の方は視聴できません。

レベル6： 保護者の指導のもとで18歳未満の方が視聴できます。

レベル5： 保護者同伴での視聴を推奨します。

レベル4： 13歳未満の方の視聴には不適切な表現があります。

レベル3： 保護者の方の判断による視聴を推奨します。

レベル2： 一般的に視聴できる内容です。

レベル1： お子様が見ても問題のない内容です。

お知らせ

- 市販のディスクに視聴制限が設定されている場合、パスワードを入力することで一時的に視聴制限を解除できます。(本機の電源を切るまでの間、ディスクを視聴できます。)

パスワードを変更する

1 **スタート** を押し、▲・▼・◀・▶ で【本体設定】を選んで **決定** を押し

2 ▲・▼・◀・▶ で【はじめての設定/その他】→【パスワード変更】を選んで **決定** を押し

3 **1** ~ **10** を押して現在のパスワードを入力する

- ・入力した数字は、「*」で表示されます。
- ・新しいパスワードの入力画面が表示されます。

4 **1** ~ **10** を押して新しいパスワードを入力する

- ・確認用の再入力画面が表示されるので、もう一度入力して **決定** を押ししてください。
- ・変更が終わったら、**終了** を押ししてください。

いろいろな設定を変える(本体設定)

【本体設定】を使う

1 を押し、▲・▼・◀・▶ で【本体設定】を選んで を押す

2 ▲・▼ で希望の項目または設定を選んで を押す

- この操作を繰り返し、希望の設定に変更します。
- を押すと、左側の設定項目に戻ります。

確認画面が表示されるときは

▲・▼ で【はい】を選んで を押す

- 設定が終わったら、 を押してください。



- 録画中は、各種設定画面の設定ができません。(設定できない場合、その項目は選べません。)
- 再生中に設定メニュー画面を表示すると、再生が自動的に停止します。

【本体設定】の項目と設定内容

映像設定

TV画面選択

4:3レターボックス : 4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、左右方向を画面いっぱいに映し、上下方向に黒い帯を表示します。

4:3パンスキャン : 4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、上下方向を画面いっぱいに映し、左右方向を一部カットします。パンスキャン指定のないDVDビデオソフトはレターボックスで表示されます。

16:9ワイド : 16:9ワイドテレビで見るときに選ばれます。16:9ワイド映像を画面いっぱいに映します。

16:9シュリンク : 16:9ワイドテレビで、4:3映像を見るときに、画面の上下幅に収まるまで、縦横比を維持しつつ4:3映像を縮小して表示します。

- のように、DVD-Video側で画面サイズが指定されているときは、本機で画面の種類を選んでも、違う種類で表示されることがあります。
- 正しい画面サイズ(画角、画面の縦横比)でプログレッシブ映像を見るにはテレビ側で画角を調整してください。

ステルモード

自動 : 表示する静止画の情報に応じて、【フィールド】または【フレーム】のどちらかで表示されます。

フィールド : 【自動】に設定しても画像のブレが発生するときに設定します。【フィールド】を選択すると、情報量が少ないため、画像は少し荒くなりますが、ブレを生じません。

フレーム : 動きのない画像を特に高解像度で一時停止させたいときに設定します。【フレーム】を選択すると、画質は良くなりますが、2枚のフィールドを交互に出力させるため、画像にブレが生じることがあります。

音声設定

DolbyD/DolbyD+/DolbyTrueHD

PCM：Dolby Digital/Dolby Digital Plus/Dolby TrueHDをLPCMに変換して出力します。

自動：接続する機器がDolby Digital/Dolby Digital Plus/Dolby TrueHDに対応している場合は、HDMI端子からビットストリームが出力されます。(対応していない場合は、LPCMが出力されます。)

DTS/DTS-HD

PCM：DTS®、DTS-HD®をLPCMに変換して出力します。(コアサブストリームのみをダウンミックスして2ch PCMで出力されます。)

自動：接続する機器がDTS®、DTS-HD®に対応している場合は、HDMI端子からビットストリームが出力されます。(対応していない場合は、LPCMが出力されます。)

AAC

PCM：AAC音声をLPCMに変換して出力します。

自動：接続する機器がAACに対応している場合は、HDMI端子からビットストリームが出力されます。(対応していない場合は、LPCMが出力されます。)

BD-HD 音声設定

複合音声：BD-Videoのインタラクティブオーディオやプライマリ音声、セカンダリ音声などをすべて出力します。

HD音声：BD-Videoのプライマリ音声のみを高品質で出力します。

DolbyDレンジ

自動：DolbyTrueHDの再生中に、本機がディスクのオーディオDレンジ情報を認識し、自動でオーディオDレンジ設定を【入】または【切】に設定します。DolbyTrueHD以外を再生した場合は【切】と同じ動作をします。

入：記録された音声の強弱の幅を調整します。

切：記録されたオリジナル音源で出力します。

- 効果は、番組によって異なります。

HDMI接続設定

HDMI解像度設定

自動：接続したHDMI機器によって、HDMI映像解像度を自動で設定します。

480p：480プログレッシブで出力します。

720p：720プログレッシブで出力します。

1080i：1080インターレースで出力します。

1080p：1080プログレッシブで出力します。

1080p24：1080プログレッシブ24フレームで出力します。

HDMIディープカラー

自動：接続したHDMI機器がディープカラーに対応している場合、自動でHDMI出力端子からの映像信号をディープカラーで出力します。

切：HDMI端子からの映像信号をディープカラーで出力しません。

プログレッシブモード

HDMI出力端子からプログレッシブで出力する際の最適な出力方法を設定します。

自動：映画などの1秒間に24フレームで撮影されたフィルム素材を検知し、自動的に最適な状態で出力します。

ビデオ：ドラマやアニメなどのビデオ素材を再生するときの設定です。【自動】設定でブレが生じるときは、この設定にしてください。

HDMI音声出力

HDMI出力端子から音声を出力するかどうかを設定します。
入/切

レグザリンク・コントローラ

当社のレグザリンク対応テレビでレグザリンク機能を使うかどうかの設定をします。(**94**)

入/切

- 【入】にすると【待機設定】の設定も自動的に【通常待機】になります。

- 本機とHDMI CEC規格に準拠したレグザリンク対応テレビをHDMIケーブルでつなぐと、本機が対応しているレグザリンク連動機能を利用できます。詳しくは、レグザリンク対応機器側に付属の取扱説明書をお読みください。

いろいろな設定を変える(本体設定)・つづき

3D設定

3D映像視聴設定

自動(3D)：3D映像で出力します。

2D：3D映像を2Dで出力します。

- ディスクによっては、2D出力できないものがあります。

3D奥行き設定

3D映像を出力するときの奥行き感を設定します。

3D画面表示

サイドバイサイド方式の3D映像を表示するときのメニューやメッセージ位置を設定します。

入(サイドバイサイド)：3D映像の一部メニューやメッセージをサイドバイサイド方式で表示します。

切(通常)：通常の方式で3D映像を表示します。

再生設定

- 言語設定はBD/DVD-Video側の設定が優先され、本機の設定とは異なる言語になることがあります。
- BD/DVD-Videoによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。この場合の操作のしかたは、ディスクに付属の取扱説明書をお読みください。
- BD/DVD-Videoによっては、言語の設定を切り換えられないことがあります。

音声言語設定

BD-VideoやDVD-Videoを再生するときの音声言語を設定します。

【その他の言語】を選ぶと、4けたの言語コード入力画面が表示されるので、**101**の言語コード一覧表を参考に、言語コードを入力してください。

オリジナル / 日本語 / 英語 / その他の言語

字幕言語設定

BD-VideoやDVD-Videoを再生するときの字幕言語を設定します。

【その他の言語】を選ぶと、4けたの言語コード入力画面が表示されるので、**101**の言語コード一覧表を参考に、言語コードを入力してください。

切 / 日本語 / 英語 / その他の言語

ディスクメニュー言語設定

BD-VideoやDVD-Videoを再生するときのディスクメニューの言語を設定します。

【その他の言語】を選ぶと、4けたの言語コード入力画面が表示されるので、**101**の言語コード一覧表を参考に、言語コードを入力してください。

日本語 / 英語 / その他の言語

BD視聴制限レベル

95をご覧ください。

無制限 / 視聴可能年齢設定

DVD視聴制限レベル

95をご覧ください。

無制限 / レベル8 / レベル7 / レベル6 / レベル5 / レベル4 / レベル3 / レベル2 / レベル1

ワンタッチスキップ

▶を押したときに、何秒スキップするかを設定します。**49**

5秒 / 10秒 / 30秒 / 1分 / 5分

ワンタッチリプレイ

◀を押したときに、何秒スキップバックするかを設定します。

49

5秒 / 10秒 / 30秒 / 1分 / 5分

アングルアイコン

【入】に設定すると、再生中に、カメラアングル(映像)が切り換え可能な場面で、画面に**29**を表示します。**52**

入 / 切

JPEGスライドショー

写真の表示時間を設定します。**54**

5秒 / 10秒

録画設定

チャプター自動生成

録画する番組に、自動的にチャプターを分割するかどうかを設定します。時間を選ぶと、指定した時間間隔でチャプターを分割します。

切：録画するとき自動的にチャプターを分割しません。

マジックチャプター：録画する番組の本編と、本編以外の変わり目でチャプターを分割します。

5分間隔 / 10分間隔 / 15分間隔 / 20分間隔 / 30分間隔 / 60分間隔

録画のりしろ

録画予約するとき、録画終了を約5秒間増やして録画する機能を使うかどうかを設定します。

デジタル放送では、地域によっては最大4秒の映像の遅れが発生することがあります。この設定をすれば、映像の遅れが発生しても録画が欠けないように対応できます。

する / しない

EPモード

6時間：録画モードをEPにして録画するとき、通常のEPで録画します。

8時間：通常のEPよりも長時間録画します。(画質は低下します。)

• 設定のしかたについては、**96**をご覧ください。(____ はお買い上げ時の設定です。)

録画アスペクト(Video)

- 4:3** : DVD-RW(Video)/-R(Video)にダビングするときの画面の縦横比を4:3固定とします。
- 16:9** : DVD-RW(Video)/-R(Video)にダビングするときの画面の縦横比を16:9固定とします。

二カ国語音声

- 主音声** : 二重音声(二カ国語)を録画するときの音声を主音声で録画します。
- 副音声** : 二重音声(二カ国語)を録画するときの音声を副音声で録画します。

持ち出し用画質

録画するときの持ち出し用画質(初期値)を設定します。

そのまま持ち出し / 1280×720(12Mbps) / 1280×720(8Mbps) / 1280×720(6Mbps) / 1280×720(4Mbps) / 1280×720(2.4Mbps) / 640×360(1.5Mbps) / 320×240(1.0Mbps) / 320×240(0.6Mbps)

バックアップ先設定

SeeQVault対応USB-HDDに自動バックアップするときのバックアップ先を設定します。

- 新規で購入されたSeeQVault対応USB-HDDの場合、バックアップ先を設定する前に、引越し・バックアップ用USB-HDDとして接続・設定する必要があります。詳しくは、**準38**をご覧ください。
- 自動バックアップは本機の電源「切」時に行われますので、バックアップ先に設定したUSB-HDDの電源を切ったり、USB-HDDを抜き差ししないでください。

番組終了時の録画自動停止

デジタル放送を手動で録画するとき、番組終了に合わせて自動的に録画を停止するかどうかを設定します。

- する** : 録画している番組が終了すると自動的に録画を停止します。
- しない** : 録画している番組が終了しても録画を続けます。(最大8時間まで録画します。)

ネットワーク設定

ネットワーク接続設定

ネットワーク接続を設定します。**準46**

有線LAN : LANケーブルを使って接続します。

無線LAN : 無線LANアダプターを使って接続します。

使用しない : ネットワークを使用しません。

ネットdeナビ/レグザリンク連携設定

ネットdeナビやレグザリンクに関する設定をします。**準50**

LAN(レグザリンク)連携設定/レグザリンクシェア設定/アクセス制限/デバイスネーム

レグザAppsコネクト設定

Apps Connectのアプリから提供されるサービスを利用するかしないかを設定します。

利用する/利用しない

宅外配信リスト

宅外配信用にペアリングした子機の一覧画面を表示します。

- ペアリングは最大6台まで可能です。
- 再ペアリングせずに利用できる期間は3ヶ月となります。
- ペアリングした子機の登録台数とペアリング有効期間は、次世代放送推進フォーラム(NexTV-F)により公開された「デジタル放送推進受信機におけるリモート視聴要件」に従っています。

インターネット接続制限

95 をご覧ください。

制限する/制限しない

BD-Live接続設定

95 をご覧ください。

有効/有効(制限つき)/無効

ネットワークステータス表示

現在のネットワークの設定を表示します。

いろいろな設定を変える(本体設定)・つづき

はじめての設定/その他

はじめての設定

準217をご覧ください。

未使用時自動電源オフ

電源「入」状態で本機を使わないとき、節電のために自動的に電源を切るかどうかの設定をします。

利用しない/30分/1時間/2時間/3時間/6時間

テレビ画面保護

スタートメニュー画面などを表示中に、操作をしない状態が約15分続いた場合、自動的にテレビ放送画面に戻ります。(音楽用CDのトラックリストまたはJPEGの録画リスト画面表示中は、スクリーンセーバーが起動します。)

入/切

待機設定

電源「切」時に、消費電力を抑えるかどうかを設定します。

通常待機：【省エネ待機】に設定したときよりも高速で起動しますが、電源「切」時の消費電力が増えます。

省エネ待機：【通常待機】に設定したときよりも起動に時間がかかりますが、電源「切」時の消費電力を抑えることができます。

- 以下の設定の場合、【待機設定】は自動的に【通常待機】になります。
 - 【レグザリンク・コントローラ】が【入】のとき
 - 【LAN(レグザリンク)連携設定】が【使用する】のとき
- 【通常待機】のときは内部の制御部が通電状態になるため、【省エネ待機】のときと比較して次のようなところが異なります。
 - 電源「切」時の消費電力が増えます。
 - 本機内部の温度上昇を防ぐため、本機背面の冷却用ファンが回ることがあります。

瞬速起動

ここで設定している時間帯だけ、電源を入れてから本機が使用できるまでの時間を【待機設定】の【通常待機】設定時よりさらに短縮できます。

- 最大2つまで設定できます。
- 設定している時間帯は内部の制御部が通電状態になるため、設定していないときと比較して次のようなところが異なります。
 - 電源「切」時の消費電力が増えます。
 - 本機内部の温度上昇を防ぐため、本機背面の冷却用ファンが回ります。
- 設定している時間帯は絶対に電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因となります。電源プラグをコンセントから抜く場合は、その時間帯の【瞬速起動】設定を解除して、本機の電源を切ってから抜いてください。

AM7:00～AM10:00 / AM10:00～PM1:00 /
PM1:00～PM4:00 / PM4:00～PM7:00 /
PM7:00～PM10:00 / PM10:00～AM1:00 /
AM1:00～AM4:00 / AM4:00～AM7:00

リモコン設定

本機のリモコンを設定します。

本体リモコン設定：本機のリモコンが他の東芝レコーダー(またはレグザサーバー)を操作しないように、リモコンと本機のリモコンコードを設定します。
リモコンコード1 / リモコンコード2 /
リモコンコード3 / リモコンコード4 /
リモコンコード5

テレビリモコン設定：本機のリモコンでテレビを操作できるように設定します。詳しくは、「テレビメーカーを設定する」準307をご覧ください。

リモコン不一致表示：本体リモコン設定と異なるリモコンコードを受信した場合に、リモコンコードが一致しないメッセージを表示するかどうかを設定します。
表示する / 表示しない

時刻設定

本機の日時を設定します。

- デジタル放送受信時は自動取得するため、現在の日時を表示するのみで、設定変更はできません。

パスワード変更

画面の指示に従ってパスワードを変更できます。957

ソフトウェアの更新

準557をご覧ください。

初期化

1047をご覧ください。

・設定のしかたについては、**96**をご覧ください。(___ はお買い上げ時の設定です。)

言語コード一覧

| 言語名 | 画面上の表示 | 言語コード |
|----------------|--------|-------|
| Afar | aa | 4747 |
| Abkhazian | ab | 4748 |
| Afrikaans | af | 4752 |
| Amharic | am | 4759 |
| Arabic | ar | 4764 |
| Assamese | as | 4765 |
| Aymara | ay | 4771 |
| Azerbaijani | az | 4772 |
| Bashkir | ba | 4847 |
| Byelorussian | be | 4851 |
| Bulgarian | bg | 4853 |
| Bihari | bh | 4854 |
| Bislama | bi | 4855 |
| Bengali;Bangla | bn | 4860 |
| Tibetan | bo | 4861 |
| Breton | br | 4864 |
| Catalan | ca | 4947 |
| Corsican | co | 4961 |
| Czech | cs | 4965 |
| Welsh | cy | 4971 |
| Danish | da | 5047 |
| German | de | 5051 |
| Bhutani | dz | 5072 |
| Greek | el | 5158 |
| English | 英語 | 5160 |
| Esperanto | eo | 5161 |
| Spanish | es | 5165 |
| Estonian | et | 5166 |
| Basque | eu | 5167 |
| Persian | fa | 5247 |
| Finnish | fi | 5255 |
| Fiji | fj | 5256 |
| Faroese | fo | 5261 |
| French | fr | 5264 |
| Frisian | fy | 5271 |
| Irish | ga | 5347 |
| Scots Gaelic | gd | 5350 |
| Galician | gl | 5358 |
| Guarani | gn | 5360 |
| Gujarati | gu | 5367 |
| Hausa | ha | 5447 |
| Hebrew | he | 5451 |
| Hindi | hi | 5455 |
| Croatian | hr | 5464 |
| Hungarian | hu | 5467 |
| Armenian | hy | 5471 |
| Interlingua | ia | 5547 |
| Indonesian | id | 5550 |
| Interlingue | ie | 5551 |
| Inupiak | ik | 5557 |
| Icelandic | is | 5565 |
| Italian | it | 5566 |
| Japanese | 日本語 | 5647 |
| Javanese | jav | 5668 |

| 言語名 | 画面上の表示 | 言語コード |
|-----------------|--------|-------|
| Georgian | ka | 5747 |
| Kazakh | kk | 5757 |
| Greenlandic | kl | 5758 |
| Cambodian | km | 5759 |
| Kannada | kn | 5760 |
| Korean | ko | 5761 |
| Kashmiri | ks | 5765 |
| Kurdish | ku | 5767 |
| Kirghiz | ky | 5771 |
| Latin | la | 5847 |
| Lingala | ln | 5860 |
| Laothian | lo | 5861 |
| Lithuanian | lt | 5866 |
| Latvian;Lettish | lv | 5868 |
| Malagasy | mg | 5953 |
| Maori | mi | 5955 |
| Macedonian | mk | 5957 |
| Malayalam | ml | 5958 |
| Mongolian | mn | 5960 |
| Moldavian | mo | 5961 |
| Marathi | mr | 5964 |
| Malay | ms | 5965 |
| Maltese | mt | 5966 |
| Burmese | my | 5971 |
| Nauru | na | 6047 |
| Nepali | ne | 6051 |
| Dutch | nl | 6058 |
| Norwegian | no | 6061 |
| Occitan | oc | 6149 |
| (Afan)Oromo | om | 6159 |
| Oriya | or | 6164 |
| Panjabi | pa | 6247 |
| Polish | pl | 6258 |
| Pashto;Pushto | ps | 6265 |
| Portuguese | pt | 6266 |
| Quechua | qu | 6367 |
| Rhaeto-Romance | rm | 6459 |
| Kirundi | rn | 6460 |
| Romanian | ro | 6461 |
| Russian | ru | 6467 |
| Kinyarwanda | rw | 6469 |
| Sanskrit | sa | 6547 |
| Sindhi | sd | 6550 |
| Sangho | sg | 6553 |
| Serbo-Croatian | sh | 6554 |
| Singhalese | si | 6555 |
| Slovak | sk | 6557 |
| Slovenian | sl | 6558 |
| Samoan | sm | 6559 |
| Shona | sn | 6560 |
| Somali | so | 6561 |
| Albanian | sq | 6563 |
| Serbian | sr | 6564 |
| Siswat | ss | 6565 |

| 言語名 | 画面上の表示 | 言語コード |
|------------|--------|-------|
| Sesotho | st | 6566 |
| Sundanese | su | 6567 |
| Swedish | sv | 6568 |
| Swahili | sw | 6569 |
| Tamil | ta | 6647 |
| Telugu | te | 6651 |
| Tajik | tg | 6653 |
| Thai | th | 6654 |
| Tigrinya | ti | 6655 |
| Turkmen | tk | 6657 |
| Tagalog | tl | 6658 |
| Setswana | tn | 6660 |
| Tonga | to | 6661 |
| Turkish | tr | 6664 |
| Tsonga | ts | 6665 |
| Tatar | tt | 6666 |
| Twi | tw | 6669 |
| Ukrainian | uk | 6757 |
| Urdu | ur | 6764 |
| Uzbek | uz | 6772 |
| Vietnamese | vi | 6855 |
| Volapuk | vo | 6861 |
| Wolof | wo | 6961 |
| Xhosa | xh | 7054 |
| Yiddish | yi | 7155 |
| Yoruba | yo | 7161 |
| Chinese | zh | 7254 |
| Zulu | zu | 7267 |

本機で使えるメディアについて

録画できるメディア

| | デジタル放送 | 繰り返し録画 |
|--|--------|--------|
| HDD(内蔵ハードディスク) | ○ | ○ |
| 通常録画用USB-HDD(外付けハードディスク) | ○ | ○ |
| BD-RE SL(1層)/BD-RE DL(2層)/BD-RE TL(3層) Ver. 2.1、3.0(高速記録2倍速ディスクまで) | ○ | ○ |
| BD-R SL(1層)/BD-R DL(2層) BD-R TL(3層)/BD-R QL(4層)* Ver. 1.1、1.2、1.3、2.0(高速記録6倍速ディスクまで) | ○ | × |

○：ハイビジョン画質で録画できる ○：標準画質で録画できる ×：録画できない

* 2014年8月現在、BD-R QL(4層)は発売されていません。

ダビングできるメディアと録画モード

デジタル放送をDVD-RW/-Rにダビングする場合は、CPRM対応のディスクをお使いください。

| | ダビングできる番組の画質 | | | | | |
|---|--------------|---------------|--------------|-----|-----------------|---|
| | DR | AVC (HD画質) | 標準 (標準画質) | SKP | | |
| HDD(内蔵ハードディスク) | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| USB-HDD(外付けハードディスク) | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| BD-RE SL(1層)/BD-RE DL(2層)/BD-RE TL(3層) Ver. 2.1、3.0(高速記録2倍速ディスクまで) | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| BD-R SL(1層)/BD-R DL(2層) BD-R TL(3層)/BD-R QL(4層)* ¹ Ver. 1.1、1.2、1.3、2.0(高速記録6倍速ディスクまで) | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| DVD-RW Ver. 1.1、1.2(高速記録6倍速ディスクまで) | | AVCフォーマット | × | ○ | × | × |
| | | VRフォーマット | × | × | ○ | × |
| | | Videoフォーマット | × | × | ○ ^{*3} | × |
| DVD-R(1層)/DVD-R DL(2層)* ² Ver. 2.0、2.1(高速記録16倍速ディスクまで) Ver. 3.0(高速記録8倍速ディスクまで) | | AVCフォーマット | × | ○ | × | × |
| | | VRフォーマット | × | × | ○ | × |
| | | Videoフォーマット | × | × | ○ ^{*3} | × |

○：ダビングできる ×：ダビングできない

*¹ 2014年8月現在、BD-R QL(4層)は発売されていません。

*² DVD-Rの2層ディスクの場合、AVCREC™方式(AF~AE)でのみダビングできます。

*³ DVD-RW(Video)/DVD-R(Video)にダビングしたときは、ダビングを終了後、自動的にファイナライズが行われます。(本書では、ファイナライズされたDVD-RW(Video)/DVD-R(Video)はDVD-Videoとして扱います。)

お知らせ

- デジタル放送をダビングする場合、「コピー」、「移動」のどちらになるかについては、**78**をご覧ください。CATV(ケーブルテレビ)、スカパー!、WOWOWなどで録画制限がある番組の録画については、デジタル放送の番組の場合と同様となります。ただし、ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス経由でダビング10(コピー 9回+移動 1回)番組を録画する場合は、1回だけ録画可能(コピーワンス)番組として録画されます。
- 本機で対応しているDVD-RW/DVD-Rの録画方式は3種類(AVCREC™、VR、Video)です。**105**
- ファイナライズされたDVD-RW(AVCREC™)/-RW(Video)に繰り返しダビングするには、初期化(再フォーマット) **108**を行ってください。(ただし、初期化を行うと録画内容は消去されます。)

再生できるメディア

| | 再生 | 録画リストから再生 | 追っかけ再生 | | |
|--|---|---------------|--------|---|---|
| HDD(内蔵ハードディスク) | ○ | ○ | ○ | | |
| 通常録画用USB-HDD(外付けハードディスク) | ○ | ○ | ○ | | |
| SeeQVault対応USB-HDD(外付けハードディスク) | ○ | ○ | × | | |
| BD-RE SL(1層)/BD-RE DL(2層)/BD-RE TL(3層) Ver. 2.1、3.0(高速記録2倍速ディスクまで) | ○ | ○ | × | | |
| BD-R SL(1層)/BD-R DL(2層) BD-R TL(3層)/BD-R QL(4層) ^{*1} Ver. 1.1、1.2、1.3、2.0(高速記録6倍速ディスクまで) | ○ | ○ | × | | |
| DVD-RW Ver. 1.1、1.2(高速記録6倍速ディスクまで) |  | AVCフォーマット | ○ | ○ | × |
| | | VRフォーマット | ○ | ○ | × |
| | | Videoフォーマット | ○ | × | × |
| DVD-R(1層)/DVD-R DL(2層) Ver. 2.0、2.1(高速記録16倍速ディスクまで) Ver. 3.0(高速記録8倍速ディスクまで) |  | AVCフォーマット | ○ | ○ | × |
| | | VRフォーマット | ○ | ○ | × |
| | | Videoフォーマット | ○ | × | × |
| BD-Video リージョンコードに  が含まれるディスク | ○ | × | × | | |
| DVD-Video リージョンコードに  や  が含まれるディスク | ○ | × | × | | |
| DVD-RAM(4.7/9.4GB) Ver. 2.0、2.1、2.2 他のDVDレコーダーのVR方式で録画されて、カートリッジからディスクを取り出せるもの | ○ | ○ | × | | |
| 音楽用CD(CD-DA) 音楽用CD形式で記録され、ファイナライズ済みのCD-RW/CD-R | ○ | ○ | × | | |
| JPEG デジタルカメラで撮影された写真などが記録されたもの | ○ | ○ (JPEG専用) | × | | |
| AVCHD方式 デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質の動画で記録されたもの ^{*2} | ○ ^{*3} | × | × | | |

○：再生できる ×：再生できない

*1 2014年8月現在、BD-R QL(4層)は発売されていません。

*2 ファイナライズ済みのDVD-RW/DVD-R/DVD-RAM(2層ディスクを含む)

*3 ディスクの場合： ディスクから直接再生できます。

USB機器の場合： 本機に取り込み、HDDの録画リスト画面から再生できます。 **82**



- HD Recの再生については、本機では対応していません。
- VCD/SVCDの再生については、本機では対応していません。
- HD DVDについては、本機では対応していません。
- +RW/+Rについては、本機では対応していません。

本機を初期化する

本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、【すべての初期化】を行うことをおすすめします。

- 1  を押し、▲・▼・◀・▶で【本体設定】を選んで  を押す
- 2 ▲・▼・◀・▶で【はじめての設定/その他】→【初期化】を選んで  を押す
- 3 ▲・▼で希望の項目を選んで  を押す
 - ・ 初期化が終わったら、 を押してください。

初期化の項目と内容

BDビデオデータ消去

以下の中から消去方法を選んでください。
(本機のディスプレイにBD-Videoが入っている場合は、選ぶことができません。)

- ・ 【全てのBDビデオデータ消去】：
本機とUSBメモリに保存されたすべてのBDビデオデータを消去します。
- ・ 【アプリケーションデータ消去】：
本機に保存されたBDビデオデータの中で、アプリケーションデータ(BDビデオのゲームスコアなど)を消去します。
- ・ 【バーチャルパッケージ消去】：
USBメモリに保存されたBDビデオデータの中で、バーチャルパッケージ(ダウンロードしたBDビデオの特典映像・音声・字幕など)を消去します。

USBメモリ初期化

USBメモリを初期化して、本機で使えるようにします。

- ・ USBメモリにAVCHD方式の映像が入っている場合、USBメモリを初期化できません。USBメモリのAVCHD方式の映像を削除してから、初期化してください。

ネットワーク設定初期化

以下の項目をのぞき、【ネットワーク設定】で設定した内容を初期化します。

- ・ 【宅外配信リスト】
- ・ 【インターネット接続制限】
- ・ 【BD-Live接続設定】

宅外配信設定初期化

宅外配信に関する設定を初期化します。初期化すると本機に登録した子機のすべてが宅外配信リストから削除されるため、再登録が必要となります。

本機設定初期化1

以下の項目をのぞき、【本体設定】を初期値に戻します。

- ・ 【BD視聴制限レベル】
- ・ 【DVD視聴制限レベル】
- ・ 【ネットワーク設定】
- ・ 【リモコン設定】
- ・ 【インターネット接続制限】
- ・ 【BD-Live接続設定】
- ・ 視聴制限のパスワード

本機設定初期化2

以下の項目をのぞき、本機の各種設定を初期値に戻し、電源が切れます。また、録画予約はすべて取り消されます。

- ・ HDDの録画番組
- ・ USB-HDD登録情報

すべての初期化

工場出荷状態に戻し、電源が切れます。(HDD初期化含む。)



- 本機に記憶されたお客様の個人情報(メール、登録情報、ポイント情報など)の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ディスクを初期化する

新品のブルーレイディスクを初期化(フォーマット)する

BD

新品(未使用)のディスクを入れると、初期化(フォーマット)画面が表示されるので、ディスクを初期化(フォーマット)してからお使いください。初期化(フォーマット)しないと、録画・ダビングができません。

| | |
|-------|--|
| BD-RE | <ul style="list-style-type: none">お買い上げ時は初期化されていません。使用前に初期化してください。あとで初期化し直すことができます。(初期化すると録画内容は消去されます。108頁) |
| BD-R | <ul style="list-style-type: none">お買い上げ時は初期化されていません。使用前に初期化してください。一度初期化すると初期化し直すことはできません。 |

1 ディスクを入れる

2 メッセージが表示されるので、▲・▼で【はい】を選んで **決定** を押す

このディスクは初期化されていないディスクか、または、再生及び録画ができないディスクです。録画できるようにするには初期化が必要です。

初期化しますか？

はい

いいえ

- 初期化が始まると放送画面に戻ります。
- 初期化が終わるまで、数分かります。

新品のDVDを初期化(フォーマット)する

AVCフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット

DVDは初期化(フォーマット)するときに、録画方式を選びます。初期化(フォーマット)しないとダビングできません。(DVDには直接録画できません。)

| | |
|--------|--|
| DVD-RW | <ul style="list-style-type: none">お買い上げ時は初期化されていません。使用前に録画方式を選んで初期化してください。あとで初期化し直すことができます。(初期化すると録画内容は消去されます。108頁) |
| DVD-R | <ul style="list-style-type: none">お買い上げ時は初期化されていません。初期化していない場合はVideo方式でのみ使用できます。他の方式で使用する場合は、使用前に録画方式を選んで初期化してください。一度初期化すると初期化し直すことはできません。 |

1 ディスクを入れる

2 メッセージが表示されるので、▲・▼で【はい】を選んで **決定** を押す

3 ▲・▼でお好みの録画方式を選んで **決定** を押す

DVDのフォーマット形式を選択してください。

デジタル放送の番組をハイビジョン画質のままダビングできます。
デジタル放送の番組をダビングする場合は、CPRM対応のDVDを使用してください。
DVDの2層ディスクはAVCRECフォーマットでのみ初期化可能です。

AVCRECフォーマット

VRフォーマット

Videoフォーマット

キャンセル

【AVCRECフォーマット】

- デジタル放送をハイビジョンで記録できます。

【VRフォーマット】

- 標準画質(SD)で記録できます。
- AVCRECフォーマットより、長時間記録できます。
- 他の機器で再生するときは、本機でのファイナライズ107頁とVR方式に対応したプレーヤーなどが必要です。

【Videoフォーマット】

- デジタル放送は記録できません。
- ダビング終了後に自動でファイナライズが始まり、終了後は多くのプレーヤーで再生できます。

- 初期化が始まると放送画面に戻ります。

デジタル放送をダビングするときは

CPRM対応ディスクを使って、VRまたはAVCREC™方式で初期化してください。

本機で2層ディスク(DVD-R DL)を使う場合は

AVCREC™方式でのみ、初期化できます。

初期化を中止するときは

【キャンセル】を選んで **決定** を押す



- ディスクの読み込み中や初期化(フォーマット)中は、本機の電源を切ったり電源プラグを抜いたりしないでください。ディスクの破損や本機の故障の原因となります。
- 初期化は、途中で中止できません。
- 予約録画開始 8 分前以降は初期化できません。

メディアを管理する

ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する

USB-HDD BD AVCフォーマット VRフォーマット

準備

- USB-HDDを編集するときは、USB-HDDをつないでおく
- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく

1 **スタートメニュー** を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【HDD/ディスクの管理】を選んで **決定** を押す

- メディア選択画面が表示されます。

3 ▲・▼で【BD/DVDメニュー】または【USB-HDDメニュー】を選んで **決定** を押す

- 【USB-HDDメニュー】を選んだときは、つづけて▲・▼で【通常録画用】または【引越・バックアップ用】を選んで **決定** を押ししてください。

4 ▲・▼で【ディスク名変更】または【USB-HDD名変更】を選んで **決定** を押す

- 編集画面が表示されます。
- 通常録画用USB-HDDの場合、【USB-HDD名変更】はUSB-HDDの登録が完了していないと選択できません。
- 引越し・バックアップ用USB-HDDの場合、【USB-HDD名変更】はUSB-HDDの初期化が完了していないと選択できません。

USB-HDDの場合

接続しているUSB-HDDの一覧で表示されるので、名前を変更したいUSB-HDDを選んで **決定** を押す

5 ディスク名またはUSB-HDD名を入力する

- 文字の入力方法については、「文字入力のしかた」**68** をご覧ください。
- 入力を終わったら、**決定** を押ししてください。
- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押ししてください。
- ディスクまたはUSB-HDD名が変更されます。
- 変更が終わったら、**終了** を押ししてください。

ディスクを保護する・保護を解除する

BD AVCフォーマット VRフォーマット

準備

- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく

1 **スタートメニュー** を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【HDD/ディスクの管理】を選んで **決定** を押す

- メディア選択画面が表示されます。

3 ▲・▼で【BD/DVDメニュー】を選んで **決定** を押す

4 ▲・▼で【ディスク保護】を選んで **決定** を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで **決定** を押ししてください。
- ディスクが保護(保護が解除)されます。
- 変更が終わったら、**終了** を押ししてください。

お知らせ

- 保護されたディスクは、以下の操作ができなくなります。
 - 番組の録画やダビング
 - 番組の編集、削除
 - 初期化
 - ファイナライズ、またはファイナライズの解除

ファイナライズ後は録画や編集ができなくなります。録画内容をよく確認してからファイナライズしてください。(DVD-RW(VR)の場合のみ、ファイナライズを解除できます。)

本機で記録したディスクを ファイナライズする

本機で録画した以下のディスクをファイナライズすると、その録画方式に対応したほかのプレーヤーやレコーダー、パソコンなどで再生できます。

- BD-R
- DVD-RW/-R(AVC)
- DVD-RW/-R(VR)

» 準備

- ファイナライズするディスクを入れておく

1 「ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する」**106**の手順**1**~**2**を行う

2 ▲・▼で[BD/DVDメニュー]を選んで**決定**を押す

3 ▲・▼で[ファイナライズ]を選んで**決定**を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。
- ファイナライズが始まると放送画面に戻ります。
- ファイナライズは、途中で中止できません。
- ファイナライズの進捗表示は目安です。ディスクによっては90%以降の表示の進捗がかなり遅くなる場合があります。
- ファイナライズは数分から数十分かかります。(録画時間が短い場合や番組数が多い場合は、ファイナライズに時間がかかります。)

DVD-Videoの場合

ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。手動でのファイナライズできません。



- ファイナライズ中は、テレビのチャンネル切替以外の操作はできません。また、本機の電源を切ったり電源プラグを抜いたりしないでください。ディスクの破損や本機が故障する原因となります。
- 他機で録画されたディスクは、本機でファイナライズができないことがあります。
- 予約録画開始2分前以降はファイナライズできません。(DVD-R/-RW(VR)は、予約録画開始45分前以降はファイナライズできません。)
- チャプターの情報は、ファイナライズ後も引き継がれます。
- プレーヤー/レコーダーやパソコンなどによっては、ファイナライズをしても再生できないことがあります。
- BD-RやDVD-Rのファイナライズ中に停電したときは、そのディスクが使用できなくなることがあります。

ファイナライズを解除する

本機でファイナライズしたDVD-RW(VR)の場合のみ、本機でファイナライズを解除できます。解除すると、再び録画や編集ができます。

1 「ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する」**106**の手順**1**~**2**を行う

2 ▲・▼で[BD/DVDメニュー]を選んで**決定**を押す

3 ▲・▼で[ファイナライズ解除]を選んで**決定**を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。
- ファイナライズの解除が始まると放送画面に戻ります。

メディアを管理する・つづき

消去された記録内容は、元に戻せません。記録内容をよく確認してから初期化してください。

HDDまたはUSB-HDDの記録内容を全部消去する

HDD USB-HDD

» 準備

• USB-HDDを編集するときは、USB-HDDをつないでおく

1 「ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する」[106](#)の手順1~2を行う

2 ▲・▼で[HDDメニュー]または[USB-HDDメニュー]を選んで**決定**を押す

- [USB-HDDメニュー]を選んだときは、つづけて▲・▼で【通常録画用】または【引越・バックアップ用】を選んで**決定**を押してください。

3 保護された番組も含めすべて消去したいときは【番組全消去】を▲・▼で選んで**決定**を押す

保護された番組は残してそれ以外をすべて消去したいときは【番組全消去(保護番組以外)】を▲・▼で選んで**決定**を押す

USB-HDDの場合

接続しているUSB-HDDの一覧で表示されるので、録画内容を消去したいUSB-HDDを選んで**決定**を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。
- 番組の消去が実行されます。
- 番組の消去は、途中で中止できません。
- 番組の消去が始まると放送画面に戻ります。

HDDの持ち出し番組を全部消去する

HDD

1 「ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する」[106](#)の手順1~2を行う

2 ▲・▼で[HDDメニュー]を選んで**決定**を押す

3 ▲・▼で【持ち出し番組全消去】を選んで**決定**を押す

- 確認画面が表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。
- 持ち出し番組の消去が実行されます。
- 持ち出し番組の消去は、途中で中止できません。
- 持ち出し番組の消去が始まると放送画面に戻ります。

ディスクを初期化(フォーマット)し直す

» 準備

• フォーマットするディスクを入れておく

BD-REやDVD-RWの場合、一度初期化されても、以下の手順で再度初期化できます。

ディスクを初期化するとデータはすべて消去されます。

1 「ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する」[106](#)の手順1~2を行う

2 ▲・▼で【BD/DVDメニュー】を選んで**決定**を押す

3 ▲・▼で【初期化】を選んで**決定**を押す

- DVD-RWの場合は、続けて初期化するフォーマットを選んでください。[105](#)
- 確認画面が2回表示されるので、【はい】を選んで**決定**を押してください。
- 初期化が始まると放送画面に戻ります。
- 初期化中は、途中で中止できません。
- BD-REの初期化はBD-RE方式で行われます。

ご注意

- 初期化中は、本機の電源を切ったり電源プラグを抜いたりしないでください。ディスクの破損や本機が故障する原因となります。
- 予約録画開始8分前以降は初期化できません。
- 他機でファイナライズされたディスクは、本機で初期化できないことがあります。

お知らせ

- 新品(未使用)で初期化されていないBD-RE/BD-RやDVD-RW/DVD-Rを初期化(フォーマット)するときは[105](#)をご覧ください。

同時にできること

再生しているときの予約録画について

| 再生 | | 予約録画 | HDD | 通常録画用 USB-HDD | BD |
|------------|-------------|-----------------------|-----|------------------|-----|
| HDD | USB-HDD | | ○ | △※1 | ○ |
| BD | | | ○ | ○ | ×※3 |
| DVD-Video | CD | AVCフォーマット VRフォーマット | ○ | ○ | ×※4 |
| BD-Video | AVCHDフォーマット | | △※2 | ○ | ×※4 |
| JPEGフォーマット | | | ×※3 | ×※3 | ×※5 |

○：できる △：一部できないものがある ×：できない

- ※1 USB-HDDを複数台接続している場合、予約録画に使用する通常録画用USB-HDDのみ再生できます。(予約録画に使用しないUSB-HDDの再生は停止します。)
- ※2 録画モードを【XP】～【EP】で予約している場合や、2番組を録画モード【AF】～【AE】で予約している場合は、一時的に【DR】で録画されます。(電源「切」時に、設定した録画モードに変換されます。)
また、通常録画用USB-HDDに録画モード【XP】～【EP】で直接録画できません。
- ※3 再生を停止し、予約録画を実行します。
- ※4 再生を停止し、ブルーレイディスクへの予約録画はHDDに代理録画されます。
- ※5 ディスクの場合： 再生を停止し、ブルーレイディスクへの予約録画はHDDに代理録画されます。
USB機器の場合： 再生を停止し、予約録画を実行します。

ダビングしているときの再生と予約録画について

ダビングしているときの再生

- 高速ダビング中のみ、再生できます。(等速ダビング中は、再生できません。)
- ダビング中は、写真を再生できません。
- ダビング時、ダビング(移動)となる番組が含まれている場合は、ダビング元の再生はできません。

| ダビング(高速) | | 再生 | HDD | USB-HDD | ディスク |
|------------------------|---|------------------|-----|---------|------|
| HDD | ↔ | USB-HDD | ○ | △※2 | ○ |
| HDD | ↔ | ディスク | ○ | ○ | × |
| 通常録画用 USB-HDD | ↔ | ディスク | ○ | △※2 | × |
| SeeQVault対応 USB-HDD | → | BD | ○ | △※2 | × |
| HDD | → | LAN 持ち出し(LAN) | ○ | ○ | △※3 |
| 通常録画用 USB-HDD | → | LAN | ○ | △※2 | △※3 |
| AVCHDフォーマット※1 | → | HDD | ○ | ○ | × |

○：できる △：一部できないものがある ×：できない

- ※1 USB機器からAVCHD方式の映像を取り込む場合のみ
- ※2 USB-HDDを複数台接続している場合、ダビングに使用するUSB-HDDのみ再生できます。
- ※3 BD-VideoとAVCHD方式のディスクは再生できません。

ダビングしているときの予約録画

- 高速ダビング中のみ、予約録画できます。(等速ダビング中に予約録画が始まると、等速ダビングを中止します。)
- 通常録画用USB-HDDを複数台接続し、ダビングに使用するUSB-HDDと予約録画に使用するUSB-HDDが別々の場合、予約録画はHDDに代理録画されます。
- ブルーレイディスクへの予約録画は、HDDに代理録画されます。

同時にできること・つづき

録画中の再生について

1 番組のみ録画しているとき

| 録画メディア | | 再生するメディア | | |
|---------------|-------|----------|-----------------|-----------------|
| 録画先 | 録画モード | HDD | USB-HDD | ディスク |
| HDD | 【DR】 | ○ | ○ | ○ |
| | 【AVC】 | ○ | ○ | ○ |
| | 【標準】 | ○ | ○ | △ ^{*2} |
| 通常録画用 USB-HDD | 【DR】 | ○ | △ ^{*3} | ○ |
| BD | 【DR】 | ○ | ○ | × |
| | 【AVC】 | ○ | ○ | × |
| | 【標準】 | ○ | ○ | × |

2 番組同時録画しているとき

| 録画メディア | | 再生するメディア | | |
|---------------------|--------------|----------|-----------------|-----------------|
| 録画先 | 録画モード | HDD | USB-HDD | ディスク |
| HDD のみ | 【DR】 | ○ | ○ | ○ |
| | 【DR】 【AVC】 | ○ | ○ | ○ |
| | 【DR】 【標準】 | ○ | ○ | △ ^{*2} |
| | 【AVC】 | ○ | ○ | ○ ^{*1} |
| 通常録画用 USB-HDD のみ | 【DR】 | ○ | △ ^{*3} | ○ |
| HDD と 通常録画用 USB-HDD | 【DR】 | ○ | △ ^{*3} | ○ |
| | 【DR】 【AVC】 | ○ | △ ^{*3} | ○ |
| | 【DR】 【標準】 | ○ | △ ^{*3} | △ ^{*2} |
| HDD と BD | 【DR】 | ○ | ○ | × |
| | 【DR】 【AVC】 | ○ | ○ | × |
| | 【DR】 【標準】 | ○ | ○ | × |
| | 【AVC】 | ○ | ○ | × |
| 通常録画用 USB-HDD と BD | 【DR】 | ○ | △ ^{*3} | × |
| | 【DR】 【AVC】 | ○ | △ ^{*3} | × |
| | 【DR】 【標準】 | ○ | △ ^{*3} | × |

○：できる △：一部できないものがある ×：できない

- *1 録画モードを【DR】以外に設定していても一時的に【DR】で録画される場合があります。(電源「切」時に、設定した録画モードに変換します。)
- *2 BD-Video、BDMVとAVCHD方式のディスクは再生できません。
- *3 USB-HDDを複数台接続している場合、現在録画中の通常録画用USB-HDDのみ再生できます。(その他のUSB-HDDの再生はできません。)



● 録画中は、写真を再生できません。



- 録画モードを【AF】～【AE】で録画中に、再生などを行うとメッセージが表示される場合があります。
- メッセージが表示された場合、録画モードを【DR】に切り換えて録画します。録画が終わると、電源「切」時に、設定した録画モードに変換します。
録画モードの変換が終了しているか確認するには、**67**をご覧ください。
- 録画モード【XP】～【EP】で録画中の場合、3D映像は2Dで再生されます。
- 通常録画用USB-HDDに録画モード【XP】～【EP】で直接録画できません。

同時録画時の録画モードについて

録画モードや通常録画の組み合わせによっては、以下のような条件が発生します。

- 【DR】以外で設定された録画モードは一時的に【DR】で録画される場合があります。
(電源「切」時に、設定した録画モードに変換します。)
- 【AVC】や【標準】を選んだ録画モードは【DR】固定に変更される場合があります。
- ●録画を押しても録画できない場合があります。

その他、同時録画時に変更される録画モードや条件については、以下をご覧ください。

| 1番組目の録画 | | 2番組目の録画 | | | | | | | | | | | | |
|------------------|-------|----------|-----|----------|-----|----------|-----|------------------|------|----------|-------|----------|------|----------|
| 録画先 | 録画モード | HDD | | | | | | 通常録画用 USB-HDD | BD | | | | | |
| | | 【DR】 | | 【AVC】 | | 【標準】 | | 【DR】 | 【DR】 | | 【AVC】 | | 【標準】 | |
| | | 予約 録画 | ●録画 | 予約 録画 | ●録画 | 予約 録画 | ●録画 | 予約 録画 | ●録画 | 予約 録画 | ●録画 | 予約 録画 | ●録画 | 予約 録画 |
| HDD | 【DR】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 【AVC】 | ○ | ○ | △*1 | ×*2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △*3 | ×*2 | | |
| | 【標準】 | ○ | △*1 | ×*2 | △*1 | ×*2 | ○ | ○ | ×*4 | ×*2 | ×*4 | ×*2 | | |
| 通常録画用 USB-HDD | 【DR】 | ○ | ○ | ○ | ○ | △*6 | ○ | ○ | ○ | | | | | |
| BD | 【DR】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ×*5 | × | ×*5 | × | ×*5 | × | | |
| | 【AVC】 | ○ | ○ | △*1 | ×*2 | ○ | ×*5 | × | ×*5 | × | ×*4 | × | | |
| | 【標準】 | ○ | △*1 | ×*2 | △*1 | ×*2 | ○ | ×*5 | × | ×*4 | × | × | | |

○：できる △：一部できないものがある ×：できない

- *1 録画モードは一時的に【DR】で録画されます。
- *2 録画モードは【DR】固定になります。
- *3 HDDに同時録画している【AVC】の録画モードは一時的に【DR】で録画されます。
- *4 HDDに代理録画され、録画モードは一時的に【DR】で録画されます。
- *5 HDDに代理録画されます。
- *6 USB-HDDを複数台接続している場合、1番組目の録画先に指定したUSB-HDD以外のUSB-HDDを2番組目の録画先に指定するとHDDに代理録画されます。

二カ国語・マルチ番組・字幕について

| 録画メディア | HDD <small>通常録画用 USB-HDD</small> BD | HDD <small>通常録画用 USB-HDD</small> BD (USB-HDD <small>AVC7フォーマット</small>) | HDD BD (USB-HDD <small>VRフォーマット</small> *1) |
|-------------|--|--|---|
| 録画モード | DR | AF~AE | XP~EP |
| 二重音声 | 主音声/副音声の両方が記録されます。*2 ・再生時に音声切換で音声を選べます。*5 | | |
| マルチ番組の映像・音声 | 複数の映像・音声 が記録されます。 (再生時にカメラア ングル(映像)切換や音 声切換で映像・音声 が選べます。) | 現在放送中の番組を録画するとき HDD <small>通常録画用 USB-HDD</small> 1つの映像と複数の音声 が記録されます。 BD 1つの映像・音声だけ が記録されます。 番組表から録画するとき、 かんたんダビングする とき HDD <small>通常録画用 USB-HDD</small> 1つの映像と複数の音 声が記録されます。 映像:【詳細設定】画 面や【かんたんダビ ング】で選んだ1つ の映像が記録されま す。 音声:音声1と【詳 細設定】画面で選ん だ音声の2つが記録 されます。また、音 声1を選んでいると きは音声1と音声2 が記録されます。 (【かんたんダビ ング】では、高速ダ ビング時は複数の音 声が記録され、等 速ダビング時は選 んだ1つの音声 が記録されます。) BD <small>(AVC7フォーマット)</small> 【詳細設定】画面 や【かんたんダビ ング】で選んだ映 像・音声が記録さ れます。 時刻指定予約する とき HDD <small>通常録画用 USB-HDD</small> 1つの映像と複数 の音声 が記録されます。 BD 映像1・音声1が 記録されます。(再 生時に映像や音 声の切り換えは できません。) ダビングリスト からダビングする とき 高速ダビングであ れば、複数の音 声で記録された 番組はそのま まの音声数で ダビングされま す。 | 1つの映像・音 声だけが記録 されます。 現在放送中の番組 を録画するとき 視聴中の映像・ 音声が記録さ れます。 番組表から録画 するとき、かん たんダビングする とき 【詳細設定】画 面、【かんたん ダビング】で選 んだ映像・音 声が記録され ます。 時刻指定予約 するとき、ダビ ングリストから ダビングする とき 映像1・音声1 が記録されま す。(再生時に 映像や音声の 切り換えは できません。) |
| サラウンド音声 | 放送そのままのサラウンド音声で記録されます。 | | ステレオ音声で記録されます。 |
| 字幕 | 字幕の情報が記録 されます。*3(再生 時に字幕切換で 字幕表示の入/ 切ができます。) HDD 字幕の情報が 記録されます。 *3,4 BD 字幕の情報は 記録されませ ん。*4 | 字幕の情報は記録されません。 | |

*1 DVD-RW/-Rのみ。(DVD-RAMにはダビングできません。)

*2 DVD-RW/-R(Video)へのダビング時は、【二カ国語音声】で選択している音声(主音声または副音声)だけが記録されます。

*3 ダビングするときは、録画時に字幕が記録された番組を高速ダビングしたときだけ、字幕の情報もダビングされます。

*4 録画中は字幕の表示ができません。

*5 【音声設定】の【DolbyD/DolbyD+/DolbyTrueHD】、【DTS/DTS-HD】または【AAC】を【自動】に設定してビットストリーム出力している場合、音声を切り換えることができません。音声設定を【自動】から【PCM】に変更することで本機で音声切換できるようになります。 **97**

本機で受信できる放送の種類

各テレビ放送の主な特徴とサービスについて

| 放送の種類 | 特徴 | 本機で利用できる主なサービス |
|--------------|--|-------------------------------|
| 地上デジタル放送 | <ul style="list-style-type: none"> ● 地上波のUHF放送の周波数帯域を使って行うデジタル放送です。また、本機はCATV(ケーブルテレビ)パススルー方式に対応しています。ケーブルテレビ局が再送信する地上デジタル放送も受信できます。 ● 最新のデジタル技術を活用することで、高画質(ハイビジョン放送)5.1chサラウンド・多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。 ● 本機ではワンセグは受信できません。 | 番組表 データ放送 字幕放送 |
| BSデジタル放送 | <ul style="list-style-type: none"> ● ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行われる放送のため、日本全国どこでも同じ番組をお楽しみいただけます。 | 番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送 |
| 110度CSデジタル放送 | <ul style="list-style-type: none"> ● 通信衛星(Communications Satellite)を使って行う放送です。ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあり、ほとんどの番組は有料です。「スカパー！」を視聴するには、加入申し込みと契約が必要です。 | 番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送 |

デジタル放送の「データ放送」「ラジオ放送」「双方向サービス」について



小画面ではほとんどの場合、放送中の番組画面が表示されます。

- データ放送(設定: **準37F**)

データ放送には「番組連動データ放送」「独立データ放送」などがあり、番組連動データ放送は、例えば野球放送中の他球場の速報や、歌番組などでの勝敗投票といった、番組に関連したデータ放送です。(番組連動データ放送には、「双方向通信」機能を使う番組があります。接続や設定が必要です。)独立データ放送は、天気予報、ショッピング情報(オンライン通販)などの、番組とは無関係の内容です。

※ データ放送は記録できません。



静止画などが表示されます。

- ラジオ放送

ラジオ放送は、BSデジタルおよび110度CSデジタル放送で行われています。放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、番組によって音楽用CD並みの高音質を楽しむことができます。

※ ラジオ放送は記録できません。



(例)青、赤、緑、黄ボタンを使って、投票などができます。

- 双方向通信(接続と設定: **準42F**、**準46F**)

デジタル放送では、「双方向通信」機能を使って、クイズ番組に参加したり、買い物をしたりできます。双方向通信をするには、ブロードバンド常時接続環境が必要です。

※ 本機はインターネットを経由して利用する双方向通信サービスに対応していますが、電話回線を使用する双方向通信サービスには対応していません。



- 「WOWOW」や「スカパー！」などは加入申し込みと契約が必要です。受信契約については、各放送事業者にお問い合わせください。

各メディアに関するその他のお知らせ

HDDについて

HDD、ハードディスクとは？

大容量データ記録装置の1つで、大量のデータの読み書きを高速で行うことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。本機は、このHDDを内蔵しています。

次のようなことは行わないでください。

- 本機に振動や衝撃を与えないでください。特に本機の電源が入っているときは、お気を付けてください。
- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグを抜かないでください。
- 本機の電源が入っている状態や電源を切った直後は、本機を持ち上げたり動かしたりしないでください。(電源を切ったあと、2分以上経過してから行ってください。)
- 本機が結露した状態で使わないでください。
- HDDは、振動や衝撃、周囲の環境(温度など)の変化に影響されやすい精密な機器です。場合によっては、録画(録音)内容が失われたり、正常に動作しなくなったりする恐れがあります。
- HDDが故障すると、HDDの録画(録音)内容が失われることがあります。

HDDは、録画(録音)内容の恒久的な保管場所とせず、

一時的な保管場所としてお使いください。

- 大切な録画(録音)内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- HDDは機械的部品なので寿命があり、経年的な変化で早期に劣化することがあります。

その他

- お客様ご自身で本機のHDDを交換した場合は、保証が無効となります。
- 本機を長時間使用しないときは、電源を切っておいてください。
- HDDは、お買い上げ時には何も録画されていません。あらかじめ番組などを録画して、再生をお楽しみください。



- HDDに異常が発生した場合、再生が不能になったり、録画(録音)内容が消えたりすることがあります。

USB-HDDについて

本機と通常録画用USB-HDDを接続しているときは、USB-HDDに録画したり、USB-HDDの番組を、HDDにダビングしたりできます。本機とSeeQVault対応USB-HDDを接続しているときは、当社製の他のSeeQVault対応機器でSeeQVault対応USB-HDDに記録した番組を本機で再生したり、HDDから全番組をバックアップしたりできます。

USB-HDDで使える機能

登録したUSB-HDDは、以下の点を除けばHDDと同じようにお使いいただけます。

操作も同じですので、各機能の項目を参照してください。

HDDと通常録画用USB-HDDの相違点

- USB-HDDでは【かんたんダビング】はできません。
- USB-HDDに録画モード【AF】～【AE】で直接録画すると、一時的に録画モードを【DR】で録画します。(電源「切」時に、設定した録画モードに変換します。)
- USB-HDDに録画モード【XP】～【EP】で直接録画できません。

HDDとSeeQVault対応USB-HDDの相違点

- USB-HDDでは以下の操作はできません。
 - ・ 直接録画
 - ・ 【かんたんダビング】
 - ・ 【おまかせプレイリスト】
 - ・ 【プレイリスト作成】
 - ・ 【録画モード変換】
 - ・ 【番組分割】
 - ・ 【番組結合】
 - ・ 【チャプター削除】

ディスクについて

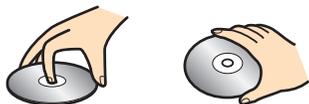
ブルーレイディスク/DVD/CD全般

次のような場合は、正常に録画・再生できません。

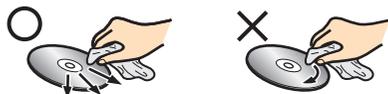
- 記録状態が悪い、ディスクの特性、傷、汚れ、本機の録画/再生用レンズの汚れ、結露などがあるとき。
- 本機で録画したディスクを、パソコン、カーナビゲーション、カーオーディオ、ゲーム機などで再生するとき。
- パソコンなどで作成されたディスクを本機で再生するとき。このようなディスクを本機に入れて、ディスクが取り出せなくなった場合は、「おかしいな?と思ったときの調べかた」**125** をご覧になり、対処してください。
- PAL方式など、NTSC方式以外で記録されたDVDディスク。
- 無許諾(海賊版など)のディスク。
- クローズド・キャプション(Closed Caption)の録画・再生。

ディスクの持ちかた

- ディスクの端または中央を持ち、記録・再生面(光っている面)には手を触れないでください。



- 指紋が付いたり汚れたりしたときは、水を含ませた柔らかい布でふいたあと、からぶきしてください。布でふく方向は、ディスクの中心から外側に向けてふいてください。市販のレコードクリーナーやベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。



クリーニングディスクについて

- 市販のレンズクリーナーやレンズクリーニングディスクは、本機では使わないでください。

ディスクの保管について

- 使用後は、所定のケースに入れて保管してください。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけて置いたりすると、変形や反りの原因となります。
- 直射日光の当たる場所や熱器具の近く、締め切った自動車内など、高温になる場所に放置しないでください。

次のようなディスクは使わないでください

- ディスク自体の破損や本機の故障の原因となります。
 - ・ 傷が付いているディスク。
 - ・ ラベルやシールが貼られているディスク。
 - ・ ラベルがはがれているディスク。
 - ・ のりがはみ出しているディスク。
 - ・ ひび割れ、変形、接着剤などで補修したディスク。
 - ・ 六角形など、特殊な形状のディスク。

8cm盤のディスクを使用するときは

- 本機では再生だけができます。録画や編集はできません。
- ディスクはトレイの中央の溝に確実にはめてください。
- 8cmアダプターなしで使用できます。

BD-RE/BD-R

- 他の機器で録画してファイナライズ(クローズ)していないBD-Rは、本機で正常に再生できなかつたり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。
- BD-RE/BD-Rは、お買い上げ時には初期化(フォーマット)されていません。使用する前に初期化してください。**105**
- BD-RE Ver1.0(カートリッジタイプ)は、本機では使用できません。

DVD-RW/DVD-R/DVD-RAM

- DVDには直接録画できません。
- 他の機器で録画してファイナライズしていないディスクは、本機で正常に再生できなかつたり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。
- DVD-RW(AVCREC™)/DVD-R(AVCREC™)は、AVCREC™方式に対応したレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。
- DVD-RW(VR)/DVD-R(VR)は、VR方式に対応したレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。
- CPRM対応のディスクは、CPRM対応のレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。(CPRMについては、**79** をご覧ください。)
- DVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は、ダビング終了後に自動的にファイナライズが行われます。ファイナライズ後は、本機ではDVD-Videoと同様の扱いとなります。
- 1倍速ディスクを使用する場合は、ディスクの取り出しに時間がかかることがあります。
- DVD-RAMについてはすべてのDVD-RAMの再生を保証するものではありません。

BD/DVD-Video

- ディスクによっては、ソフト制作者の意図により本書の記載どおりに動作しないことがあります。詳しくは、ディスクに付属の取扱説明書をお読みください。

音楽用CD

- 音楽用CDは、ディスクレーベル面に  マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。
- CD規格外の音楽用CD(コピーコントロール付きCDなど)やMP3ファイル形式で録音されたディスクは、まったく再生できないか、正常に再生できません。



- 以下の場合、実際に録画できる時間は短くなります。
 - ・ ディスクに、傷や汚れなどによって録画できない部分があるとき
 - ・ 映りの悪い(電波状態が悪い、弱い)番組など、画質が良くない映像を録画したとき
- 高速記録対応のディスクを使用してダビングをしているときは、本機の動作音が通常よりも大きくなりますが、故障ではありません。



- 保護されたディスクは、初期化(フォーマット)や録画などができません。
- ディスクでは、【ディスク保護】や【ディスク保護解除】を行っても、ディスク残量を消費します。

各メディアに関するその他のお知らせ・つづき

USB機器について

- 本機前面のUSB端子で利用できるUSB機器は、USBマストレージクラス(大容量データ記憶装置の1つに分類されるUSBのデバイスタイプ)に対応し、JPEG対応のデジタルカメラまたはAVCHD方式対応のデジタルビデオカメラだけです。
- 上記以外のUSB機器は接続しないでください。USB機器や本機の故障、記録されているデータの破損の原因となります。また、本機とUSB機器をUSBハブ経由やUSB延長ケーブルで接続した場合の動作は、保証しておりません。
- 本機前面のUSB端子に、タブレットなどの本機で利用できない(または対応していない)USB機器を接続しても、接続した機器を利用できない旨のメッセージが表示されない場合があります。
- 本機のUSB端子を使用して、携帯電話やポータブルオーディオプレーヤーなどの充電は行わないでください。本機の故障の原因となります。



- USB機器は、本機のすべての動作を停止させてから抜いてください。
- USB機器の認識中・読み込み中は、次のことを行わないでください。USB機器や本機の故障、記録されているデータの破損の原因となります。
 - 本機の電源を切ったり、電源プラグを抜いたりする
 - USBケーブルを抜く

本機で再生できるJPEGファイルについて

最大認識可能フォルダ/ファイル数

| | |
|----------|--------------------|
| CD-RW/-R | 255 フォルダ、999 ファイル |
| その他のメディア | 999 フォルダ、9999 ファイル |

画素数

| | |
|------------------------------------|-----------------------|
| サブサンプリング (4:4:4の場合) | 32 × 32 ~ 4096 × 4096 |
| サブサンプリング (4:2:2または 4:2:0の場合) | 32 × 32 ~ 5120 × 5120 |

- 1ファイルの再生可能容量は12MBまでです。
- 一覧のフォルダ名は、表示幅を超える場合スクロール表示します。
- フォルダ表示できる階層は9までになります。(CDのみ、フォルダ表示できる階層は8になります。)
- 次のメディアに記録されたJPEGに対応しています。
 - BD-RE/-R
 - DVD-RW/-R
 - CD-RW/-R
 - USB機器



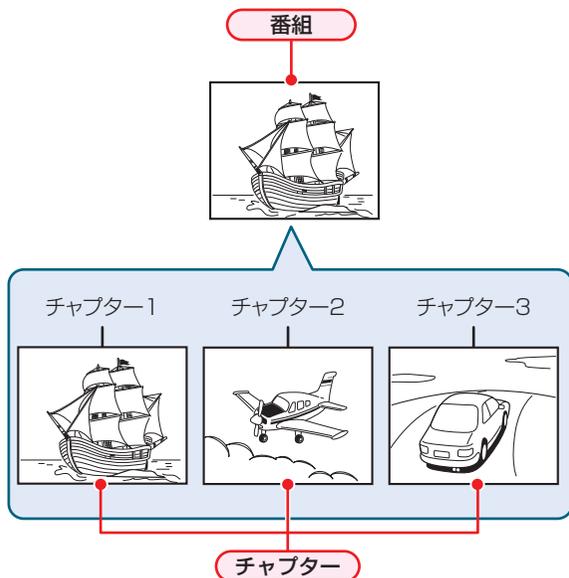
- JPEG形式以外のファイルは再生できません。
- プログレッシブ形式のJPEGファイルは再生できません。
- Motion JPEG には対応していません。
- 記録状態などによっては、リストに表示されるファイルでも再生できないことがあります。

番組・チャプター・トラック・ファイル・フォルダについて

番組とチャプター

番組： HDDやUSB-HDD、ディスクなどの内容は、録画された番組ごとに区切られています。短編集の「話」に相当します。

チャプター： **78**を押してから、【本体設定】→【録画設定】→【チャプター自動生成】**98**で【切】以外に設定した番組の録画では、1つの番組の中で、場面ごとにさらに小さく区切られています。本の「章」に相当します。

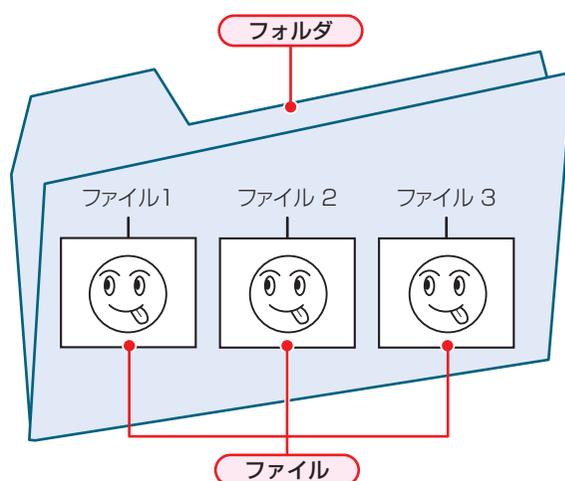


ファイルとフォルダ

JPEG形式の写真などの画像が記録されたメディアは、「フォルダ」という大きな区切りと「ファイル」という小さな区切りで分かれています。パソコンなどでJPEG形式のファイルを作成する際、ファイルはフォルダに分けて記録することができます。

ファイル：ひとつひとつのデータのことです。

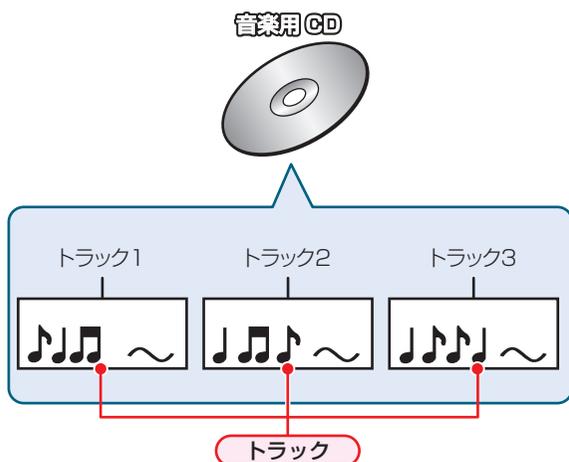
フォルダ：ファイルやフォルダなどの集合を内包する階層のことです。



トラック

音楽用CDは、「トラック」で区切られています。

トラック： 音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったものです。



記録時間一覧表

記録時間はおよその目安です。また、録画する映像によって録画容量が異なるため、実際に録画できる時間は異なります。

- メディアの容量は、「1TB=1000GB」、「1GB=10億バイト」として計算しています。
- 番組によってビットレートが異なるため、番組により録画可能時間が変わります。
- 本機は、効率よく録画を行うために可変ビットレート方式で録画を行っており、映像によって録画できる時間が変わります。
- 1番組あたりの連続録画可能時間は、最大8時間です。(連続録画時間が8時間になると、録画が自動的に停止します。)
- 「録画モード」については、**20**をご覧ください。
- 録画モード【EP】は【EPモード】の設定によって、録画できる時間が変わります。**98**
- BS・110度CSデジタル放送のSD放送は、録画モードを【DR】または【AF】～【AE】に設定して録画しても標準画質で録画されます。

HDD

- HDDに録画モードを【AF】～【AE】に設定して録画する場合、画面に表示される残量時間分録画できないことがあります。その場合、録画モードを【DR】に切り換えて録画されます。(録画終了後、HDDに空き容量があるときの電源「切」時に、設定した録画モードに変換されます。**67**)

| 録画先メディア | | HDD(1TB)DBR-Z520 | HDD(500GB)DBR-Z510 |
|---------|--------------|------------------|--------------------|
| 録画モード | | | |
| DR | 地上デジタル(HD放送) | 約 130 時間 17 分 | 約 65 時間 2 分 |
| | BSデジタル(HD放送) | 約 92 時間 21 分 | 約 46 時間 6 分 |
| | BSデジタル(SD放送) | 約 184 時間 25 分 | 約 92 時間 4 分 |
| AVC | AF(2倍モード) | 約 171 時間 34 分 | 約 85 時間 39 分 |
| | AN(3倍モード) | 約 257 時間 18 分 | 約 128 時間 26 分 |
| | AS(4倍モード) | 約 367 時間 43 分 | 約 183 時間 34 分 |
| | AL(5.5倍モード) | 約 504 時間 45 分 | 約 252 時間 59 分 |
| | AE(12倍モード) | 約 1089 時間 36 分 | 約 544 時間 0 分 |
| 標準 | XP(1時間モード) | 約 231 時間 46 分 | 約 115 時間 42 分 |
| | SP(2時間モード) | 約 461 時間 44 分 | 約 230 時間 31 分 |
| | LP(4時間モード) | 約 925 時間 45 分 | 約 462 時間 10 分 |
| | EP(6時間モード) | 約 1364 時間 0 分 | 約 680 時間 54 分 |
| | EP(8時間モード) | 約 1823 時間 8 分 | 約 910 時間 10 分 |

ネットdeレック

- スカパー!プレミアムサービスチューナー側の番組内容によって記録時間が異なります。

| コンテンツ内容 | 録画先メディア | HDD(1TB) DBR-Z520 | HDD(500GB) DBR-Z510 |
|--------------|---------|------------------------|------------------------|
| AVC | | 約240時間 (約130~300時間) | 約120時間 (約65~150時間) |
| AVC(3Dコンテンツ) | | 約150時間 | 約75時間 |
| SKP | | 約410時間 (約260~790時間) | 約205時間 (約130~395時間) |

- CATV(ケーブルテレビ)チューナーの番組は「HDD」**118**のDR、AVCをご覧ください。(番組によって録画モードや記録時間は異なります。)

ディスク

- ディスクに管理情報が含まれるなどの理由によって、実際にディスクに記録される時間がダビングする番組の合計時間よりも多くなり、ダビングできないことがあります。また、残量時間が表示されている場合でも、チャプター数や管理情報がいっぱいになり、ダビングできないことがあります。
- DVDの録画モードは、ディスクによって異なります。

AVCフォーマットの場合： [AF]~[AE]

VRフォーマットまたは**Videoフォーマット**の場合： [XP]~[EP]

| 録画先メディア | | ブルーレイディスク | | | DVD | |
|---------|--------------|-------------|-------------|--------------|--------------|--------------|
| | | SL(1層) 25GB | DL(2層) 50GB | TL(3層) 100GB | SL(1層) 4.7GB | DL(2層) 8.5GB |
| DR | 地上デジタル(HD放送) | 約3時間 4分 | 約6時間 14分 | 約12時間 27分 | 記録できません | |
| | BSデジタル(HD放送) | 約2時間 10分 | 約4時間 25分 | 約8時間 49分 | | |
| | BSデジタル(SD放送) | 約4時間 21分 | 約8時間 50分 | 約17時間 39分 | | |
| AVC | AF(2倍モード) | 約4時間 2分 | 約8時間 11分 | 約16時間 21分 | 約0時間 46分 | 約1時間 25分 |
| | AN(3倍モード) | 約6時間 3分 | 約12時間 17分 | 約24時間 31分 | 約1時間 9分 | 約2時間 7分 |
| | AS(4倍モード) | 約9時間 8分 | 約18時間 32分 | 約37時間 0分 | 約1時間 45分 | 約3時間 13分 |
| | AL(5.5倍モード) | 約12時間 11分 | 約24時間 45分 | 約49時間 24分 | 約2時間 20分 | 約4時間 17分 |
| | AE(12倍モード) | 約26時間 34分 | 約53時間 55分 | 約107時間 38分 | 約5時間 5分 | 約9時間 21分 |
| 標準 | XP(1時間モード) | 約5時間 27分 | 約11時間 4分 | 約22時間 6分 | 約1時間 3分 | 記録できません |
| | SP(2時間モード) | 約10時間 54分 | 約22時間 9分 | 約44時間 13分 | 約2時間 6分 | |
| | LP(4時間モード) | 約21時間 49分 | 約44時間 18分 | 約88時間 27分 | 約4時間 13分 | |
| | EP(6時間モード) | 約32時間 41分 | 約66時間 20分 | 約132時間 26分 | 約6時間 20分 | |
| | EP(8時間モード) | 約43時間 32分 | 約88時間 22分 | 約176時間 24分 | 約8時間 26分 | |

USB-HDD

- USB-HDDの容量によって記録できる時間が異なります。

テレビ画面に表示されるメッセージ

メッセージの内容は、実際に画面に表示される文言とは一部異なる場合があります。

| | 表示されるメッセージ (例) | メッセージの意味と対応のしかた | ページ |
|--|--|---|---|
| 操作全般 |  まもなくオートオフ機能により電源が切れます。 | <ul style="list-style-type: none"> 現在、その操作を行うことは禁止されています。 【未使用時自動電源オフ】が設定されているため、まもなく電源が切れます。 ➡ 何らかの操作をすると、電源は切れません。 【未使用時自動電源オフ】を無効にするときは、 を押し、【本体設定】➡【はじめての設定/その他】から【未使用時自動電源オフ】の設定を【利用しない】にしてください。 | — 100 |
| | ダビング中にこの操作はできません。 | <ul style="list-style-type: none"> 現在ダビング中のため、その操作を行うことは禁止されています。 | 109 |
| | まもなくディスクへの予約録画を開始します。ディスクへ録画できない場合、録画先をHDDに変更します。 | <ul style="list-style-type: none"> 録画可能なディスクが挿入されていません。 同時操作によってディスクに録画できません。 ➡ HDDに空き容量がある場合、代理録画されます。 | 102 109 |
| | まもなく、USB-HDDへの予約録画を開始します。USB-HDDへ録画できない場合、録画先をHDDに変更します。 | <ul style="list-style-type: none"> 録画可能な通常録画用USB-HDDが接続されていません。 同時操作によって通常録画用USB-HDDに録画できません。 ➡ HDDに空き容量がある場合、代理録画されます。 | 準38 109 |
| | スタートメニューからメールを確認してください。 | <ul style="list-style-type: none"> 新着のお知らせメールがあります。 ➡ メールの内容を確認してください。 | 94 |
| | ディスク・USB | ディスクを取り出してください。 このディスクは再生することができません。 | <ul style="list-style-type: none"> 本機で対応できないディスクが挿入されたか、傷や汚れのあるディスクが挿入されています。 ➡ ディスクを取り出して傷や汚れなどがいないか確認してください。 |
| リージョンエラー。 この地域での再生は禁止されています。 | | <ul style="list-style-type: none"> 本機で再生できないリージョンコードのディスクが挿入されています。 ➡ ディスクを取り出してください。 | 103 |
| USB機器を確認してください。 USB機器を取り外してください。 | | <ul style="list-style-type: none"> USB機器から写真の再生中または映像取り込み(ダビング)中に、USB機器接続に異常が発生し、本機の手続きができなくなっています。 ➡ USBケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。 | 10 |
| 通常録画用として登録したUSB-HDDが接続されていません。 登録設定した通常録画用USB-HDDを、本機背面のHDD用USB端子に接続してください。 | | <ul style="list-style-type: none"> USB-HDDを認識できません。もしくは認識できないUSB-HDDが接続されています。USB-HDDを確認してください。 本機で登録できるUSB-HDDの容量は、32GB～6TBになります。 登録設定したUSB-HDDが本機背面の「HDD専用USB端子」に接続されていない可能性があります。接続を確認してください。 | 準38 — 準39 |

| | 表示されるメッセージ (例) | メッセージの意味と対応のしかた | ページ |
|---------------|--|--|--------------------------|
| 録画 | 本機を安定させるため、現在の動作を終了しました。 | <ul style="list-style-type: none"> 本機の動作を安定させるために、録画などの動作が停止された可能性があります。動作が改善されない場合、125の手順3を試してください。(それでも動作が改善されない場合、HDDの異常が原因の可能性があります。) | 114 125 |
| | 録画、またはダビングが禁止された番組です。 | <ul style="list-style-type: none"> 「録画禁止」番組を録画しようとしています。 | 20 |
| | 録画容量不足により、録画を中止しました。 | <ul style="list-style-type: none"> HDDや通常録画用USB-HDD、ディスクの残量がなくなったため、録画を中断しました。 | — |
| | 録画時間が8時間を超えたため、録画を停止しました。 | <ul style="list-style-type: none"> 連続録画時間が8時間になったため、録画を停止しました。 1番組あたりの連続録画可能時間は最大8時間です。 | — |
| 予約 | HDDの録画容量が不足しています。 録画開始時に容量が確保されていない場合、最後まで録画できません。 ディスクの録画容量が不足しています。 録画開始時に容量が確保されていない場合、HDDに空き容量があればそちらに代理録画されます。 | <ul style="list-style-type: none"> HDD、通常録画用USB-HDD、またはディスクの残量が不足しています。 ➡ 決定を押してメッセージを消したあと、録画するメディアの残量を確認してください。 | 11 |
| | USB-HDDの録画容量が不足しています。 録画開始時に容量が確保されていない場合、HDDに空き容量があればそちらに代理録画されます | | |
| | 予約登録数がいっぱいなので予約登録できません | <ul style="list-style-type: none"> 予約登録数が上限に達したため、不要な予約を削除してください。 | 34 |
| 番組情報が変更されました。 | <ul style="list-style-type: none"> 予約済み番組の情報が更新されたため、予約内容を更新しました。 | — | |
| 消去・編集・ダビング | 本機を安定させるため、現在の動作を終了しました。 | <ul style="list-style-type: none"> ディスクに傷や汚れがあると、編集が正常に完了しない場合があります。 ➡ 決定を押して放送画面に戻したあと、ディスクを取り出して傷や汚れなどがいないか確認してください。 | — |
| | この番組(またはディスク)は保護されているため、ダビングできません。 | <ul style="list-style-type: none"> 「移動」になる番組やディスクが保護されているときは、ダビングができません。 ➡ 番組やディスクの保護を解除してください。 | 62 106 |
| | この番組はすでに登録しているため、選択できません。 | <ul style="list-style-type: none"> 「移動」になる番組、またはダビング10番組は、ダビングリストに一度しか登録できません。 | — |
| | 最大登録数を超えるため、選択できません。 | <ul style="list-style-type: none"> ダビングリストの一覧の登録番組数がいっぱいになっています。 ダビングリストの一覧に登録できる番組数は最大36番組です。 | 73 — |
| | 8時間を超える番組はダビングできません。 | <ul style="list-style-type: none"> 8時間を超える番組は、ダビングできません。 | — |
| | 番組数が上限を超えています。 ダビングする番組を減らしてください。 | <ul style="list-style-type: none"> ダビング先の番組総数が、限界を超えます。 ➡ 現在のダビング先にダビングする場合は、ダビングする番組を減らしてください。 | 73 |
| | バックアップ先が設定されていません。 また、バックアップ用の機器が接続されていません。 | <ul style="list-style-type: none"> バックアップ可能なSeeQVault対応USB-HDDが接続されていません。 ➡ バックアップ可能なUSB-HDDを接続後、決定を押してから、【本体設定】➡【録画設定】の【バックアップ先設定】でバックアップ先のUSB-HDDを設定してください。 | 準38 99 |

困ったときは

よくあるご質問

| | 質問 | 回答 | ページ |
|----------------------------|--|--|----------|
| 準備 | ヘッドホンやスピーカーを直接つなげますか？ | <ul style="list-style-type: none"> 本機には直接つなぐことはできません。アンプなどを通して接続してください。 | 準 41 |
| | ハイビジョン映像を楽しむには、どんなテレビが必要ですか？ | <ul style="list-style-type: none"> HDMI端子付きのテレビとHDMIケーブルでつないでください。 | 準 12 |
| メディア | 本機で使えるディスクは？本機で録画や再生が可能なディスクは？ | <ul style="list-style-type: none"> 「本機で使えるメディアについて」をご覧ください。 | 102 |
| | 高速記録対応ディスクとは？ | <ul style="list-style-type: none"> 通常よりも短時間でダビングできるディスクのことです。高速で録画ができるのは、高速ダビングのときだけです。 | 102 |
| | DVDの録画方式(AVCREC™方式、VR方式、Video方式)とは？ | <ul style="list-style-type: none"> DVD-RW/DVD-Rに録画するときに選べる録画方式のことです。 | 105 |
| | AVCREC™方式、VR方式、Video方式はどのように使い分けるのですか？ | <ul style="list-style-type: none"> 「新品のDVDを初期化(フォーマット)する」をご覧ください。 | 105 |
| | 1枚のディスクにAVCREC™方式、VR方式、Video方式を混在させて録画できますか？ | <ul style="list-style-type: none"> 本機では対応していません。ディスクごとに録画方式を選択してください。 | — |
| | HD Recの再生には対応していますか？ | <ul style="list-style-type: none"> 本機では対応していません。 | — |
| | 市販のビデオソフトの2層ディスクの再生はできますか？ | <ul style="list-style-type: none"> 再生できます。 | — |
| | +RW/+Rの録画・再生はできますか？ | <ul style="list-style-type: none"> 本機では対応していません。 | 103 |
| | DVDオーディオ、CD-ROM、ビデオCDは再生できますか？ | <ul style="list-style-type: none"> 本機では対応していません。 | — |
| | パソコンで作ったDVD・音楽用CDは再生できますか？ | <ul style="list-style-type: none"> 本機では対応していません。 | 115 |
| | MP3形式で記録されたディスクは再生できますか？ | <ul style="list-style-type: none"> 本機では対応していません。 | 115 |
| | 番組表を使った予約には、どのような特徴がありますか？ | <ul style="list-style-type: none"> 番組表から簡単に録画予約をしたり、番組の詳細情報を表示したりすることができます。また、ジャンルから関連番組を探すこともできます。 自動追跡録画に対応しています。 録画リスト画面に番組名が自動的に入ります。 | 25 29 |
| | 番組表は、何日分まで表示できますか？ | <ul style="list-style-type: none"> 最大8日分まで表示できます。 | 22 |
| 番組表の利用料金はかかりますか？ | <ul style="list-style-type: none"> 利用料金はかかりません。 | — | |
| 番組表は日本全国で利用できますか？ | <ul style="list-style-type: none"> 番組データの内容は地域ごとに異なるため、利用するためにはそれぞれの地域で番組データを取得する必要があります。 | 22 | |
| 番組表をCATV(ケーブルテレビ)で利用できますか？ | <ul style="list-style-type: none"> できる場合とできない場合があります。詳しくはご利用のCATV(ケーブルテレビ)会社にご相談ください。 | 22 | |

| | 質問 | 回答 | ページ |
|----|---|--|-----------|
| 録画 | 二カ国語放送の主音声と副音声の両方を録画するには？ | ・ 「二カ国語・マルチ番組・字幕について」をご覧ください。 | 112 |
| | 字幕の録画はできますか？ | ・ できます。 | 112 |
| | デジタル放送は録画できますか？ | ・ HDD、通常録画用USB-HDD、BD-RE/-Rは直接録画できます。 ・ DVD-RW/-Rには、一度HDDに録画してからCPRM対応のDVD-RW(VR)/DVD-R(VR)やDVD-RW(AVCREC™)/DVD-R(AVCREC™)にダビングしてください。 | 20 |
| | デジタル放送をハイビジョン画質(HD放送)で録画できますか？ | ・ HDD、通常録画用USB-HDD、BD-RE/-Rは直接録画できます。 (録画モードを【DR】、【AF】～【AE】に設定した場合のみ) DVD-RW/-Rには、一度HDDに録画してからCPRM対応のDVD-RW(AVCREC™)/DVD-R(AVCREC™)にダビングしてください。 | 20 |
| | デジタル放送のラジオ放送やデータ放送は録画できますか？ | ・ 本機では録画できません。 | 113 |
| | 同時録画はできますか？ | ・ できます。(ブルーレイディスクに2番組を同時録画できません。) | 31 |
| | ダビング10(コピー9回+移動1回)番組の録画はできますか？ | ・ できます。 | 20 |
| 予約 | 予約が重なった場合は、どちらが優先されるのですか？ | ・ 「予約が重なったときは」をご覧ください。 | 40 |
| | 電源を入れたまま予約時間になった場合は？ | ・ 電源の入/切にかかわらず、予約録画は始まります。 | 40 |
| 再生 | ブルーレイ 3D™ディスクが3D映像で再生されない | ・ 本機と3D映像対応テレビをHDMIケーブルで接続していますか。 ・ 【3D映像視聴設定】が【2D】になっていませんか？ | 準12 98 |
| | 海外で買ったBD-Videoは再生できますか？ | ・ リージョンコードに「A」を含んでいれば再生できます。ただし、NTSC方式以外(PAL、SECAMなど)で記録されている場合は再生できません。 | 103 |
| | 海外で買ったDVD-Videoは再生できますか？ | ・ リージョンコードに「2」または「ALL」を含んでいれば再生できます。ただし、NTSC方式以外(PAL、SECAMなど)で記録されている場合は再生できません。 | 103 |
| | 本機で録画やダビングしたUSB-HDDやディスクを、他の機器で再生できますか？ | ・ ファイナライズをすると、対応しているプレーヤーなどで再生できます。記録状態によっては再生できないことがあります。 ・ 本機で引っ越し・バックアップ用として登録して、引っ越し・バックアップまたはダビングで記録したSeeQVault対応USB-HDDは、当社製の他のSeeQVault対応機器で再生できます。本機で記録した通常録画用USB-HDDは、他の機器では再生できません。 | 107 - |
| | どんな編集ができますか？ | ・ メディアによって、編集できる機能が異なります。「本機のできる編集について」をご覧ください。 | 56 |
| 編集 | ファイナライズを解除する何ができますか？ | ・ すでに録画された内容を消さずに、追加で録画や消去・編集ができるようになります。(本機でファイナライズしたDVD-RW(VR)のみ) | 107 |
| | 市販やレンタルのソフトからダビングできますか？ | ・ 著作権保護のためにコピーガードが入っているものは、ダビングできません。 | 70 |

困ったときは・つづき

| | 質問 | 回答 | ページ |
|----------|------------------------------|---|-----|
| ダビング | 本機でダビング中に録画や再生はできますか？ | <ul style="list-style-type: none"> 高速ダビング時は以下の操作はできません。 <ul style="list-style-type: none"> - 写真の再生 - ディスクへのダビング中に、ディスクの再生 - 移動中に移動元のメディア(HDD/ディスク/USB-HDD)の再生 - ●録画による録画(予約録画はできます。) 等速ダビング時は、録画や再生はできません。 | 109 |
| | ネットdeダビングHDができない | <ul style="list-style-type: none"> 本機やダビング先の機器にブルーレイディスクやDVD(AVCRECフォーマットやVRフォーマット)が入っている場合は、ネットdeダビングHDができないことがあります。 ダビング先の機器によっては、一部のドライブにダビングできない場合があります。 対応機器から本機にネットdeダビングHDをする場合、本機のダビング先メディアはHDDしか選べません。 | - |
| レグザリンクシア | 端末機器と接続できない | <ul style="list-style-type: none"> 端末機器と本機が、同じホームネットワークと接続されていますか。 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 同一サブネットに端末機器が接続されていないと、アプリケーションを使うことができません。端末機器と本機の接続や設定をご確認ください。 お使いのルーターは、無線LAN対応のプロードバンドルーターですか。 <ul style="list-style-type: none"> ➔ プロードバンドルーターが無線LANに対応していない場合は、端末機器と接続できません。 | 準42 |
| | おまかせ自動録画で、持ち出し用に録画したい | <ul style="list-style-type: none"> おまかせ自動録画では、持ち出し番組を作ることができません。 <ul style="list-style-type: none"> ➔ おまかせ自動録画された番組を持ち出し番組に変換してください。 | 88 |
| | RZライブで視聴中に、突然番組が見られなくなった | <ul style="list-style-type: none"> 本機で録画などが始まっていませんか。 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 録画中などは、RZライブで番組を視聴できません。 | 87 |
| | RZライブでチャンネル切り換えに時間がかかる | <ul style="list-style-type: none"> 本機で録画した映像を端末機器に配信するため、RZライブのチャンネル切り換えには時間がかかりますが、故障ではありません。 | - |
| その他 | 日本全国どこでも使えますか？ 海外でも使えますか？ | <ul style="list-style-type: none"> 本機は日本国内専用で、東日本、西日本に関係なく使えます。海外では使用できません。 | 準59 |
| | VTRとの違いは？ | <ul style="list-style-type: none"> HDDに録画すれば長時間番組も録画できます。 HDDやディスクに録画する場合は、ビデオテープのように上書き録画されるのではなく、未記録部分に録画されます。不要になったら、削除することも可能です。 見たいところまでとばすのに時間がかかりません。(ビデオテープのように早送り/巻戻しをする必要はありません。) パソコンのように、電源を入れてから使用可能になるまでしばらく時間がかかります。 | - |

症状に合わせて解決法を調べる

おかしいな?と思ったときの調べかた

あれ?おかしいな?と思ったときは、修理を依頼される前に以下の手順でお調べください。

- アンテナ、テレビ、AVアンプなど、接続している機器に付属の取扱説明書もよくお読みください。

1 診断モードで本機的主要な機能に故障が無いかをご確認ください。(準)56

問題がないときは ↓



- 手順3で保護装置の解除を行ったあとは、予約の設定など、必要な設定を行ってください。



● 保護装置とは？

本機では、機器内部に何らかの異常を検知した場合、保護のために保護装置が働き、強制的に電源を切る仕組みになっています。

2 「こんなときは」(症状)と「ここをお調べください」(対処方法)をご覧ください。(126)～(134)

126～134

当てはまる症状がないときは ↓

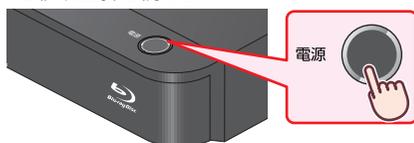
3 保護装置がはたらいていませんか？

- ディスクが取り出せる場合は、あらかじめ取り出しておいてください。USB機器が取り外せる場合は、あらかじめ取り外しておいてください。
- 以下の方法で、保護装置を解除してください。

① 本機の電源を切ることができる場合は、リモコンの [] を押しながら本機前面(上面)の [] を押して本機の電源を切る

- 上記手順①にて電源が切れなかった場合、 [] を8秒間以上長押しすることにより、強制的に電源を切ることができます。

8秒以上押し続ける



- ② 本機の電源プラグをコンセントから抜いて、数分間待つ
- ③ 本機の電源プラグをコンセントに差し込む(本機が通電状態になります。)
- ④ 電源を入れて、動作を確認する

保護装置を解除しても直らないときは ↓

4 お買い上げの販売店にご相談ください。

- 本機の使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

症状に合わせて解決法を調べる・つづき

| こんなときは | ここをお調べください | ページ | | |
|-----------------------|--|--|---|-----------------------------|
| 電源 | 電源が入らない | <ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがコンセントや本機から抜けていませんか。 リモコンの乾電池が消耗していませんか。 保護装置がはたらいている可能性があります。 ➔ 「おかしいな?と思ったときの調べかた」の手順3以降を行ってください。 | <p>準13</p> <p>準13</p> <p>125</p> | |
| | 何も操作をしていないのに、勝手に電源が入る | <ul style="list-style-type: none"> 番組表の番組データを受信中(本機前面の電源ランプが点灯(橙))です。 ダウンロードしたソフトウェアの更新中(本機前面のHDDランプが点滅)です。 予約録画の開始時刻約2分前になると録画ランプが点滅します。(録画が始まると録画ランプは点灯に変わります。) | <p>22</p> <p>準55</p> <p>40</p> | |
| | 電源を入ると、【はじめての設定】開始画面が表示される | <ul style="list-style-type: none"> 【はじめての設定】をしていないときは、電源を入ると【はじめての設定】開始画面が表示されます。 | <p>準21</p> | |
| | テレビの電源を入/切すると、本機の電源も自動的に入/切する | <ul style="list-style-type: none"> 当社製レグザリンク対応テレビと組み合わせてレグザリンク機能のテレビ電源オン連動機能やテレビ電源オフ連動機能を使っているときは、テレビの電源の入/切に連動して本機の電源が自動的に入/切します。(お使いのテレビによっては、自動的に電源が「入」にならないものもあります。) | <p>準54</p> | |
| | 勝手に電源が切れる | <ul style="list-style-type: none"> 【未使用時自動電源オフ】を設定していませんか。 保護装置がはたらいている可能性があります。 ➔ 「おかしいな?と思ったときの調べかた」の手順3以降を行ってください。 | <p>100</p> <p>125</p> | |
| | 電源を切っても、電源がしばらく切れなかったり、切れるまで時間がかかったりする | <ul style="list-style-type: none"> システムの終了や情報の更新を行うため、実際に電源が切れるまで、しばらく時間がかかることがあります。 | <p>—</p> | |
| | 電源を切ったあと、2時間ほど冷却用ファンが回ったままになる | <ul style="list-style-type: none"> デジタル放送の有料放送と契約した場合、しばらくの期間は放送局側からの制御により本機の内部の制御部が通電状態となり、ファンが回転し続けることがあります。 | <p>—</p> | |
| 本機が動かない 本機の操作ができない | <ul style="list-style-type: none"> その操作が禁止されているときは、またはメッセージが表示されます。 本機とリモコンのリモコンコードが合っていますか。 リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ご購入後に初めて電源を入れたときは【はじめての設定】開始画面が表示されます。 【はじめての設定】実行中は、録画・再生などの操作はできません。 保護装置がはたらいている可能性があります。 ➔ 「おかしいな?と思ったときの調べかた」の手順3以降を行ってください。 HDDに記録されている番組数が多いと、その分、本機の電源プラグを差し直した際の起動に時間がかかります。 | <p>—</p> <p>準31</p> <p>準13</p> <p>準21</p> <p>—</p> <p>125</p> <p>—</p> | | |
| | | HDDまたはUSB-HDDの操作ができない | <ul style="list-style-type: none"> 本機のHDDランプまたはUSBランプが点灯していますか。 ➔ 操作するメディアを切り換える場合は、HDDまたはUSBを押してください。 | <p>8</p> |
| | | ディスクの操作ができない | <ul style="list-style-type: none"> 本機のDISCランプが点灯していますか。 ➔ DISCランプが点灯していない場合は、DISCを押してください。 ディスクを入れていますか。 ディスクによっては、本機では再生速度の切り換えなどができない場合があります。 | <p>8</p> <p>10</p> <p>—</p> |

電源

本機
の
操作
全般
・
ディスク
・
USB

操作編

さまざまな情報

| こんなときは | ここをお調べください | ページ | |
|--------------------------------|--|---|------------------------------|
| 本機の操作全般・ディスク・USB | ディスクトレイの開閉ができない | <ul style="list-style-type: none"> ダビングリスト表示中などは、トレイ開閉できない場合があります。 本機で使用できないディスクを本機に入れた場合は、トレイの開閉ができなくなる場合があります。 ▶ リモコンの を押しながら本機前面(上面)の を押して本機の電源を切ってから で電源を入れてください。それでも直らないときは、「おかしいな?と思ったときの調べかた」の手順 3の②以降を行ってください。 | — 125 |
| | ディスクトレイがしばらく出てこない、出てくるまで時間がかかる | <ul style="list-style-type: none"> 情報を更新するため、トレイが開くまでしばらく時間がかかります。 | — |
| | ディスクを入れてから、しばらく操作ができない | <ul style="list-style-type: none"> ディスクの認識と情報の読み込みを行うため、ディスクが実際に使用可能になるまでしばらく時間がかかります。 | — |
| | 本機の設定画面やサブメニューが選べない | <ul style="list-style-type: none"> 現在操作ができない項目はグレー表示されます。 テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。 | 13 — |
| | 本機が正常に動作しない | <ul style="list-style-type: none"> 結露(露付き)が起きているいませんか。 ▶ 電源を入れたまま、2時間以上お待ちください。 | 準 61 |
| | 本機前面のランプが正常に点灯、点滅しない | <ul style="list-style-type: none"> 保護装置がはたらいている可能性があります。 ▶ 「おかしいな?と思ったときの調べかた」の手順 3以降を行ってください。 | 125 |
| | USB機器の操作ができない USB機器の内容が読めない | <ul style="list-style-type: none"> 本機で対応しているUSB機器を接続していますか。 USBケーブルがしっかり差し込まれていますか。 録画中、再生中、ダビング中などにUSB機器を接続したときは、認識されないことがあります。 | 116 10 — |
| USB機器をつないでいて、途中から本機の操作ができなくなった | <ul style="list-style-type: none"> USB機器から写真の再生中または映像取り込み(ダビング)中に、USB機器接続に異常が発生し、本機の操作ができなくなっています。 ▶ USBケーブルの接続をはずして、再度つないでみてください。 | 10 | |
| 視聴、チャンネル切換 | テレビに本機の映像が映らない | <ul style="list-style-type: none"> アンテナ—本機—テレビを接続していますか。 ケーブルやコードを違う端子(入力/出力も含む)につないでいませんか。 ケーブルやコードがはずれたり、抜けかかったりしていませんか。 本機とテレビをHDMIケーブルで接続したときは、【HDMI解像度設定】の設定が合っていないと、正常に映りません。 ▶ を5秒以上押し続けてください。設定が【自動】になり、映るようになります。 テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。 | 準 12 — 準 20 97 — |

症状に合わせて解決法を調べる・つづき

| こんなときは | ここをお調べください | ページ |
|--------------------------------------|--|---|
| 本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった | <ul style="list-style-type: none"> 分配器を使っていませんか。市販のプースターなどを使うと改善されることがあります。効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 本機の電源プラグを、常にコンセントに差し込んで、通電状態にしておいてください。 アンテナ線とHDMIケーブル、LANケーブルなどの距離を離してください。 【一般設定】の【アンテナ出力】が【切】になっていませんか。この設定が【切】になっていると、本機の電源が切れている間は、地デジ、BS・110度CSデジタル放送アンテナ信号を送ることができません。 | - 準 13P - 準 33P |
| 地上デジタル放送が映らない、映りが悪い | <ul style="list-style-type: none"> アンテナ線を地上デジタル放送用の端子につないでいますか。また、UHFアンテナ、同軸ケーブルなどは、デジタル放送対応のものを使っていますか。 地上デジタル放送のチャンネル設定の再スキャンを行ってください。 地上デジタル放送の受信電波が弱い場合でも強すぎる場合でも受信レベルが下がり、【放送受信設定】の「信号品質」の数値が低くなります。信号品質の数値は、「20」以上を目安にしてください。 → 【診断モード】の【受信チャンネル診断】では信号品質を一覧で確認できます。 地上デジタル放送の受信電波が強すぎて映りが悪くなる場合は、【放送受信設定】の【アッテネーター】の設定を【入】にすると、映りが改善されることがあります。 miniB-CASカードを正しい向きで奥まで(止まるまで)差し込んでいますか。 分配器を使っていませんか。市販のプースターなどを使うと改善されることがあります。効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 | 準 10P 準 32P 準 35P 準 57P 準 35P 準 12P - |
| BS・110度CSデジタル放送が映らない、映りが悪い、音声にノイズが出る | <ul style="list-style-type: none"> アンテナ線をBS・110度CSデジタル放送用の端子につないでいますか。また、BS・110度CSアンテナ、同軸ケーブル、分波器などは、BS・110度CSデジタル放送対応のものを使っていますか。 本機に付属の同軸ケーブルは地上デジタル放送専用ですので、BS・110度CSデジタル放送対応同軸ケーブル(市販)をご使用ください。 受信ボタンを押してから、【放送受信設定】→【BS・CSデジタル設定】の【アンテナ電源】の設定は正しいですか。 受信ボタンを押してから、【放送受信設定】→【BS・CSデジタル設定】の【アンテナ電源】の設定を【供給する(個別)】にしているときは、本機の電源プラグを常にコンセントに差し込んで(通電状態にして)おいてください。 BS・110度CSアンテナの方向や角度が強風などで少しでもずれると、放送を受信できません。 次のような場合は、電波障害により一時的に映像・音声が乱れることがあります。 <ul style="list-style-type: none"> - 雨雲があるときや、強い降雨のとき、障害物があるときなど。 - 雪がBS・110度CSアンテナに付着しているとき。 miniB-CASカードを正しい向きで奥まで(止まるまで)差し込んでいますか。 | 準 10P 準 33P 準 33P - - 準 12P |
| 放送の切り換えができない、チャンネルが切り換えられない | <ul style="list-style-type: none"> 2番組を同時録画中の場合、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることができません。 再生中は、放送やチャンネルの切り換えはできません。 | 31P - |
| チャンネルを切り換えられない | <ul style="list-style-type: none"> 【はじめての設定】(【チャンネル初期スキャン】)をしましたか。 | 準 29P 準 32P |
| 映像の左右の端が切れる | <ul style="list-style-type: none"> テレビによっては、左右や上下の映像が切れたり、色が薄くなったりします。 | - |

視聴、チャンネル切替

操作編

さまざまな情報

| | こんなときは | ここをお調べください | ページ |
|------------|---|--|--|
| 視聴、チャンネル切換 | デジタル放送の字幕や文字スーパーが出ない | <ul style="list-style-type: none"> 字幕の設定が「切」になっていないか確認してください。 【文字スーパー】の設定が【表示しない】になっていないか確認してください。 | 18 準33 |
| | WOWOWやスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない | <ul style="list-style-type: none"> 有料放送の視聴には、放送局ごとに受信契約が必要です。 お持ちの機器に付属のB-CASカードで有料放送を契約済みの場合、本機に付属のminiB-CASカード裏面に記載のIDに変更してください。 | - - |
| 番組表 | 番組表が表示されない 番組表が8日分表示されない | <ul style="list-style-type: none"> お買い上げ時には、番組表は表示されません。チャンネル設定後に、番組表の番組データを受信するまでは表示されません スキップ設定したチャンネルは表示されません。 番組表で【CH毎表示】に設定されている放送局は1つのチャンネルしか表示されません。 | 22 準34 23 |
| | 番組データを受信できない | <ul style="list-style-type: none"> 番組データは、本機の電源が「切」(通電状態)のときに受信します。 | 22 |
| | 番組表に表示されない放送局や番組がある NHKが違う地域の番組表で表示される | <ul style="list-style-type: none"> 地域設定やチャンネルが正しく設定されていない場合は、表示されません。 ▶ 【地上デジタル放送】の【チャンネル初期スキャン】で地域設定とチャンネルを再度、設定し直してください。 | 準32 |
| 録画 | 予約した番組と録画された番組が合っていない | <ul style="list-style-type: none"> 番組表が正しく表示されていても、放送局側の都合により番組の内容が変更されることがあります。 | 22 |
| | 録画できない | <ul style="list-style-type: none"> 違法複製防止のためのコピー制限やコピーガードがかかっていますか。 「録画禁止」番組を録画していませんか。 HDDやBD-RE/-Rの残量時間が不足していませんか。 ▶ 不要な番組を削除するか、別のBD-RE/-Rに録画してください。 番組数がいっぱいになっていませんか。 ▶ 不要な番組を削除するか、別のBD-RE/-Rに録画してください。 アンテナを本機に接続していますか。 | - 20 63 65 63 65 準10 |
| | ディスクに録画できない | <ul style="list-style-type: none"> 録画可能なディスクを入れてありますか。 本機では、DVD-RW/-Rには直接録画できません。(ダビングはできます。) 他機で記録したディスクは、本機では追加記録できない場合があります。 他機で初期化されたディスクは、本機では録画できないことがあります。 ディスクに傷や汚れがあると、録画できないことがあります。 ディスクの保護またはディスクのファイナライズをしていませんか。 | 102 20 - - 115 106 107 |

症状に合わせて解決法を調べる・つづき

| こんなときは | ここをお調べください | ページ |
|---|---|---------------------------------------|
| 予約録画できない 録画予約した番組が録画されない | <ul style="list-style-type: none"> 予約スキップをしていると、録画されません。 停電があったときは、正しく録画されません。 ファイナライズ、初期化(フォーマット)、ダウンロード更新など、中断できない動作中は、予約録画できません。 | <p>34</p> <p>41</p> <p>—</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> 予約が重なっていませんか。 前の予約の終了日時とあとの予約の開始日時が同じ場合は、前の予約の最後の部分が録画されません。 | <p>40</p> <p>40</p> |
| 番組の最後まで録画できていない 予約で録画した最後の部分が録画できていない | <ul style="list-style-type: none"> 予約が重なっていませんか。 前の予約の終了日時とあとの予約の開始日時が同じ場合は、前の予約の最後の部分が録画されません。 | <p>40</p> <p>40</p> |
| 番組を同時に録画できない | <ul style="list-style-type: none"> ブルーレイディスクに2番組を同時録画できません。 2番組以上を録画モード【XP】～【EP】で同時録画できません。 | <p>31</p> <p>111</p> |
| テレビ側での録画予約ができない テレビ側で録画予約した番組が録画されない テレビ側での設定どおりに録画されない | <ul style="list-style-type: none"> 録画モードを【DR】、【TS】、【AF】～【AE】、【XP】～【EP】または【録画先の現在設定】以外にしていますか。 → テレビ側で予約設定を行う場合、録画モードは【DR】、【TS】、【AF】～【AE】、【XP】～【EP】または【録画先の現在設定】のいずれかを選んでください。 テレビ側の設定に関わらず、本機では以下のように録画されます。 <ul style="list-style-type: none"> - DVD互換： 切 - 音質モード： M1 【レグザリンク・コントローラ】が【切】になっていませんか。 予約の周期が【月～木】になっていませんか。 → 本機は【月～木】録画には対応していません。【月～木】予約を行う場合は【月～金】を選んでいただくか、各曜日を個別に登録してください。 | <p>—</p> <p>—</p> <p>97</p> <p>30</p> |
| USB-HDDに録画できない | <ul style="list-style-type: none"> 録画可能な通常録画用USB-HDDを接続していますか。 他機で初期化された通常録画用USB-HDDは、本機では録画できません。 引っ越し・バックアップ用に初期化したSeeQVault対応USB-HDDは、本機では直接録画できません。 | <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> |
| 録画モード【DR】以外で録画・予約録画した番組が、録画モード【DR】で録画されている | <ul style="list-style-type: none"> 通常録画用USB-HDDに録画モード【AF】～【AE】で録画する場合や同時操作の組み合わせによっては、いったん録画モード【DR】で録画され、本機の電源が切になってから数分後、録画日時の古い番組から順に自動的に録画モードの変換が開始されます。 | <p>109</p> |

録画

| こんなときは | ここをお調べください | ページ |
|----------------------------------|---|--|
| 再生できない 再生画面が出ない | <ul style="list-style-type: none"> テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。 | — |
| ディスクの再生ができない | <ul style="list-style-type: none"> 本機で再生できないディスクや未録画のディスクを入れていませんか。 ディスクの表裏を正しく入れてありますか。 他機やパソコンで録画したディスクは、本機で再生できないことがあります。 他機で録画されてファイナライズされていないDVD-RW(Video, AVCREC™)/DVD-R(Video, AVCREC™)は、本機では再生できません。 記録状態、ディスクの特性、傷、汚れなどにより、正常に再生できないことがあります。 ブルーレイディスク/DVDの視聴制限設定をしていませんか。 録画モードを【XP】～【EP】で録画している場合、BD-VideoやAVCHDを再生できません。 | <p>103</p> <p>10</p> <p>115</p> <p>115</p> <p>115</p> <p>95</p> <p>—</p> |
| 番組の最初から再生が始まらない | <ul style="list-style-type: none"> つづき再生(レジューム停止)になっていませんか。 | 43 |
| 映像や音声が一瞬止まる | <ul style="list-style-type: none"> 2層ディスクの再生中は、1層目と2層目が切り換わるときに映像や音が一瞬止まる場合があります。 | 55 |
| 画面サイズがおかしい | <ul style="list-style-type: none"> 【TV画面選択】をテレビの形状に合わせて選択していますか。 4:3 16:9 LB 16:9 PS のように、DVD側で画面サイズが指定されているときは、違う種類で表示されることがあります。 | 96 |
| 再生中の映像が乱れる 再生中の色がおかしくなる | <ul style="list-style-type: none"> 早送り/早戻しなどをすると、映像が多少乱れることがあります。 本機とテレビを直接つないでいますか。VTRなどを経由して本機とテレビをつなぐと、コピーガードにより正しく再生できないことがあります。 携帯電話など、電波を発する機器を近くで使用していませんか。 | — |
| DVDの再生が途中で自動的に止まる | <ul style="list-style-type: none"> DVDによっては、オートポーズ信号によって、再生が自動的に止まる場合があります。 | — |
| 音が出ない 字幕が出ない | <ul style="list-style-type: none"> AVアンプなど、つないでいる機器について次のことを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> - つないだ機器の電源が入っていますか。 - つないだ機器の入力切換が合っていますか。 - ケーブルやコードを正しく(入力/出力も含む)つないでいますか。 【音声設定】が、接続しているアンプやデコーダーなどに合わせて、正しく設定されていますか。 本機では録画モードを【DR】以外で録画した番組や、字幕情報がない番組については、字幕を切り換えできません。(HDDに録画する場合は、録画モードをAF～AEにしても字幕を切り換えることができます。) ディスクに収録されていない言語が選ばれていませんか。 | <p>—</p> <p>97</p> <p>112</p> <p>—</p> |
| 二カ国語音声切り換えできない 日本語と英語切り換えできない | <ul style="list-style-type: none"> 【録画設定】の【二カ国語音声】で設定されている音声で記録されます。 → 録画前に、これらの設定を確認してください。 | 99 |
| ディスクやUSB-HDDに録画した番組が見つからない | <ul style="list-style-type: none"> HDDに代理録画されていませんか。 | 40 |

再生

操作編

さまざまな情報

症状に合わせて解決法を調べる・つづき

| こんなときは | ここをお調べください | ページ |
|---|--|-----------------------|
| デジタル音声の二重音声が切り換えられない | <ul style="list-style-type: none"> 【音声設定】の【DolbyD/DolbyD+/DolbyTrueHD】、【DTS/DTS-HD】または【AAC】を【自動】に設定してビットストリーム出力しているときは、音声を切り換えることはできません。 ➔ 設定を【PCM】にするか、テレビまたはアンプ側で音声を切り換えてください。 | 97 |
| ディスクの音声言語や字幕言語が切り換えられない | <ul style="list-style-type: none"> ディスクに複数の言語が収録されていますか。 ディスクによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。操作のしかたはディスクによって異なりますので、ディスクに付属の取扱説明書をお読みください。 | — |
| カメラアングル(映像)が切り換わらない | <ul style="list-style-type: none"> カメラアングル(映像)が切り換え可能な場面以外では、切り換えできません。 | — |
| 録画モード【DR】以外で録画した番組が、録画リスト画面上では【DR→○○変換予定】(○○は録画モード)と表示されている | <ul style="list-style-type: none"> 通常録画用USB-HDDに録画モード【AF】～【AE】で録画する場合や同時操作の組み合わせによっては、いったん録画モード【DR】で録画され、本機の電源が切になってから数分後、録画日時の古い番組から順に自動的に録画モードの変換が開始されます。 | 109 |
| 本機に録画した番組が、DLNA対応機器の番組一覧に表示されない | <ul style="list-style-type: none"> ダビング中や通常録画中の場合、番組数が多いと、番組一覧への更新に時間がかかり、番組が番組一覧に表示されないことがあります。 ➔ ダビング中や通常録画中の場合は、動作終了すると、内部処理が行われたあとに番組一覧への更新が早くなります。 | — |
| 番組の編集・削除ができない ディスクの編集ができない チャプターの編集ができない | <ul style="list-style-type: none"> 番組やメディアが保護されている場合は、消去や編集はできません。 ➔ 番組やディスクの保護設定を解除してください。 ファイナライズ済みのディスクの消去や編集はできません。 録画モード変換予定の番組は、番組の保護はできません。 | 62 106 107 — |
| チャプターを分割できない | <ul style="list-style-type: none"> チャプター数がいっぱいになっていませんか。 ➔ チャプターを結合するか、不要なチャプターを削除してください。 | 57 |
| 番組を削除しても、ディスクの残量が増えない | <ul style="list-style-type: none"> BD-R、DVD-R、DVD-RW(AVCREC™)は、番組を消去してもディスクの残量は増えません。 | 63 |
| 削除した番組を元に戻せない | <ul style="list-style-type: none"> 削除された内容は、元に戻すことはできません。録画内容をよく確認してから、削除してください。 | 63 65 |
| 初期化した内容を元に戻せない | <ul style="list-style-type: none"> 初期化して消去された内容は、元に戻すことはできません。内容をよく確認してから、初期化してください。 | 108 |
| ファイナライズしても、他のDVDプレーヤーで再生できない | <ul style="list-style-type: none"> DVDプレーヤーによっては、ファイナライズしても再生できないことがあります。 | — |
| ファイナライズが解除できない | <ul style="list-style-type: none"> 本機でファイナライズを解除できるのは、本機でファイナライズしたDVD-RW(VR)だけです。 | 107 |
| ダビングすると、元の番組が消える | <ul style="list-style-type: none"> 1回だけ録画可能(コピーワンス)番組のダビングや、ダビング10(コピー9回+移動1回)番組の10回目のダビングは、「移動」になり、録画元の番組は削除されます。 | 79 |
| ダビングしても字幕がダビングされない | <ul style="list-style-type: none"> 録画モードを【DR】にして録画された番組を高速ダビングした場合のみ、字幕の情報もダビングされます。ダビング元がHDDや通常録画用USB-HDDの場合は、録画モードを【AF】～【AE】にして録画された番組も字幕情報がダビングされます。(字幕がある場合のみ) | 112 |

再生

消去・編集・ダビング

操作編

さまざまな情報

| こんなときは | ここをお調べください | ページ |
|------------------------------------|--|---------------------------------|
| ダビングできない | <ul style="list-style-type: none"> 市販のビデオソフトなど、違法複製防止のためにコピーガードがかかっているディスクは、ダビングできません。 他機で録画されてファイナライズされていないDVD-RW(Video)/DVD-R(Video)は、ダビングできません。 ディスクに傷や汚れがあると、ダビングできないことがあります。 他機で記録したディスクは、本機ではダビングできないことがあります。 他機で初期化されたディスクは、本機ではダビングできないことがあります。 保護されたダビング10番組の10回目または1回だけ録画可能番組のダビング(移動)はできません。ダビング(移動)するには保護を解除してください。 以下の場合、正しくダビングできないことがあります。 <ul style="list-style-type: none"> プレイリストの構造が複雑になっている プレイリストのパーツが多い プレイリストのパーツが短い | <p>70</p> <p>115</p> <p>62</p> |
| USB-HDDを使用できない | <ul style="list-style-type: none"> USB-HDDの電源が入っていますか。 ➔ USB-HDDの電源を入れたあと、本機の電源を入れてください。 USB-HDDが正しく接続・設定されていますか。 ➔ 正しく接続・設定してください。 本機でUSB-HDDを登録しましたか。 ➔ USB-HDDを使用するには、本機と接続したあと、登録する必要があります。 | <p>準38</p> <p>準40</p> |
| 通常録画用USB-HDDに録画できない | <ul style="list-style-type: none"> USB-HDDに十分な空き容量がありますか。 ➔ 空き容量が少ない場合は、番組をHDDにダビングしたり、削除したりして空き容量を増やしてください。 | <p>65</p> <p>72</p> |
| USB-HDDの番組が消えてしまった | <ul style="list-style-type: none"> USB-HDDを使用中に、雷などの瞬間的な停電、USB-HDDの電源プラグを抜く、プレーカーを落とすなどで電源が切れませんでしたか。 ➔ このような場合、記録されていた番組が消える場合があります。番組がすべて消えた場合や、USB-HDDが動作しない場合は、USB-HDDを登録し直してください。 | <p>準40</p> |
| 通常録画用USB-HDDに予約録画した番組が、HDDに録画されていた | <ul style="list-style-type: none"> USB-HDDが無効になっていませんか。 ➔ USB-HDDを正しく接続しているか、またはUSB-HDDの電源が入っているかどうかをご確認ください。 本機に登録されていないUSB-HDDを接続していませんか。 ➔ USB-HDDを登録するか、本機に登録済みのUSB-HDDを接続してください。 USB-HDDへ予約録画中に停電があった場合、接続機器によっては停電復帰後の予約録画の続きはHDDへ代理録画します。 | <p>準38</p> <p>準40</p> <p>41</p> |
| 通常録画用USB-HDDの番組が再生できない | <ul style="list-style-type: none"> 録画したあとでUSB-HDDの登録を解除していませんか。 ➔ 登録を解除してしまうと、USB-HDDを接続しても番組を再生できなくなります。また、再登録する場合は、USB-HDDが初期化されるのでご注意ください。 | <p>準40</p> |
| SeeQVault対応USB-HDDに自動バックアップできない | <ul style="list-style-type: none"> バックアップ先に設定したUSB-HDDに十分な空き容量がありますか。 ➔ 空き容量が少ない場合は、番組を削除して空き容量を増やしたり、別のバックアップ可能なUSB-HDDをバックアップ先に設定してください。 録画モード変換予定の番組、持ち出し番組に変換予定の番組やバックアップ予定の番組が多くあると、新たにバックアップ設定できない場合があります。 ➔ 持ち出し番組に変換予定の番組やバックアップ予定の番組を減らしてから、バックアップ設定してください。 本機背面のHDD専用USB端子にSeeQVault対応USB-HDDを接続していますか。 | <p>63</p> <p>45</p> <p>準38</p> |

症状に合わせて解決法を調べる・つづき

| | こんなときは | ここをお調べください | ページ |
|--------|---|---|---|
| レグザリンク | レグザリンク機能がはたらかない | <ul style="list-style-type: none"> レグザリンク機能は、本機と当社製レグザリンク対応テレビを組み合わせて、必要な接続(HDMI接続)と設定を行っている場合だけ、使えます。 レグザリンク機能が有効な状態で、本機の電源プラグやHDMIケーブルを抜いた場合は、レグザリンク機能が無効となります。 → 電源プラグやHDMIケーブルを接続後、テレビの入力切換を本機の入力に切り換える、または【HDMI接続設定】から【レグザリンク・コントロール】の設定を一度【切】に変更して決定したあともう一度設定を【入】に変更して決定すると、再びレグザリンク機能が有効になります。 | <p>④ 54</p> <p>—</p> |
| | リモコンがはたらかない 本機だけ、テレビだけ、など一部のボタンを押しても動作しない | <ul style="list-style-type: none"> 本機とリモコンのリモコンコードが合っていますか。 乾電池が消耗していませんか。 | <p>④ 31</p> <p>④ 13</p> |
| リモコン | HDDの操作ができない | <ul style="list-style-type: none"> 操作先がHDD(本機のHDDランプが点灯)になっていますか。 | ⑧ |
| | ディスクの操作ができない | <ul style="list-style-type: none"> 操作先がディスク(本機のDISCランプが点灯)になっていますか。 | ⑧ |
| | USB-HDDの操作ができない | <ul style="list-style-type: none"> 操作先がUSB(本機のUSBランプが点灯)になっていますか。 | ⑧ |
| | テレビの操作ができない | <ul style="list-style-type: none"> テレビメーカーの設定をしていますか。 乾電池が消耗していませんか。乾電池が消耗していると、テレビの操作だけができないことがあります。 乾電池を交換したり乾電池が消耗したりした場合、テレビメーカーの設定がお買い上げ時の設定(東芝A)に戻ることがあります。電池を交換していない場合は、リモコンの電池をすべて新品に交換してください。電池を交換したあとは、テレビメーカー番号を再設定してください。 | <p>④ 30</p> <p>④ 13</p> <p>④ 13</p> <p>④ 30</p> |
| その他 | 何も操作していないのに、本機の内部で音がする 本機の動作音が大きくなる | <ul style="list-style-type: none"> 番組データの受信中やダウンロード更新中は、動作音がすることがあります。 高速記録対応ディスクを使用してダビングしているときや、冷却用ファンの制御によってファンの回転数が上がったときなどは、動作音が大きくなります。 | <p>—</p> <p>—</p> |
| | 【BD視聴制限レベル】、【DVD視聴制限レベル】、【視聴年齢制限】または【インターネット接続制限】のパスワードを忘れた | <ul style="list-style-type: none"> これらの設定画面でパスワード入力画面が表示されたときに、4737を入力してください。パスワードと制限設定値がクリアされます。新しいパスワードを作成し、設定し直してください。 | ④ 37 |

仕様

| | | | | | |
|----------------|---|---|-----------------------------|-----------------------|--|
| 一般 | 電源 | AC 100 V 50/60 Hz | | | |
| | 消費電力 | DBR-Z520 : 25W (BSアンテナ電源・USB電源供給時 44W) DBR-Z510 : 22W (BSアンテナ電源・USB電源供給時 41W) | | | |
| | 待機時消費電力 ^{*1} | 瞬速起動： 設定した時間帯 | アンテナ出力設定： 地上デジタルアッテネーター： | 入 切 | DBR-Z520 : 約12.1W DBR-Z510 : 約10.1W |
| | | 待機設定： 通常待機 | アンテナ出力設定： 地上デジタルアッテネーター： | 入 切 | DBR-Z520 : 約6.8W DBR-Z510 : 約6.8W |
| | | 待機設定： 省エネ待機 | アンテナ出力設定： 地上デジタルアッテネーター： | 切 入 | DBR-Z520 : 約0.06W DBR-Z510 : 約0.06W |
| | 許容動作温度 | 5~40 ℃ | | | |
| | 許容湿度 | 80%最大(結露なきこと) | | | |
| | 外形寸法 | 430 (幅) × 46 (高さ) × 210 (奥行) mm (突起部含む) 430 (幅) × 46 (高さ) × 199 (奥行) mm (突起部含まず) | | | |
| 質量 | DBR-Z520 : 2.5kg DBR-Z510 : 2.1kg | | | | |
| リモコン | SE-R0457 | | | | |
| HDD/ブルーレイディスク部 | 録画方式(ブルーレイディスク) | Blu-ray Disc™ Rewritable Format準拠、Blu-ray Disc™ Recordable Format準拠 | | | |
| | 録画方式(DVD) | DVDビデオ録画規格準拠、DVDビデオ規格準拠、AVCREC™規格準拠 | | | |
| | HDD容量 | DBR-Z520 : 1TB(1000GB) DBR-Z510 : 500GB | | | |
| | 録画圧縮方式 | MPEG-2、MPEG-4 AVC/H.264 | | | |
| | 録音圧縮方式 | ドルビーデジタル、MPEG-2 AAC | | | |
| | 録画可能ディスク | 「本機で使えるメディアについて」 102 をご覧ください。 | | | |
| | 録画時間 | 「記録時間一覧表」 118 をご覧ください。 | | | |
| | 再生可能ディスク | 「本機で使えるメディアについて」 102 をご覧ください。 | | | |
| リージョンコード | ブルーレイディスク : Region A DVD : Region 2, ALL | | | | |
| チューナー部 | 受信チャンネル | 地上デジタル : VHF(1~12)、UHF(13~62)、CATV(C13~C63) BSデジタル : BS000~BS999チャンネル 110度CSデジタル : CS000~CS999チャンネル | | | |
| 端子部 | HDMI出力 | HDMI端子 19ピン Type A | | | |
| | USB(前面、背面) | USB(前面) | USB2.0準拠 | Type A DC5 V 最大 500mA | |
| | | USB(背面：無線LAN専用) | USB2.0準拠 | Type A DC5 V 最大 500mA | |
| | | USB(背面：HDD専用) | USB2.0準拠 | Type A DC5 V 最大 900mA | |
| | LAN(10/100) | 10 BASE-T/100 BASE-TX | | | |
| 地上デジタル入出力 | 75 Ω F型コネクタ | | | | |
| BS・110度CS入出力 | 75 Ω F型コネクタ(最大DC15V、4W) | | | | |

^{*1} 待機時消費電力は、以下の設定で測定しております。設定を変更すると消費電力が多くなります。
LAN(レグザリンク)連携設定：使用しない

仕様・つづき

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- HDD、BD-RE/BD-Rの容量は、「1TB=1000GB」、「1GB=10億バイト」として計算しています。
- デジタル放送を放送そのままの画質で録画する場合の基準について
地上デジタル(HD放送)：17Mbps・BSデジタル(HD放送)：24Mbps・BSデジタル(SD放送)：12Mbps
- 国外で本品を使用して有料放送サービスを受用することは有料放送契約上禁止されています。
(It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this product in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)

最大記録可能数/登録数/文字数について

上限を超える場合は、メッセージが表示されます。

最大記録可能数/登録数は、使用状況や、記録する内容等により、下記の数値より少なくなることがあります。

| 項目 | メディア | | BD | AVCフォーマット | VRフォーマット | Videoフォーマット |
|--------------------|-------------------------|------------------------|--------|-----------|--------------------|-------------|
| | HDD 通常録画用 USB-HDD | SeeQVault対応 USB-HDD | | | | |
| 番組数 | 2000 | 2000 | 200 | 200 | 99 | 36 |
| チャプター数 (1つの番組内) | 999 | 99 | 100 | 100 | 上限なし ^{*1} | 99 |
| 作成できるフォルダ数 | 99 | (フォルダ作成できません。) | | | | |
| チャプター数 (メディア内) | 上限なし | 上限なし | 999 | 999 | 999 | 上限なし |
| メディア名の文字数 | 全角40文字 ^{*2} | 全角40文字 | 全角40文字 | 全角40文字 | 全角32文字 | 全角30文字 |
| 番組名の文字数 | 全角40文字 | 全角40文字 | 全角40文字 | 全角40文字 | 全角32文字 | 全角28文字 |

*1 ディスク内の最大チャプター数(999)まで、制限はありません。

*2 HDDのメディア名は変更できません。

- 録画予約数 100
- ダビングリストの番組登録数 36
- 1番組あたりの連続録画可能時間 8時間



- 文字数は、全角文字/半角カナで計算しています。

総合さくいん・用語解説

数字・アルファベット順

AAC(エーエーシー)

Advanced Audio Codingの略で、音声符号化の規格の1つです。AACは、CD並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

AACS(エーエーシーエス)

Advanced Access Content Systemの略で、Blu-ray Disc™で採用されている著作権保護技術です。

AF、AN、AS、AL、AE(録画モード) 20

AVC(録画モード) 20

AVCHD(エーブイシーエイチディー)方式

ハイビジョン画質の映像をハイビジョン対応デジタルビデオカメラでディスクなどに記録できるように開発された規格です。

BD-HD 音声設定 97

BD-J

BD-VideoにはJavaアプリケーションを含むものがあり、これをBD-Jと呼びます。通常のビデオ操作に加えているような双方向の機能を楽しむことができます。

BD-Live™

BD-Live™は、BD-Video(BD-ROM Profile 2.0)の新しい再生機能で、インターネットに接続し追加映像や追加字幕のダウンロード、BD-Jによる通信対応ゲームなどのインタラクティブな機能を利用できます。

CD 103

CPRM(シーピーアールエム) 79

Deep Color(ディープカラー)

従来の8ビットの色数を超える色調表現が可能な技術で、色縞のない、より自然に近い色を再現できます。

Dolby D(ダイナミック)レンジ

Dolby Digitalで記録された番組の音声レベルの最小値と最大値の差のことをいい、夜間などに音量を下げた小さい音にしたときでも聞きやすく再生できます。

Dolby Digital(ドルビーデジタル)

ドルビーデジタルは、ドルビー社が開発したデジタル音声を圧縮して記録する方式です。

この技術をPCM記録の代わりに用いることで記録容量を節約することが可能となり、より高い解像度(ビットレート)の映像や、より長い記録時間を実現することが可能になります。

Dolby Digital Plus(ドルビーデジタルプラス)

Dolby TrueHD(ドルビートゥルーエイチディー)

Dolby Digital Plusは、Dolby Digitalをさらに高音質、5.1ch以上の多チャンネル対応、広いビットレート化した音声方式です。

Dolby TrueHDは、DVDオーディオで採用されているMLPロスレスの機能拡張版で、スタジオマスターの音声データを高品位で再生する音声方式です。

両方式とも、ブルーレイディスク規格では最大7.1chまで対応しています。

DR(録画モード) 20

DTS®(ディーティーエス)

DTS社が開発した、デジタル音声システムです。DTS対応アンプなどと接続して再生すると、映画館のような正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。

DTS-HD®(ディーティーエス エイチディー)

DTS®をさらに高音質・高機能化した音声方式で、下位互換により従来のDTS対応アンプでもDTS®として再生できます。ブルーレイディスク規格では最大7.1chまで対応しています。

EP(録画モード) 20

EPG(イーページ)

Electronic Program Guideの略で、番組表のことをいいます。

GB(ギガバイト)

HDD、USB-HDD、ブルーレイディスクやDVDの容量を表す単位で、数値が大きいほど最大録画時間が長くなります。

HDD(ハードディスク(ドライブ))

パソコンや家庭用ディスクレコーダーなどで使われている大容量データ記録装置の1つです。大量のデータの読み書きを高速で行うことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。

本機は、このHDDを内蔵しています。(お客様ご自身でHDDを交換できません。)

HDDについて 114

残量表示 11

記録内容の全消去 108

HD放送(ハイビジョン画質) 140

HDMI(エイチディーエムアイ)

High Definition Multimedia Interfaceの略で、ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダーなどのデジタル機器と接続できるデジタルAVインターフェースです。

映像信号と音声信号を1本のケーブルで接続でき、非圧縮のデジタル音声・映像信号を伝送できます。

HDMI接続設定 97

レグザリンク・コントローラ 97

HDMI CEC(エイチディーエムアイシーイーシー)

HDMI CEC(Consumer Electronics Control)は、HDMIケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。

総合さくいん・用語解説・つづき

JPEG(ジェイペグ)

Joint Photographic Experts Groupの略で、静止画像データの圧縮方式の1つです。

ファイル容量を小さくできる割に画質の低下が少ないため、デジタルカメラの保存方式などで広く使われています。

| | |
|----------------|-----|
| 形式 | 116 |
| 写真の再生(スライドショー) | 54 |

LAN(レグザリンク)連携設定 準備編50

LP(録画モード) 20

miniB-CASカード 準備編12

デジタル放送用のICカードで、デジタル放送の有料放送の視聴や各種サービスを利用するための必要な情報が書き込まれます。

| | |
|---------|-------|
| 有料放送の契約 | 準備編16 |
|---------|-------|

MPEG(エムペグ)、MPEG-2(エムペグツー)、MPEG-4 AVC/H.264 (エムペグフォー エービーシー エイチ)

MPEGはMoving Picture Experts Groupの略で、動画音声圧縮方式の国際標準です。

MPEG-2は、DVDの記録などに使われる方式です。

MPEG-4 AVC/H.264は、ハイビジョン画質の映像の記録などに使われる方式です。

NTSC(エヌティーエスシー)

日本やアメリカなどで採用されているテレビ方式です。ヨーロッパなどで採用されているPALまたはSECAM方式とは互換性がないため、ヨーロッパなどで買ってきたDVD-Videoは視聴できないことがあります。

PINコード 53

RZプレーヤー 87

RZポーター 87

RZライブ 87

SeeQVault 準備編38

SeeQVaultとは、機器やメディアがSeeQVaultに対応することによって、記録されたHDコンテンツを記録した機器以外の別の機器でも楽しむことを可能にする技術です。

SKP(録画モード) 20

SP(録画モード) 20

TV画面選択 96

USB(ユーエスピー)

Universal Serial Busの略で、周辺機器を接続するためのインターフェースです。本機では、デジタルビデオカメラ/デジタルカメラなどを接続して、写真(JPEG)の再生やハイビジョン画質(AVCHD方式)動画のHDDへの取り込み(ダビング)ができます。

USB-HDD(ユーエスピーエイチディーディー)

USB端子付きの外付けHDDです。USBケーブルを使って本機のUSB端子につながることができます。

| | |
|-------------|-------|
| USB-HDDについて | 114 |
| USB-HDDの登録 | 準備編40 |
| 名前を変更 | 106 |
| 記録内容の全消去 | 108 |

USB機器

| | |
|-----------|-----|
| USB機器について | 116 |
|-----------|-----|

VBR(ブイビーアール)、可変ビットレート方式

Variable Bit Rateの略で、映像の動きの多い/少ない部分に合わせて記録する容量を可変制御する方式です。これにより、効率の良い録画が可能になります。

XDE 52

XP(録画モード) 20

あ

頭出し

| | |
|-----------|----|
| サーチ | 49 |
| スキップ | 49 |
| ワンタッチスキップ | 49 |
| ワンタッチリプレイ | 49 |

アフターサービス 準備編75

アングル

| | |
|----------|----|
| アングルアイコン | 98 |
| 再生中の切り換え | 52 |

アンテナレベル 準備編35

1回だけ録画可能(コピーワンス)番組 79

インターレース(飛び越し走査)(480i)

テレビに映像を映すときに従来から行われている方式で、1つの画像(有効走査線数480本)を1本とばしの半分ずつ2回に分けて表示します。これにより、1つの画像を1/30秒(30コマ/秒)で映します。

お知らせメール

| | |
|-------|----|
| 外部メール | 94 |
| 内部メール | 94 |
| ボード | 94 |

音楽用CD 115

音声・音声言語

| | |
|----------|-----|
| 音声言語設定 | 98 |
| 再生中の切り換え | 51 |
| 視聴中の切り換え | 18 |
| 録画 | 112 |

か

| | |
|---|--------|
| 画面表示 | 11 |
| 結露(露付き) | 準備編 61 |
| 言語コード一覧 | 101 |
| コピーガード、コピー制御信号 | |
| 複製防止機能のことです。 | |
| 著作権保護のため、著作権者などによって複製を制限する信号が記録されているソフトや番組を録画できません。 | |

さ

| | |
|--------------------|-----|
| 再生 | |
| 一時停止 | 48 |
| 追っかけ再生 | 50 |
| おまかせプレイ | 44 |
| コマ送り/コマ戻し | 48 |
| 再生開始位置(レジューム機能) | 43 |
| 市販のソフトの再生 | 46 |
| 写真(JPEG) | 54 |
| スロー/逆スロー | 48 |
| ハイビジョン画質の動画(AVCHD) | 46 |
| 早見早聞再生(音声付早送り) | 48 |
| 早戻し/早送り | 48 |
| リピート | 50 |
| 録画した番組の再生 | 42 |
| 録画リスト画面 | 44 |
| 最大記録可能数/登録数/文字数 | 136 |

| | |
|------------|-----|
| 視聴 | |
| チャンネルで選局 | 17 |
| 番組表から選局 | 17 |
| 本機で受信できる放送 | 113 |

視聴制限(パレンタルレベル)

デジタル放送やソフト側で設定した、視聴を制限するための機能です。レベルの強弱によって、暴力シーンなどを子供に見せないように再生できます。

| | |
|-------------|----|
| BD視聴制限レベル | 98 |
| DVD視聴制限レベル | 98 |
| デジタル放送の視聴制限 | 19 |

字幕放送

デジタル放送の番組で画面上にセリフなどを文字で表示できる放送です。放送中に番組からのお知らせを表示する【文字スーパー】という機能もあります。

| | |
|----------|-----|
| 再生中の切り換え | 51 |
| 視聴中の切り換え | 18 |
| 字幕言語設定 | 98 |
| 録画 | 112 |
| 瞬速起動 | 100 |

初期化(フォーマット)

録画用ディスクを本機で記録できるように処理したり、録画方式を変更したりするときに行います。初期化(フォーマット)を行うと、それまで記録されていた内容はすべて消去されます。

| | |
|-------------|-----|
| BDビデオデータ消去 | 104 |
| USBメモリ | 104 |
| すべての初期化 | 104 |
| 宅外配信 | 104 |
| ディスクのフォーマット | 105 |
| ネットワーク | 104 |
| 本体設定 | 104 |

診断モード

準備編 56

本機の主な動作やチャンネル状況を診断したり、ディスク、USB-HDDの情報を表示したりする機能です。

| | |
|----------|----|
| スタートメニュー | |
| 簡単モード | 14 |
| スタートメニュー | 13 |

スチルモード

96

セカンダリ音声

51

セカンダリビデオ

52

接続

| | |
|----------|--------|
| HDMIケーブル | 準備編 12 |
| USB-HDD | 準備編 38 |
| USB機器 | 10 |
| アンテナ線 | 準備編 12 |
| オーディオ機器 | 準備編 41 |
| ケーブルテレビ | 準備編 20 |
| 電源プラグ | 準備編 13 |

双方向サービス、通信

視聴者が自宅にいながら、クイズ番組への参加、アンケートの回答、買い物などをすることができます。利用するにはネットワークの接続と設定が必要です。

た

待機設定

100

ダウンロード

準備編 55

ダビング

| | |
|--------------------|----|
| 1回だけ録画可能 | 74 |
| 移動 | 78 |
| かんたんダビング | 71 |
| 高速ダビング | 78 |
| コピー | 78 |
| ダビング10(コピー9回+移動1回) | 74 |
| ダビング制限 | 74 |
| ダビングの種類 | 70 |
| ダビング方向 | 70 |
| 等速ダビング | 78 |
| 複数番組のダビング | 72 |

ダビング10(コピー9回+移動1回)番組

79

| | |
|--------------|-----|
| チャプター | |
| 結合 | 57 |
| 削除 | 57 |
| チャプター自動生成 | 98 |
| チャプターとは | 117 |
| チャプターリピート | 50 |
| 分割 | 57 |
| マジックチャプター | 98 |

つづき再生(レジューム停止)
再生中に停止すると停止位置が記憶され、記憶している停止位置から再生を始めることができます。

| | |
|-------------|-----|
| ディスク | |
| 構成区分 | 117 |
| 残量表示 | 11 |
| ディスク情報 | 47 |
| ディスクメニュー | 46 |
| 名前の変更 | 106 |
| ファイナライズ | 107 |
| 保護・保護の解除 | 106 |

データ放送 113
お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることができます。例えば、お客様がお住まいの地域の天気予報をいつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送や、ラジオ放送に連動したデータ放送もあります。
その他に、ネットワークを使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスなどがあります。

デジタルハイビジョン
デジタル放送のハイビジョン画質のテレビ放送です。有効走査線数1080本です。

| | |
|----------------|-----|
| テレビ画面保護 | 100 |
| トラック | 117 |

音楽用CDの曲ごとの区切りを「トラック」といいます。

| | |
|-------------|----|
| な | |
| ネットdeダビングHD | 81 |
| ネットdeナビ | 90 |
| ネットdeレック | 38 |
| ノイズリダクション | 52 |

は

バーチャル・パッケージ 53
一部のBD-Videoでは、他のメディア(ローカルストレージ)にデータをコピーして再生しながらいろいろな機能を楽しむことができ、このようなディスクをバーチャル・パッケージと呼んでいます。
データのコピーや再生のしかたなどは、BD-Videoによって異なります。

ハイビジョン画質、HD(エイチディー)放送
HDはHigh Definitionの略で、デジタル放送のハイビジョン画質のテレビ放送です。有効走査線数は720本または1080本です。
標準画質(SD放送)よりも、高画質・高音質な映像・音声が楽しめます。

はじめての設定 準備編21

| | |
|---|-----|
| 番組/チャプター | |
| HDDやブルーレイディスク/DVDの大きな区切りを「番組」、番組の中の小さな区切りを「チャプター」といいます。 | |
| 削除 | 63 |
| 番組一覧 | 44 |
| 番組とチャプターについて | 117 |
| 番組名の変更 | 62 |
| 保護 | 62 |

| | |
|------------|----|
| 番組表 | |
| 受信 | 22 |
| 番組の詳細内容 | 17 |

バンスキャン
標準テレビ(4:3)にワイド映像を映す方法の1つで、映像の上下方向が画面いっぱいに表示され、左右方向が一部カットされます。

ピクチャー・イン・ピクチャー 52

引越し・バックアップ 85
SeeQVault対応USB-HDDに、本機のHDDから全番組の引越し・バックアップが可能です。引越し・バックアップした番組は、本機能に対応した当社製の他の機器でも再生やダビングができます。

ビットストリーム
圧縮されてデジタル信号に置き換えられた信号のことで、対応しているアンプなどによってそれぞれに合った信号に変換されます。

ビットレート
映像・音声データを記録する際に、1秒間に書き込む情報量のことをいいます。

標準画質、SD(エスディー)放送
SDはStandard Definitionの略で、デジタル放送の標準画質のテレビ放送です。有効走査線数480本です。

ファイナライズ
本機で録画したBD-R、DVD-RW/-Rを、他のブルーレイディスクレコーダーやプレーヤーなどで再生できるようにする機能です。

| | |
|---|-------|
| フォルダ | 64 |
| 付属品 | 準備編4 |
| プレイリスト | |
| おまかせプレイリスト作成 | 60 |
| 奇数チャプタープレイリスト作成 | 60 |
| 偶数チャプタープレイリスト作成 | 60 |
| 手動選択プレイリスト作成 | 60 |
| プログレッシブ(順次走査)(480p) | |
| テレビに映像を映すときに、1つの画像(有効走査線数480本)を一度に表示し、1/60秒(60コマ/秒)で映します。 | |
| インターレース出力に対し、ちらつきの少ない高密度の映像を楽しめます。 | |
| 編集 | 56 |
| 放送受信設定 | 準備編32 |
| 放送の種類 (地上、BS、110度CSデジタル放送) | 113 |
| ポップアップメニュー | 46 |
| 本体 | |
| 前面 | 8 |
| 背面 | 準備編5 |
| 本体設定 | |
| 項目と設定内容 | 96 |
| 設定のしかた | 96 |

ま

マルチ番組(マルチビュー)

1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送です。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

| | |
|-------------|-------|
| 再生中の切り換え | 52 |
| 視聴中の切り換え | 19 |
| 未使用時自動電源オフ | 100 |
| メッセージ | 120 |
| メディア | |
| 本機で使えるメディア | 102 |
| メディアの管理 | 106 |
| 文字スーパーの表示切換 | 準備編33 |
| 文字入力 | 68 |
| 持ち出し用番組 | |
| 端末機器へダビング | 87 |
| 持ち出し用番組の録画 | 88 |
| 持ち出し用番組への変換 | 88 |

ら

ラジオ放送 113

リージョンコード(再生可能地域番号)

BD-VideoやDVD-Videoは、国によって再生できる記号や番号が分けられており、これらをリージョンコードと呼びます。日本の場合、BD-Videoは「A」、DVD-Videoは「2」になっており、本機ではその記号または番号を含んだソフトだけ再生できます。

リニアPCM(ピーシーエム)

PCMはPulse Code Modulationの略で、リニアPCMはデジタル音声をそのまま圧縮せずに記録する方式です。

リモコン

| | |
|----------|-------|
| 乾電池の入れかた | 準備編13 |
| テレビ操作 | 準備編30 |
| ボタン名と働き | 9 |
| リモコンコード | 準備編31 |

レグザリンク

HDMI CEC(Consumer Electronics Control)を使用した、HDMIで規格化されている当社製レグザシリーズ(テレビ)との連動操作が可能になる機能です。

| | |
|---------------|-------|
| レグザリンク・コントローラ | 準備編54 |
| レグザリンクシェア | 準備編50 |
| レグザリンクダビング | 80 |

レジュームポイント

再生中に停止したときの停止位置を記憶します。

レターボックス

標準テレビ(4:3)にワイド映像を映す方法の1つで、映像の左右方向が画面いっぱいに表示され、上下方向に帯がつかます。

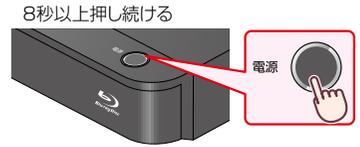
録画

| | |
|-----------|----|
| 一時停止 | 35 |
| 一発予約 | 25 |
| イベントリレー | 29 |
| おまかせ自動録画 | 36 |
| 時刻指定予約 | 30 |
| 自動追跡 | 29 |
| 代理録画 | 40 |
| 同時録画 | 31 |
| 番組検索 | 26 |
| 番組表予約 | 28 |
| ぴったり録画 | 29 |
| 毎週/毎日録画 | 30 |
| 予約一覧 | 32 |
| 予約スキップ | 34 |
| 予約の取り消し | 34 |
| 予約の内容を変更 | 33 |
| 予約を確認 | 32 |
| 録画制限 | 20 |
| 録画の停止 | 35 |
| 録画モード | 20 |
| ワンタッチタイマー | 21 |

商品のお問い合わせに関して

リモコンでも本機のボタンでも操作できなくなったときは、以下の操作を試してみてください

- 1 リモコンの  を押しながら本機の  を押して、電源を切る。しばらくたっても電源が切れない場合は、本機の  を8秒間以上押し続けて、電源を切る
- 2 電源プラグをコンセントから抜き、数分間待つ
- 3 電源プラグをコンセントに差し込む
- 4 電源を入れて、動作を確認する



※この操作をしても正常に動作しない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、修理をご依頼ください。

基本的な取扱方法や故障と思われる場合のご確認

東芝ブルーレイ/DVD <レグザ> お客様サポートページをご覧ください
http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

商品選びのご相談や、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

『東芝DVD インフォメーションセンター』

0120-96-3755

※間違い電話が増えております。電話番号をよくお確かめのうえ、おかけいただきますようお願いいたします。

※フリーダイヤルは携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません

受付時間：365日 9:00 ~ 20:00

(携帯電話からの
ご利用は)

ナビダイヤル
(通話料：有料)

0570-00-3755

(PHSやIP電話
からのご利用は)

(通話料：有料)

03-6830-1855

(FAX)

(有料)

03-3258-0470

- ・「東芝DVD インフォメーションセンター」は東芝ライフスタイル株式会社が運営しております。
- ・お客様の個人情報は、当社の「個人情報保護規程」に従い適切な保護を実施しています。
- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する株式会社東芝を含む東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ブルーレイディスクレコーダー / DVDレコーダー 訪問サポート(有償)

以下のURLから有償訪問サポートの内容をご確認いただけます。お気軽にご連絡ください。

<http://www.qac.jp/toshiba/>

訪問サポートは委託協力会社のキューアンドエー株式会社がお伺いします。



愛情点検

長年ご使用のブルーレイディスクレコーダー 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障の点検をぜひ！

ご使用の際
このような症状は
ありませんか？

- ・再生しても音や映像が出ない。
- ・煙が出たり、異常なおいや音がする。
- ・水や異物がはいつた。
- ・ディスクが傷ついたり、取り出しができない。
- ・電源コード、プラグが異常に熱くなる。
- ・その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険ですので、絶対に行わないでください。

©2014 Toshiba Lifestyle Products & Services Corporation
 無断複製および転載を禁ず

東芝ライフスタイル株式会社

〒198-8710 東京都青梅市末広町2-9

*所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

EAW11JH / EAW10JH
 2VMN00146C ★★
 Printed in China



* 2 V M N 0 0 1 4 6 C *